

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11) 特許番号

特許第5310900号
(P5310900)

(45) 発行日 平成25年10月9日 (2013. 10. 9)

(24) 登録日 平成25年7月12日 (2013. 7. 12)

(51) Int. Cl.

F I

G O 3 B 15/05 (2006. 01)

G O 3 B 15/05

H O 4 N 5/225 (2006. 01)

H O 4 N 5/225

F

H O 4 N 5/238 (2006. 01)

H O 4 N 5/238

Z

G O 3 B 15/03 (2006. 01)

G O 3 B 15/03

Q

G O 3 B 17/56 (2006. 01)

G O 3 B 17/56

J

請求項の数 16 (全 73 頁)

(21) 出願番号 特願2012-88664 (P2012-88664)
 (22) 出願日 平成24年4月9日 (2012. 4. 9)
 (65) 公開番号 特開2013-33212 (P2013-33212A)
 (43) 公開日 平成25年2月14日 (2013. 2. 14)
 審査請求日 平成24年4月9日 (2012. 4. 9)
 (31) 優先権主張番号 特願2011-146815 (P2011-146815)
 (32) 優先日 平成23年6月30日 (2011. 6. 30)
 (33) 優先権主張国 日本国 (JP)

早期審査対象出願

(73) 特許権者 000004112
 株式会社ニコン
 東京都千代田区有楽町1丁目12番1号
 (74) 代理人 100064908
 弁理士 志賀 正武
 (74) 代理人 100108578
 弁理士 高橋 昭男
 (72) 発明者 元木 康之
 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 株式会社ニコン内
 (72) 発明者 小曾根 昭裕
 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 株式会社ニコン内

審査官 菊岡 智代

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 アクセサリー、カメラ、アクセサリーシュー、及びコネクター

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カメラに装着可能なアクセサリーであって、

前記アクセサリーが前記カメラで制御可能な状態であることを前記カメラが検出するための検出レベルを、前記カメラに提供する検出レベル提供端子を含む複数の端子を備え、

前記複数の端子のうち前記検出レベル提供端子の両隣に配置される端子は、前記検出レベル提供端子と短絡状態であったとしても、前記アクセサリーが前記カメラに装着され、前記カメラによって前記検出レベル提供端子の前記検出レベルを認識する際に、前記検出レベルとは見做されないレベル状態を維持可能な端子である

ことを特徴とするアクセサリー。

10

【請求項 2】

前記検出レベル提供端子の両隣に配置される端子の一方は、前記アクセサリーに関する情報を含むデータ信号を、前記カメラに対して出力するデータ信号出力端子である

ことを特徴とする請求項 1 に記載のアクセサリー。

【請求項 3】

前記アクセサリーは、光を発する発光部を備え、

前記検出レベル提供端子の両隣に配置される端子の他方は、前記発光部を制御する発光制御信号が前記カメラから入力される発光信号入力端子である

ことを特徴とする請求項 2 に記載のアクセサリー。

【請求項 4】

20

前記複数の端子は、前記データ信号の通信を前記カメラとの間で行うデータ信号通信の開始を制御する通信制御信号が前記カメラから入力される通信制御信号入力端子と、前記データ信号に同期するクロック信号を前記カメラに出力するクロック信号出力端子と、をさらに含み

前記複数の端子において、前記通信制御信号入力端子、前記発光信号入力端子、前記検出レベル提供端子、前記データ信号出力端子、及び前記クロック信号出力端子が、この順に配置される

ことを特徴とする請求項 3 に記載のアクセサリ。

【請求項 5】

前記アクセサリは、前記カメラから供給される制御信号によって制御され、

10

前記アクセサリが前記カメラに装着されている場合に、前記検出レベルのレベルは、前記制御信号の基準電位が示すレベルと同じである

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載のアクセサリ。

【請求項 6】

前記検出レベル提供端子の両隣に配置される端子と電氣的に接続される信号線には、ブルアップ抵抗が接続されている

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 5 のいずれか一項に記載のアクセサリ。

【請求項 7】

前記カメラからの前記アクセサリの取り外しに応じて前記複数の端子の配列方向に対して所定の方向に移動する可動部材を含み、前記検出レベルの状態を切替える第 1 スイッチ部をさらに備え、

20

前記可動部材が前記所定の方向に移動することによって、前記検出レベルの状態が切替わる

ことを特徴とする請求項 6 に記載のアクセサリ。

【請求項 8】

前記可動部材は、前記アクセサリが前記カメラに装着される際に前記カメラから受ける力によって前記所定の方向に移動する

ことを特徴とする請求項 7 に記載のアクセサリ。

【請求項 9】

前記可動部材は、前記アクセサリが前記カメラに装着されている場合に、前記カメラに係止されることによって、前記カメラに対する前記アクセサリの移動を規制する

30

ことを特徴とする請求項 7 又は請求項 8 に記載のアクセサリ。

【請求項 10】

前記可動部材を前記所定の方向に移動させるための操作を受け付ける操作部を備える

ことを特徴とする請求項 7 から請求項 9 のいずれか一項に記載のアクセサリ。

【請求項 11】

前記検出レベルの状態を切替える第 2 スイッチ部を更に備え、

前記第 2 スイッチ部は、前記検出レベル提供端子に接続された信号線に対して前記第 1 スイッチ部と直列に接続されている

ことを特徴とする請求項 7 から請求項 10 のいずれか一項に記載のアクセサリ。

40

【請求項 12】

前記第 2 スイッチ部は、前記検出レベルの状態を切り替えるための操作を受け付ける操作部を備える

ことを特徴とする請求項 11 に記載のアクセサリ。

【請求項 13】

前記複数の端子は、それぞれ、線形状を備えており、且つ前記線形状の端部において、前記カメラの端子と接続される

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 12 のいずれか一項に記載のアクセサリ。

【請求項 14】

アクセサリを装着可能なカメラであって、

50

前記アクセサリが前記カメラで制御可能な状態であることを前記カメラが検出するための検出レベルを、前記アクセサリから提供される検出レベル端子を含み、

前記検出レベル端子の両隣に配置される端子は、前記検出レベル端子と短絡した場合に、当該検出レベル端子において前記検出レベルとは見做されないレベル状態を維持可能な端子である

ことを特徴とするカメラ。

【請求項 15】

カメラに着脱可能なアクセサリを着脱可能なアクセサリシューであって、

前記アクセサリが前記カメラで制御可能な状態であることを前記カメラが検出するための検出レベルを、前記アクセサリから提供される検出レベル端子を含み、

前記検出レベル端子の両隣に配置される端子は、前記検出レベル端子と短絡した場合に、当該検出レベル端子において前記検出レベルとは見做されないレベル状態を維持可能な端子である

ことを特徴とするアクセサリシュー。

【請求項 16】

アクセサリを着脱可能なカメラに着脱可能なコネクタであって、

前記アクセサリが前記カメラで制御可能な状態であることを前記カメラが検出するための検出レベルを、前記カメラに提供する検出レベル提供端子を含み、

前記検出レベル提供端子の両隣に配置される端子は、前記検出レベル提供端子と短絡状態であったとしても、前記アクセサリが前記カメラに装着され、前記カメラによって前記検出レベル提供端子の前記検出レベルを認識する際に、前記検出レベルとは見做されないレベル状態を維持可能な端子である

ことを特徴とするコネクタ。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、アクセサリ、カメラ、アクセサリシュー、及びコネクタに関する。

【背景技術】

【0002】

カメラは、閃光装置等のアクセサリとともに使用されることがある（例えば、特許文献1参照）。アクセサリは、カメラのアクセサリシュー（シュー座、ホットシュー等ともよばれる）に接続されて、使用される。アクセサリシューは、アクセサリを制御する制御信号をアクセサリへ出力する端子を有する。カメラは、アクセサリシューの端子を介してアクセサリに制御信号を送信し、アクセサリを制御することができる。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0003】

【特許文献1】米国特許出願公開第2010/0329302号明細書

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

カメラ及びアクセサリを備えるカメラシステムは、電気的な安全性が高いことが期待される。本発明は上記の事情に鑑み成されたものであって、電気的な安全性の高いアクセサリ、カメラ、アクセサリシュー、及びコネクタを提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

【0005】

本発明の第1の態様のアクセサリは、カメラに装着可能なアクセサリであって、前記複数の端子は、前記アクセサリが前記カメラで制御可能な状態であることを前記カメラが検出するための検出レベルを、前記カメラに提供する検出レベル提供端子を含む複数の端子を備え、前記複数の端子のうち前記検出レベル提供端子の両隣に配置される端子は

10

20

30

40

50

、前記検出レベル提供端子と短絡状態であったとしても、前記アクセサリが前記カメラに装着され、前記カメラによって前記検出レベル提供端子の前記検出レベルを認識する際に、前記検出レベルとは見做されないレベル状態を維持可能な端子であることを特徴とする。

【 0 0 0 6 】

本発明の第 2 の態様のカメラは、アクセサリを装着可能なカメラであって、前記アクセサリが前記カメラで制御可能な状態であることを前記カメラが検出するための検出レベルを、前記アクセサリから提供される検出レベル端子を含み、前記検出レベル端子の両隣に配置される端子は、前記検出レベル端子と短絡した場合に、当該検出レベル端子において前記検出レベルとは見做されないレベル状態を維持可能な端子であることを特徴とする。

10

【 0 0 0 7 】

本発明の第 3 の態様のアクセサリシューは、カメラに着脱可能なアクセサリを着脱可能なアクセサリシューであって、前記アクセサリが前記カメラで制御可能な状態であることを前記カメラが検出するための検出レベルを、前記アクセサリから提供される検出レベル端子を含み、前記検出レベル端子の両隣に配置される端子は、前記検出レベル端子と短絡した場合に、当該検出レベル端子において前記検出レベルとは見做されないレベル状態を維持可能な端子であることを特徴とする。

【 0 0 0 8 】

本発明の第 4 の態様のコネクタは、アクセサリを着脱可能なカメラに着脱可能なコネクタであって、前記アクセサリが前記カメラで制御可能な状態であることを前記カメラが検出するための検出レベルを、前記カメラに提供される検出レベル提供端子を含み、前記検出レベル提供端子の両隣に配置される端子は、前記検出レベル提供端子と短絡状態であったとしても、前記アクセサリが前記カメラに装着され、前記カメラによって前記検出レベル提供端子の前記検出レベルを認識する際に、前記検出レベルとは見做されないレベル状態を維持可能な端子であることを特徴とする。

20

【発明の効果】

【 0 0 0 9 】

本発明によれば、通信安全性が高いアクセサリ、カメラ、アクセサリシュー、及びコネクタを提供することができる。

30

【図面の簡単な説明】

【 0 0 1 0 】

【図 1】本実施形態のカメラシステムの外観を示す図である。

【図 2】本実施形態のカメラシステムを図 1 とは反対側から見た図である。

【図 3】本実施形態のアクセサリシューの外観を示す図である。

【図 4】本実施形態のアクセサリを示す図である。

【図 5】本実施形態のコネクタの外観を示す図である。

【図 6】本実施形態のカメラシステムの機能構成を示すブロック図である。

【図 7】本実施形態のアクセサリの構成、及びアクセサリとカメラとの接続関係を示す図である。

40

【図 8】充電制御において各処理を行うタイミングを示す図である。

【図 9】(A) は、起動検出レベルとカメラ制御部との接続関係を模式的に示す図、(B) は、レベル切替部の構成模式的に示す図である。

【図 1 0】本実施形態のカメラシステムにおける処理の手順を示す図である。

【図 1 1】通信準備シーケンスにおける処理の手順を示す図である。

【図 1 2】初期通信シーケンスにおける処理の手順を示す図である。

【図 1 3】図 1 2 から続く処理の手順を示す図である。

【図 1 4】アクセサリに電力を供給する制御における処理の手順を示す図である。

【図 1 5】定常通信シーケンスにおける処理の手順を示す図である。

【図 1 6】図 1 5 から続く処理の手順を示す図である。

50

【図 1 7】各発光機能を有効又は無効にする設定処理の手順を示す図である。
【図 1 8】充電制御の処理の手順を示す図である。
【図 1 9】初期通信シーケンスにおける充電制御の処理の手順を示す図である。
【図 2 0】定常通信シーケンスにおける充電制御の処理の手順を示す図である。
【図 2 1】撮影シーケンスにおける処理の手順を示す図である。
【図 2 2】照明発光機能を機能させる撮影シーケンスにおける処理の手順を示す図である。

【図 2 3】点灯時間を延長する制御の各処理を行うタイミングを示す図である。
【図 2 4】アクセサリにおける処理を終了する処理の手順を示す図である。
【図 2 5】変形例 1 の初期通信シーケンスにおける処理の手順を示す図である。
【図 2 6】変形例 2 の給電制御における処理の手順を示す図である。
【図 2 7】変形例 3 の充電制御の処理の手順を示す図である。
【発明を実施するための形態】

【 0 0 1 1 】

(第 1 実施形態)

本実施形態について説明する。以下の説明において、同様の構成要素については、同じ符号を付してその説明を簡略化あるいは省略することがある。

【 0 0 1 2 】

図 1 は、本実施形態のカメラシステム 1 の外観を示す図である。図 2 は、本実施形態のカメラシステム 1 を図 1 とは反対側から見た図である。

【 0 0 1 3 】

図 1 及び図 2 に示すカメラシステム 1 は、カメラ 1 0 (カメラボディ 1 0 0 及び撮影レンズ 2 0 0) 及びアクセサリ 4 0 0 を備える。本実施形態のアクセサリ 4 0 0 は、発光機能を有し、被写体を照らすことができる外付けの(カメラ 1 0 に着脱可能な)照明装置である。カメラ 1 0 は、アクセサリ 4 0 0 と通信して、アクセサリ 4 0 0 を制御することができる。カメラシステム 1 は、例えば、アクセサリ 4 0 0 によって被写体を照らしながら、カメラ 1 0 によって被写体の像を撮像することができる。

【 0 0 1 4 】

図 1 に示すように、カメラ 1 0 は、カメラボディ 1 0 0 及び撮影レンズ(交換レンズ) 2 0 0 を備える。カメラボディ 1 0 0 は、撮影レンズ 2 0 0 を取り付け可能なレンズマウント 1 1 を備える。なお、撮影レンズ 2 0 0 は、カメラボディ 1 0 0 とマウントするためのレンズ側マウント(不図示)を備えている。撮影レンズ 2 0 0 はそのレンズ側マウントを介して、レンズマウント 1 1 に対して着脱可能である。カメラボディ 1 0 0 は、レンズマウント 1 1 が配置されている正面 1 2 に対して側方を向く側面のうち上部に配置された頂面(上面) 1 3 と、正面 1 2 とは反対側に配置された背面 1 4 とを有する。

【 0 0 1 5 】

カメラボディ 1 0 0 は、それぞれ頂面 1 3 に配置された、リリース釦 1 6、アクセサリシュー(以下、シュー座 1 5 という)、及び電源スイッチ 3 1 を備える。カメラ 1 0 は、リリース釦 1 6 が押下されたことを検出して、撮像処理等の各種処理を行う。シュー座 1 5 は、アクセサリ 4 0 0 を取り付け可能なように、構成されている。電源スイッチ 3 1 は、カメラボディ 1 0 0 のオン状態とオフ状態とを切替えるスイッチである。

【 0 0 1 6 】

本実施形態において、図 1 等 に示す X Y Z 直交座標系を設定し、構成要素の位置関係等を説明することがある。この X Y Z 直交座標系において、Y 軸方向は、撮影レンズ 2 0 0 の光軸とほぼ平行な方向である。この X Y Z 直交座標系において、X 軸方向及び Z 軸方向は、それぞれ Y 軸方向と直交し、かつ互いに直交する方向である。正面 1 2 及び背面 1 4 は、それぞれ、Y 軸方向とほぼ直交している。頂面 1 3 は、Z 軸方向とほぼ直交している。

【 0 0 1 7 】

アクセサリ 4 0 0 は、アクセサリ本体 4 1 0、コネクタ 4 2 0、及び発光部 4 2

10

20

30

40

50

5を備える。発光部425は、それぞれ光を射出する射出面を備えた閃光発光部430及び照明光発光部435を備える。アクセサリ本体410は、照明光発光部435及び各種電気部品などを収容している。コネクタ420は、アクセサリ本体410の下方に設けられている。コネクタ420は、カメラボディ100のシュー座15に対して着脱可能である。アクセサリ400は、コネクタ420がシュー座15に装着されることによって、カメラボディ100に装着されてカメラボディ100に対して固定される。閃光発光部430は、アクセサリ本体410に対してコネクタ420とは反対側(上方)に設けられている。閃光発光部430は、アクセサリ400がカメラボディ100に取り付けられた状態で且つ閃光発光部430の射出面がカメラボディ100の正面12側(+Y方向側)の方向を向いている場合には、撮影レンズ200の光軸とほぼ平行な方向に閃光照明光(Xe管からの閃光発光)を発することができる。閃光発光部430はその射出面の向き(姿勢)を、アクセサリ本体410に対して変化(姿勢変化)できるように設けられている。例えば、閃光発光部430の射出面を、アクセサリ本体410の上方(+Z側)に向けて閃光照明光を発することもできる。一方、照明光発光部435は、アクセサリ400がカメラボディ100に取り付けられた状態で、カメラボディ100の正面12側(+Y側)に向けて(撮影レンズ200の光軸とほぼ平行な方向に)連続照明光(例えばLED照明光)を発することができる。

10

【0018】

図2に示すように、カメラボディ100は、背面14に配置された表示部102と、背面14に配置された設定スイッチ104とを備える。表示部102は、液晶表示素子や有機エレクトロルミネッセンス表示素子等の表示素子を備える。表示部102は、撮像される画像、各種設定を示す画像、アクセサリ400の状態を示す画像、撮像条件を示す画像等を表示することができる。設定スイッチ104は、カメラ10とアクセサリ400の各種設定項目を変更するためのユーザーからの入力を、受け付けることができる。各種設定項目は、ズーム倍率設定、撮影モード設定、ホワイトバランス設定、露光時間設定、表示切り替え設定のうちの少なくとも1つを含む。撮影モード設定は、例えば、オートモード設定又はマニュアルモード設定である。

20

【0019】

図2に示すように、アクセサリ400は、第1パイロットランプ455(パイロットランプ)、第2パイロットランプ460(パイロットランプ)、第1操作部424、及び第2操作部471を備える。第1パイロットランプ455は、図1に示した閃光発光部430の動作状態に応じて発光する。第2パイロットランプ460は、図1に示した照明光発光部435の動作状態に応じて発光する。第1操作部424は、アクセサリ400をカメラボディ100から取り外すために、ユーザーによって操作される操作部材である(換言すれば第1操作部424は取外し操作部材である)。第2操作部471は、アクセサリ400の機能全体のオン状態とオフ状態とを切替えるために、ユーザーによって操作される操作部材である(換言すれば第2操作部471はON/OFF操作スイッチである)。

30

【0020】

図3は、本実施形態のシュー座15の外観を示す図である。図4は、シュー座15を図3の上から(図3の天板部22から-Z軸方向に)、部分的に透過して見た平面図である。

40

【0021】

シュー座15は、底板部21、天板部22、底板部21と天板部22との間に配置された側板部23、底板部21と天板部22との間に配置された開口24、及び底板部21に配置された端子部25を備える。

【0022】

底板部21は、図1に示したカメラボディ100の頂面13に取付けられている。底板部21は、カメラボディ100の頂面13に取付けるのに用いられる取り付け孔26と、アクセサリ400を係止するのに用いられる係止孔27とを有する。底板部21は、取り付け孔26の内側に配置されるネジ等によって、カメラボディ100の頂面13に固定

50

される。本実施形態において、+Z軸方向を「上方」ということがある。

【0023】

天板部22は、上方(Z軸方向)から見た平面形状がほぼU字形状である。天板部22は、上方(Z軸方向)から見て側板部23よりも内側に張出している。側板部23は、開口24から所定方向(Y軸方向)に延びる一对の内壁を有する。側板部23の一对の内壁は、内壁の延在方向(Y軸方向)に直交する方向(X軸方向)にて、互いに向かい合って配置されている。

【0024】

開口24は、底板部21から天板部22へ向かう方向(Z軸方向)に対して交差する方向に向って、開いている。開口24は、側板部23の内壁の延在方向(Y軸方向)にほぼ平行な方向に向って、開いている。開口24は、コネクタ420を挿入することができ

10

【0025】

端子部25は、図4において符号Tp1からTp12で示される複数(12個)の端子を有する。端子部25の複数の端子は、それぞれ、側板部23の内壁の延在方向(Y軸方向)にほぼ平行な方向に、延びている。端子部25の複数の端子は、側板部23の内壁の延在方向に対して直交する方向(X軸方向)に並んで配設されている。端子部25の端子は、上方から見て、天板部22に一部重なる(覆われる)領域に配置されている。

【0026】

複数の端子のうちの少なくとも1つの端子は、他の端子とY軸方向の長さが異なってもよい。例えば、本実施形態において、符号Tp1からTp12で示される12個の端子は全て、+Y側の端部の位置が揃っている。その一方で符号Tp1からTp3で示す3つの端子の長さは、符号Tp4からTp12で示される端子よりも-Y軸方向に長い。すなわち、本実施形態において、符号Tp1からTp3で示す3つの端子は、他の端子よりも-Y側に突出している。後述するようにTp1からTp3はいわゆるグランド端子となっている。これらグランド端子を他端子よりも長い端子構成にした理由は後述する。

20

【0027】

アクセサリ400は、シュー座15の開口24にコネクタ420を挿入して所定方向(+Y軸方向)にスライド移動させることによって、シュー座15に取付けられる(図1参照)。

30

【0028】

図5は、本実施形態のコネクタ420の外観を示す図である。コネクタ420は、底部421と、底部421からコネクタ420の外部に向って突出する可動部材(以下、係止爪422という)と、底部421に設けられた端子部423とを備える。

【0029】

底部421は、コネクタ420がシュー座15に取付けられた状態で、シュー座15の底板部21と接触する。係止爪422は、所定方向に進退(移動)できるように、設けられている。本実施形態において、係止爪422が進退する所定方向は、係止爪422が底部421から突出する方向(Z軸方向)である。係止爪422は、底部421から突出する位置と、アクセサリ400の内部に收容される位置との間で、移動可能である。係止爪422は、底部421からコネクタ420の外部へ突出する側(-Z側)に押されるように、バネ等で付勢されている。係止爪422は、コネクタ420がシュー座15に取付けられる際にコネクタ420がスライド移動されるにつれて、シュー座15の底板部21に押されて(力を受けて)+Z側に退避した後に、係止孔27の形成位置で係止孔27内に進出する。これにより、コネクタ420は、係止爪422がシュー座15の係止孔27の内周面と係止され、スライド方向(Y軸方向)においてシュー座15に対する移動が規制される。

40

【0030】

コネクタ420は、開口24に挿入された状態で、底板部21と天板部22との間に配置され、底板部21から天板部22に向う方向においてシュー座15に対する移動が規

50

制される。コネクタ 420 は、開口 24 に挿入された状態で、側板部 23 の一对の内壁の間に配置され、側板部 23 の一方の内壁から他方の内壁に向う方向（X 軸方向）においてシュー座 15 に対する移動が規制される。

【0031】

第 1 操作部 424（図 2 参照）は、係止爪 422 を所定の方向に移動させるために、ユーザーによって操作可能な操作部材である。本実施形態の第 1 操作部 424 は、アクセサリ本体 410 の背面側に設けられている。第 1 操作部 424 は、ユーザーの操作により受ける力を係止爪 422 に伝えるリンク機構を備える。係止爪 422 は、第 1 操作部 424 のリンク機構から受ける力によって、所定の方向（図 5 の +Z 軸方向）に移動する。つまり係止爪 422 は、図 3 に示した係止孔 27 に係止されている状態で第 1 操作部 424 が操作された場合に、係止孔 27 の内側から退避するように +Z 側に移動する。これにより、アクセサリ 400 は、カメラボディ 100 に対する位置の規制が解除され、カメラボディ 100 から取り外すことが可能な状態になる。

10

【0032】

端子部 423 は、符号 Ts1 から Ts12 で示される複数（12 個）の端子を有する。端子部 423 が有する端子の数は、シュー座 15 の端子部 25 が有する端子の数と同じである。端子部 423 が有する複数の端子は、それぞれ、シュー座 15 の端子部 25 が有する複数の端子のいずれかと 1 対 1 で対応している。端子部 423 が有する複数の端子は、それぞれ、コネクタ 420 がシュー座 15 に接続された状態で、シュー座 15 の端子部 25 が有する複数の端子のうちの対応関係にある端子と接触して電氣的に接続される。

20

【0033】

図 6 は、本実施形態のカメラシステムの機能構成を示すブロック図である。図 6 に示すように、撮影レンズ 200 は、光学系 210、光学系駆動部 220、及び光学系制御部 230 を含む。被写体から撮影レンズ 200 へ入射した光は、光学系 210 を通ってカメラボディ 100 の撮像素子 121 の受光面へ入射する。

【0034】

光学系 210 は、レンズや絞り等の複数の光学部品、及び複数の光学部品を収容するレンズ鏡筒等を備える。光学系 210 は、カメラボディ 100 の外部から入射した光を結像させることができる。

【0035】

光学系駆動部 220 は、光学系 210 を駆動するアクチュエータ、光学系 210 における光学部品の位置を検出するエンコーダ、及び手振れ等による光学系 210 の移動（併進移動と回転移動の少なくとも一方）を検出するセンサーを備える。光学系駆動部 220 のアクチュエータは、例えば、フォーカシング制御用モータ、パワーズーム制御用モータ、絞り開口制御用モータ、手ブレ補正（Vibration Reduction; VR）制御用モータ、伸筒・縮筒制御用モータを含む。

30

【0036】

光学系駆動部 220 は、光学系制御部 230 からの制御指令に従って光学系駆動部 220 のアクチュエータを動作させることによって、フォーカシング制御、ズーミング制御、露出制御、VR 制御、及び撮影レンズ 200 の伸縮制御を行うことができる。フォーカシング制御は、光学系 210 が有するレンズ等の光学部品の少なくとも 1 つをフォーカシング制御用モータによって光軸方向に移動して、光学系 210 の焦点を調整する制御である。ズーミング制御は、光学系 210 が有するレンズ等の光学部品の少なくとも 1 つをパワーズーム制御用モータによって光軸方向に移動して、撮像画角を変更する制御である。露出制御は、光学系 210 を構成する絞りを絞り開口制御用モータにより駆動して、絞りの開口サイズを変化させることによって、光学系 210 を通って撮像素子 121 へ入射する光の光量等を調整する制御である。VR 制御は、光学系 210 が有するレンズ等の光学部品の少なくとも 1 つを VR 制御用モータによって光軸と交差する方向に移動して、手ブレによる像揺れを補正する制御である。伸縮制御は、伸筒・縮筒制御用モータを駆動することによって、撮影レンズ 200 を光軸方向に伸筒又は縮筒させる制御である。

40

50

【 0 0 3 7 】

光学系駆動部 2 2 0 は、カメラボディ 1 0 0 の電池収納部 1 1 0 に収納された電池 B A T から電力が供給される。光学系駆動部 2 2 0 は、カメラボディ 1 0 0 のレンズマウント 1 1 に配置された端子を介して、電池 B A T から電力が供給される。光学系駆動部 2 2 0 を構成するアクチュエータ、エンコーダ、及びセンサーは、電池 B A T から供給される電力によって動作する。

【 0 0 3 8 】

光学系制御部 2 3 0 は、カメラボディ 1 0 0 のレンズマウント 1 1 に配置された端子を介して、カメラボディ 1 0 0 のカメラ制御部 1 7 0 (後述する)と通信することができる。光学系制御部 2 3 0 は、光学系駆動部 2 2 0 のエンコーダの検出結果を示す情報及びセンサーの検出結果を示す情報を、カメラ制御部 1 7 0 に供給することができる。光学系制御部 2 3 0 からカメラ制御部 1 7 0 に供給される情報は、撮影レンズ 2 0 0 の種類を示すレンズ種類情報、レンズ焦点距離情報、露出制御によって設定された絞り値、フォーカシング制御により設定された被写体焦点距離情報、消費電力情報等を含む。消費電力情報は、駆動状態に消費する消費電力を示し、レンズ種類情報や、駆動されている状態に応じて変化する情報である。

【 0 0 3 9 】

アクセサリ 4 0 0 は、閃光発光部 4 3 0、照明光発光部 4 3 5、アクセサリ制御部 4 4 0、及び不揮発性メモリー 4 4 5 を含む。照明光発光部 4 3 5、アクセサリ制御部 4 4 0、及び不揮発性メモリー 4 4 5 は、例えば、図 1 及び図 2 に示したアクセサリ本体 4 1 0 に收容されている。アクセサリ 4 0 0 の詳細については、後述する。

【 0 0 4 0 】

カメラボディ 1 0 0 は、電池収納部 1 1 0、撮像処理部 1 2 0、シャッター駆動部 1 3 0、表示部制御回路 1 3 5、メモリー 1 4 0、メモリー制御回路 1 4 5、入力部 1 5 0、操作検出回路 1 5 5、記憶部 1 5 8、及びカメラ制御部 1 7 0 を備える。

【 0 0 4 1 】

電池収納部 1 1 0 は、一次電池や二次電池等の電池 B A T を収納することができる。電池 B A T は、電池収納部 1 1 0 に収納されることによって、カメラボディ 1 0 0 に搭載される。電池収納部 1 1 0 に収納された電池 B A T は、カメラシステム 1 の構成要素、例えば表示部 1 0 2 や撮影レンズ 2 0 0、アクセサリ 4 0 0 等の動作に必要な電力 (P W R) を供給することができる。

【 0 0 4 2 】

撮像処理部 1 2 0 は、撮像素子 1 2 1、撮像素子制御回路 1 2 2、及び画像回路 1 2 3 を備える。撮像素子 1 2 1 は、二次元的に配列された複数の画素を備える。撮像素子 1 2 1 の各画素は、C C D (C h a r g e C o u p l e d d e v i c e) や C M O S (C o m p l e m e n t a r y M e t a l O x i d e S e m i c o n d u c t o r) センサー等の受光素子を備える。撮像素子 1 2 1 の受光素子は、光学系 2 1 0 から各画素へ入射した光の光量に応じた電荷を発生する。撮像素子 1 2 1 は、各画素に入射した光により受光素子に発生した電荷を信号に変換する。撮像素子 1 2 1 は、光学系 2 1 0 を介して撮像素子 1 2 1 の受光面に形成された像 (光学像) に応じたアナログの画像信号を生成する。撮像素子 1 2 1 は、撮像素子制御回路 1 2 2 と画像回路 1 2 3 のそれぞれに接続されている。画像回路 1 2 3 は、撮像素子 1 2 1 から出力された画像信号を増幅し、アナログの画像信号をデジタル信号に変換する。撮像素子制御回路 1 2 2 は、撮像素子 1 2 1 を制御して、撮像素子 1 2 1 に像に応じた画像信号を生成させることや、生成した画像信号を出力させること等ができる。

【 0 0 4 3 】

シャッター駆動部 1 3 0 は、カメラボディ 1 0 0 に收容されているシャッターの開閉を制御する。このシャッターは、光学系 2 1 0 を通って撮像素子 1 2 1 の受光面へ入射してくる光を、シャッターが閉じた状態で遮光する。なお、カメラボディ 1 0 0 に露出制御用のシャッター機構が搭載されていない場合には、このシャッター駆動部 1 3 0 も不要であ

10

20

30

40

50

る。

【 0 0 4 4 】

表示部制御回路 1 3 5 は、例えば、表示部 1 0 2 の点灯や明るさ調整、消灯等の表示制御や、カメラ制御部 1 7 0 から出力される画像データを表示部 1 0 2 に表示させる処理を行う。

【 0 0 4 5 】

メモリー 1 4 0 は、例えば、メモリーカード等のようにカメラボディ 1 0 0 から抜き差し可能な記憶媒体である。メモリー 1 4 0 は、例えば、カメラ制御部 1 7 0 によって生成される画像データ等を記憶する。メモリー制御回路 1 4 5 は、カメラ制御部 1 7 0 とメモリー 1 4 0 との間の情報の入出力を制御する。メモリー制御回路 1 4 5 は、例えば、カメラ制御部 1 7 0 によって生成された画像データ等の情報をメモリー 1 4 0 に記憶させる処理や、メモリー 1 4 0 に記憶されている画像データ等の情報を読み出してカメラ制御部 1 7 0 に出力する処理等を行う。

10

【 0 0 4 6 】

入力部 1 5 0 は、ユーザーが操作することが可能な設定スイッチ 1 0 4 及びリリース釦 1 6 を備える。操作検出回路 1 5 5 は、入力部 1 5 0 に入力されたユーザーの操作を検出する。操作検出回路 1 5 5 は、入力部 1 5 0 に入力されたユーザーの操作を示す操作情報を生成し、生成した操作情報をカメラ制御部 1 7 0 に出力する。

【 0 0 4 7 】

記憶部 1 5 8 は、不揮発性メモリー 1 6 0 及びバッファメモリー 1 6 5 を備える。不揮発性メモリー 1 6 0 は、カメラ制御部 1 7 0 を動作させるプログラムや、撮像により生成された画像データ、装置の状態を示す情報、カメラシステム 1 の各負荷部の消費電力を示す情報、ユーザーから入力された各種設定や撮像条件等の情報を記憶する。装置の状態を示す情報は、カメラボディ 1 0 0 の電池収納部 1 1 0 に収納された電池 B A T の電圧情報（電池残量）、撮影レンズ 2 0 0 の各アクチュエータの制御状態を示す情報等を含む。カメラシステム 1 の各負荷部の消費電力を示す情報は、シャッター駆動部 1 3 0 で消費される（動作に必要な）電力、撮影レンズ 2 0 0 のアクチュエータで消費される（動作に必要な）電力、アクセサリ 4 0 0 で消費される（動作に必要な）電力等を含む。バッファメモリー 1 6 5 は、カメラ制御部 1 7 0 の制御処理に用いられる一時的な情報の記憶部である。カメラ制御部 1 7 0 は、例えば、撮像素子 1 2 1 から出力される画像信号や、画像信号に応じて生成された画像データ等をバッファメモリー 1 6 5 に一時的に記憶させる。

20

30

【 0 0 4 8 】

カメラ制御部 1 7 0 は、不揮発性メモリー 1 6 0 に記憶されたプログラムに基づいてカメラボディ 1 0 0 の構成要素の動作を制御する C P U (C e n t r a l P r o c e s s i n g U n i t) と、 A S I C (A p p l i c a t i o n S p e c i f i c I n t e g r a t e d C i r c u i t) 等の電子部品とを備える。カメラ制御部 1 7 0 は、例えば、操作検出回路 1 5 5 がカメラ制御部 1 7 0 に出力した操作情報に応じて、カメラボディ 1 0 0 への電源の投入や、光学系駆動部 2 2 0 を介した光学系 2 1 0 の駆動制御、撮像素子制御回路 1 2 2 を介した撮像素子 1 2 1 の駆動制御、表示部制御回路 1 3 5 を介した表示部 1 0 2 の表示制御、画像回路 1 2 3 に出力された画像信号に対する処理の制御等を行う。

40

【 0 0 4 9 】

カメラ制御部 1 7 0 は、画像処理部 1 7 1、表示制御部 1 7 2、撮像制御部 1 7 3、操作検出処理部 1 7 4、電力制御部 1 7 5、及び通信部 1 7 6 を含む。

【 0 0 5 0 】

画像処理部 1 7 1 は、画像回路 1 2 3 から出力された画像信号に基づいて、画像データを生成する画像処理を行う。画像処理部 1 7 1 は、画像処理により生成した画像データをバッファメモリー 1 6 5 に記憶させる。

【 0 0 5 1 】

表示制御部 1 7 2 は、画像処理部 1 7 1 によって生成されバッファメモリー 1 6 5 に記

50

憶された画像データを一定時間間隔ごとに読み出し、読み出した画像データを表示部 102 に繰り返し表示させる。また、表示制御部 172 は、画像処理部 171 によって生成されバッファメモリ 165 に記憶された画像データを一定時間間隔ごとに読み出し、動画形式のデータ（動画データ）としてメモリ 140 に記録させる。また、表示制御部 172 は、後述する電力制御部 175 の判定結果に応じて、電池 B A T の充電残量を表示部 102 に表示させる。

【0052】

操作検出処理部 174 は、操作検出回路 155 が出力した操作情報に基づいて操作検出回路 155 が検出したユーザーの操作を判定し、判定した情報をバッファメモリ 165 に記憶させる。操作検出処理部 174 は、ユーザーからの操作に応じた各種処理の制御指令を、操作に対応する処理を実行する構成要素（機能部）に出力する。操作検出処理部 174 は、例えば撮像処理の実行を要求する旨の入力部 150 への入力を操作検出回路 155 が検出した場合に、操作検出回路 155 が操作検出処理部 174 に出力した操作情報に基づいて、撮像処理の実行を要求する制御指令を撮像制御部 173 に出力する。また、操作検出処理部 174 は、例えばオートフォーカス（A F）処理の実行を要求する旨の入力部 150 への入力を操作検出回路 155 が検出した場合に、操作検出回路 155 が操作検出処理部 174 に出力した操作情報に基づいて、A F 処理の実行を要求する制御指令を出力する。A F 処理において、光学系制御部 230 は、操作検出処理部 174 が出力した制御指令に基づいて、光学系 210 を介して撮像素子 121 で検出された画像を利用した測距結果を参照しつつ、光学系駆動部 220 のフォーカシング制御用モータを制御して、例えばユーザーが指定した被写体にピントが合うように、光学系 210 の焦点を調整する。

【0053】

撮像制御部 173 は、操作検出回路 155 が出力した制御指令に基づいて、カメラシステム 1 の構成要素に撮像処理を実行させるための制御信号を、カメラシステム 1 の構成要素に出力する。撮像制御部 173 は、撮像処理に関連する処理として、例えば以下のような処理を実行させる。撮像処理において、撮像制御部 173 は、予めユーザーから入力された撮像条件に応じて、光学系制御部 230 を介して光学系 210 のフォーカシング制御、露出制御、ズーム制御、V R 制御等の制御を行う。また、撮像制御部 173 は、撮像処理において、シャッター駆動部 130 を制御することによって、シャッターが開いている時間（露光時間）を制御し、撮像素子 121 の受光面に光学系 210 からの光を露光時間だけ照射させる。また、撮像制御部 173 は、必要に応じて、アクセサリ 400 を制御して、撮影タイミングに同期させてアクセサリ 400 から光を照射させる。

【0054】

電力制御部 175 は、電池 B A T から出力される電源電圧を検出した結果と判定閾値とを比較することにより、電池 B A T における電力の残量を判定する。また、電力制御部 175 は、カメラシステム 1 の各負荷部の消費電力を示す情報を収集し、カメラシステム 1 の各負荷部の消費電力を監視する。

【0055】

通信部 176 は、カメラボディ 100 の内部の各負荷部を制御する負荷制御部と通信可能に接続される。カメラボディ 100 の内部の負荷部は、例えば表示部 102 等であり、負荷制御部は、例えば表示部制御回路 135 等である。また、通信部 176 は、カメラシステム 1 のうちカメラボディ 100 の外部に配置される外部装置に対して、各外部装置の制御部と通信可能な状態で接続される。本実施形態の撮影レンズ 200 は、外部装置の 1 つであり、光学系制御部 230 が通信部 176 と通信可能に接続される。また、本実施形態のアクセサリ 400 は、外部装置の 1 つであり、アクセサリ制御部 440 が通信部 176 と通信可能に接続される。

【0056】

図 7 は、本実施形態のアクセサリ 400 の構成、及びアクセサリ 400 とカメラ 10（上述したカメラボディ 100 及び撮影レンズ 200）との接続関係を示す図である。

【0057】

まず、カメラ１０について説明する。カメラ１０は、負荷部３０、電源スイッチ３１、電源部３２、及びアクセサリ電源制御部３３を備える。

【００５８】

負荷部３０は、既述のシャッター駆動部１３０や表示部１０２等のようにカメラボディ１００の負荷部と、光学系駆動部２２０や光学系制御部２３０等のようにカメラボディ１００の外部の負荷部とを含む。負荷部３０は、消費電力が大きい重負荷部と、重負荷部よりも相対的に消費電力が小さい軽負荷部とを含む。重負荷部は、例えば光学系駆動部２２０やカメラボディ１００におけるシャッター駆動部１３０等のように、アクチュエータを有する負荷部を含む。軽負荷部は、光学系制御部２３０や画像処理部１７１、各制御回路、表示部等を含む。

10

【００５９】

電源スイッチ３１は、電池ＢＡＴから負荷部３０の重負荷部への電力の供給を遮断するスイッチである。

【００６０】

電源部３２は、電池ＢＡＴから供給される電力に基づいて、電池ＢＡＴの出力電圧を安定化して負荷部３０の軽負荷部及びカメラ制御部１７０に供給する。電源部３２は、電池ＢＡＴの出力電圧を検出する電圧検出センサーと、電池ＢＡＴの出力電圧を安定化する定電圧回路とを備える。

【００６１】

アクセサリ電源制御部３３は、第１端子、第２端子、及び制御端子を備える。アクセサリ電源制御部３３は、制御端子に入力される制御信号に応じて、第１端子と第２端子の間を導通状態にするか否かを切替えるスイッチである。本実施形態の説明において、スイッチが自身の端子間を導通状態にすることを「回路を閉路する」と呼び、スイッチが自身の端子間を非導通状態にすることを「回路を遮断する」と呼ぶ。

20

【００６２】

カメラボディ１００の端子部２５は、アクセサリ４００の端子部４２３と電氣的に接続可能である。端子部２５は、符号Ｔｐ１から符号Ｔｐ１２で示される複数の端子を含む（図４参照）。本実施形態の説明において、シュー座１５の端子部２５の各端子を、端子の並び順を示す番号を付して、区別する場合がある。この番号は、端子の配列方向（Ｘ軸方向）の一方側（＋Ｘ側）から他方側（－Ｘ側）に向かって昇順する番号である。例えば、端子部２５の複数の端子のうち、最も＋Ｘ側に配置された端子を１番目の端子と呼び、最も－Ｘ側に配置された端子を１２番目の端子と呼ぶ。

30

【００６３】

図４及び図７に示すように、カメラボディ１００の端子部２５における各端子は、次のように割り付けられる。

【００６４】

端子部２５において、１１番目の端子（以下、電源端子Ｔｐ１１という）と１２番目の端子（以下、電源端子Ｔｐ１２という）は、それぞれ、カメラボディ１００内の電池ＢＡＴからの電力ＰＷＲをアクセサリ４００側に供給する端子である。

【００６５】

１番目の端子（以下、接地端子Ｔｐ１という）と、２番目の端子（以下、接地端子Ｔｐ２という）は、それぞれ、電源端子Ｔｐ１１及び電源端子Ｔｐ１２に対応する接地端子である。接地端子Ｔｐ１及び接地端子Ｔｐ２は、電位が電力ＰＷＲの基準電位になる端子である。また接地端子Ｔｐ１及び接地端子Ｔｐ２は、電力ＰＷＲを利用するカメラボディ１００内の回路（負荷部３０の重負荷部）用の接地端子である。

40

【００６６】

３番目の端子（以下、基準電位端子Ｔｐ３という）と５番目の端子（以下、基準電位端子Ｔｐ５という）は、それぞれ、電位が基準電位ＳＧＮＤ（シグナルグランド）になる端子である（即ち、信号の授受を行うための基準となる電位となる端子である）。また基準電位端子Ｔｐ３及び基準電位端子Ｔｐ５は、カメラボディ１００内の回路（カメラ制御部

50

170、電源部32、負荷部30の軽負荷部)用の接地端子である。

【0067】

4番目の端子(以下、同期信号端子Tp4という)は、アクセサリ400側で生成する通信用クロック信号である同期信号(クロック信号)CLKがアクセサリ400から入力される端子である。

【0068】

6番目の端子(以下、通信信号端子Tp6という)は、カメラ側データ(各種コマンドを含む)を含む通信信号DATAをアクセサリ400側に出力する端子でもあり、且つその逆に、アクセサリ400側の各種情報(アクセサリ400の固有情報や設定情報など)を含む通信信号DATAがアクセサリ400側から入力される端子でもある。

10

【0069】

7番目の端子(以下、起動状態検出端子Tp7という)は、シュー座15に対してコネクタ420が装着された状態であり且つアクセサリ起動状態を示す(換言すれば、アクセサリ400が起動して機能できる起動状態(機能可能状態)を示す)起動検出レベル(電気的なレベル)DETをアクセサリ400側が提供しているか否かを、カメラ制御部170が検出するための端子である(詳細は図9にて後述する)。

【0070】

8番目の端子(以下、発光制御信号端子Tp8という)は、アクセサリ400の閃光発光部430と照明光発光部435の少なくとも一方の発光を制御する発光制御(発光指令)信号Xをアクセサリ400に対して出力する端子である。発光制御(発光指令)信号Xは、ひらたく言えば、閃光発光部430または照明光発光部435に対して発光開始を指示する制御指令である。

20

【0071】

9番目の端子(以下、通信制御信号端子Tp9という)は、カメラ10からアクセサリ400に対して通信を始める際に通信制御(通信開始)信号Csをカメラ10からアクセサリ400に対して出力する端子である。この通信制御信号Csは、前述の通信信号端子Tp6を介したカメラ10とアクセサリ400との間のDATA通信の通信開始タイミングを定める信号である。

【0072】

10番目の端子(以下、オープン端子Tp10という)は、電力と信号の双方が供給されない端子であり、いわゆるオープン端子である。このオープン端子Tp10は、システムの将来的な機能拡張のために予備的に設けられている端子である。

30

【0073】

また、上記の端子配列において、電源端子Tp11及び電源端子Tp12は、端子部25の複数の端子の配列方向(X軸方向)において、一方側(-X側)に偏らせて配置されている。換言すると、電源端子Tp11及び電源端子Tp12は、端子部25の12個の端子配列において、一方の端部に寄せて(まとめて)並んで配置されている。接地端子Tp1及び接地端子Tp2は、端子部25の複数の端子の配列方向(X軸方向)において、他方側(+X側)に偏らせて、配置されている。換言すると、接地端子Tp1及び接地端子Tp2は、端子部25の12個の端子配列において、他方の端部(電源端子Tp11及び電源端子Tp12の配置側とは反対側の端部)に寄せて(まとめて)並んで配置されている。換言すれば、接地端子Tp1及び接地端子Tp2は、通信系の端子Tp3~Tp9よりも、電源端子Ts11、Ts12から離れた位置(相対的に遠い位置)に配置されている。また上述の通信系の端子Tp3~Tp9は、換言すれば、電源端子Tp11及びTp12に対して、前記一方側(-X側)とは反対の他方側(+X側)に配置されている。

40

【0074】

また、上記の端子配列において、端子部25の12個の端子のうちでアクセサリ400に制御信号を出力する端子(通信信号端子Tp6、発光制御信号端子Tp8、通信制御信号端子Tp9)、アクセサリ400から制御信号が入力される端子(同期信号端子Tp4)、及びアクセサリ400が機能可能な状態かを識別する端子(起動状態検出端子

50

Ｔｐ ７）はいずれも、電源端子Ｔｐ １ １と接地端子Ｔｐ ２との間に配置されている。

【 ０ ０ ７ ５ 】

オープン端子Ｔｐ １ ０は、端子部 ２ ５の １ ２ 個の端子配列において、電源端子Ｔｐ １ １と通信制御信号端子Ｔｐ ９との間に配置されている。オープン端子Ｔｐ １ ０をこの位置に配置することによって、信号通信系で使用する端子（Ｔｐ ４、Ｔｐ ６、Ｔｐ ８、Ｔｐ ９）やアクセサリ ４ ０ ０の起動状態を検出する起動状態検出端子Ｔｐ ７を、電源端子Ｔｐ １ １、Ｔｐ １ ２から離間させることができる。

【 ０ ０ ７ ６ 】

また、上記の端子配列において、通信制御信号端子Ｔｐ ９の、オープン端子Ｔｐ １ ０とは反対側の隣には、発光制御信号端子Ｔｐ ８が配置されている。この発光制御信号端子Ｔ 10
ｐ ８の、通信制御信号端子Ｔｐ ９とは反対側の隣には起動状態検出端子Ｔｐ ７が配置されている。

すなわち、発光制御信号端子Ｔｐ ８は、起動状態検出端子Ｔｐ ７と通信制御信号端子Ｔｐ ９とに挟まれるように配置されている。

【 ０ ０ ７ ７ 】

また、上記の端子配列において、起動状態検出端子Ｔｐ ７の、発光制御信号端子Ｔｐ ８とは反対側の隣には、通信信号端子Ｔｐ ６が配置されている。すなわち、起動状態検出端子Ｔｐ ７は、通信信号端子Ｔｐ ６と発光制御信号端子Ｔｐ ８とに挟まれるように、配置されている。

【 ０ ０ ７ ８ 】

また、上記の端子配列において、通信信号端子Ｔｐ ６の、起動状態検出端子Ｔｐ ７とは反対側の隣には、基準電位端子Ｔｐ ５が配置されている。すなわち、通信信号端子Ｔｐ 6
は、基準電位端子Ｔｐ ５と起動状態検出端子Ｔｐ ７とに挟まれるように、配置されている。

【 ０ ０ ７ ９ 】

上記の端子配列において、基準電位端子Ｔｐ ５の、通信信号端子Ｔｐ ６とは反対側の隣には、同期信号端子Ｔｐ ４が配置されている。この同期信号端子Ｔｐ ４の、基準電位端子
Ｔｐ ５とは反対側の隣にはもう一つの基準電位端子Ｔｐ ３が配置されている。すなわち、同期信号端子Ｔｐ ４は、２つの基準電位端子（Ｔｐ ３とＴｐ ５）の間に挟まれるように、
配置されている。

そして基準電位端子Ｔｐ ３の、同期信号端子Ｔｐ ４とは反対側の隣には、接地端子Ｔｐ 2
２が配置されている。すなわちＧＮＤ関係の３つの端子（基準電位端子Ｔｐ ３と２つの接地端子Ｔｐ １，Ｔｐ ２）が端子配列の一方の端部近傍において偏って配置されている。

【 ０ ０ ８ ０ 】

なお、端子部 ２ ５の各端子に入力される信号、各端子が出力する信号の詳細については、後述する。

【 ０ ０ ８ １ 】

カメラ制御部 １ ７ ０は、端子部 ２ ５及び端子部 ４ ２ ３を介して、アクセサリ ４ ０ ０と通信してアクセサリ ４ ０ ０を制御するための制御信号を、アクセサリ ４ ０ ０に供給する。本実施形態において、カメラ制御部 １ ７ ０がアクセサリ ４ ０ ０に供給する制御信号
は、アクセサリ ４ ０ ０における発光部 ４ ２ ５の発光を制御する発光制御信号 X、通信信号 D A T A、及びカメラ １ ０とアクセサリ ４ ０ ０との間の通信タイミングを定める通信
制御信号 C sである。

【 ０ ０ ８ ２ 】

カメラ制御部 １ ７ ０は、図 ６に示した不揮発性メモリー １ ６ ０とバッファメモリー １ 6
５の少なくとも一方に記憶されている情報を読み出して、読み出した情報をアクセサリ制御部 ４ ４ ０へ送信する。カメラ制御部 １ ７ ０は、アクセサリ制御部 ４ ４ ０から受信した情報を不揮発性メモリー １ ６ ０とバッファメモリー 1
５の少なくとも一方に記憶させる。

【 ０ ０ ８ ３ 】

10

20

30

40

50

不揮発性メモリー 160 に記憶されている情報は、カメラ 10 の初期状態を示すカメラ初期状態情報、及びカメラの設定状態を示すカメラ設定状態情報を含む。カメラ制御部 170 は、カメラ初期状態情報又はカメラ設定状態情報に含まれる各種の情報のうちの少なくとも 1 つの情報を、アクセサリ制御部 440 へ送信することができる。

【0084】

カメラ初期状態情報は、カメラ 10 の種類を示す情報、カメラ 10 が有する機能の種類を示す情報、カメラ 10 が有する各機能の特性を示す情報等を含む。カメラ 10 が有する機能の種類を示す情報は、例えば、AE 制御を行うか否かを示す情報、AWB 制御を行うか否かを示す情報等である。カメラ設定状態情報は、カメラ 10 が有する各機能を機能させるか否かを示す設定情報、カメラ 10 の撮影モードを示す情報等である。撮影モードを示す情報は、例えば、カメラ 10 が動画として画像を撮像する撮影モードに設定されているか否かを示す情報、カメラ 10 が静止画として画像を撮像する撮影モードに設定されているか否かを示す情報等である。カメラ 10 が静止画として画像を撮像する撮影モードに設定されていることを示す情報は、例えば、単写と連写のいずれを行うモードに設定されているか否かを示す情報である。単写を行うモードは、例えば、リリース釦 16 が押下されるたびに 1 枚の画像を撮像する撮影モードである。連写を行うモードは、リリース釦 16 が押下されている間に、複数の画像を撮像する撮影モードである。

【0085】

次に、図 7 を参照してカメラ 10 における各構成要素の接続関係について説明する。以下の説明における電池 B A T は、電池収納部 110 に収納された状態とする。電池 B A T の正極は、電源線 40 (P W R) を介して、電源スイッチ 31 の一端に接続されている。電源スイッチ 31 の他端は、負荷部 30 の重負荷部の電源端子に接続されている。負荷部 30 の重負荷部の接地端子は、接地線 41 (P G N D) を介して、電池収納部 110 に収納された電池 B A T の負極に接続されている。

【0086】

また、電池 B A T の正極は、電源線 40 を介して、電源部 32 の入力端子に接続されている。電源部 32 の第 1 出力端子は、負荷部 30 の軽負荷部の電源端子に接続されている。負荷部 30 の軽負荷部の接地端子は、接地線 42 (S G N D) を介して、電池 B A T の負極に接続されている。また、電源部 32 の第 2 出力端子は、カメラ制御部 170 の電源端子に接続されている。第 2 出力端子の電位は、第 1 出力端子の電位と異なっている。カメラ制御部 170 の接地端子は、接地線 42 (S G N D) を介して、電池 B A T の負極に接続されている。

【0087】

接地端子 T p 1 は、接地線 43 (G N D) を介して、電池 B A T の負極に接続されている。接地端子 T p 2 は、接地端子 T p 1 とは並列に、接地線 43 を介して電池 B A T の負極に接続されている。基準電位端子 T p 3 は、接地線 42 を介して、電池 B A T の負極に接続されている。基準電位端子 T p 5 は、基準電位端子 T p 3 とは並列に、接地線 42 を介して電池 B A T の負極に接続されている。なお、本実施形態のカメラ 10 のグラウンドは、いわゆる一点グラウンド (一点アース) を採用している。

【0088】

同期信号端子 T p 4、通信信号端子 T p 6、起動状態検出端子 T p 7、発光制御信号端子 T p 8、及び通信制御信号端子 T p 9 は、それぞれ、信号線を介してカメラ制御部 170 に接続されている。オープン端子 T p 10 は、カメラ制御部 170、電源線 40、接地線 41、接地線 42、及び接地線 43 等の他の回路と絶縁されている。

通信信号端子 T p 6 に接続しているラインにはプルアップ抵抗が設けられている。このプルアップ抵抗は電源部 32 の出力側に電氣的に接続されている。このため通信信号端子 T p 6 における電位 (レベル) は、アクセサリ 400 の装着前及びアクセサリ 400 との通信開始前に H レベルに維持される。なお、起動状態検出端子 T p 7 に接続しているラインにも、上記通信信号端子 T p 6 と同様に、プルアップ抵抗が設けられている。これについては図 9 を参照して後述する。

【 0 0 8 9 】

電源端子 T p 1 1 は、アクセサリ電源制御部 3 3 の第 1 端子に接続されている。電源端子 T p 1 2 は、電源端子 T p 1 1 と並列に、アクセサリ電源制御部 3 3 の第 1 端子に接続されている。アクセサリ電源制御部 3 3 の第 2 端子は、電源線 4 0 を介して、電池 B A T の正極に接続されている。アクセサリ電源制御部 3 3 は、その制御端子にカメラ制御部 1 7 0 から入力される制御信号によって、電池 B A T から電源端子 T p 1 1 と電源端子 T p 1 2 への電力供給を遮断することができる。

【 0 0 9 0 】

次に、図 7 を参照して、アクセサリ 4 0 0 側の構成について説明する。本実施形態のアクセサリ 4 0 0 は、カメラ 1 0 から供給される電力 P W R によって動作する。アクセサリ 4 0 0 は、アクセサリ 4 0 0 において消費される電力を供給する電源がアクセサリ 4 0 0 側に搭載されていない場合に、カメラ 1 0 から供給される電力 P W R によってアクセサリ 4 0 0 の各構成要素を機能させることができる。

10

【 0 0 9 1 】

アクセサリ 4 0 0 は、閃光発光部 4 3 0、照明光発光部 4 3 5、アクセサリ制御部 4 4 0、不揮発性メモリ 4 4 5、第 1 電源部（電源部 1）4 5 0 - 1、第 2 電源部（電源部 2）4 5 0 - 2、第 2 パイロットランプ 4 6 0、第 1 パイロットランプ 4 5 5、第 1 スイッチ部 4 6 5、及び第 2 スイッチ部 4 7 0 を備える。本アクセサリ 4 0 0 は、電池を内蔵できないものとする。

【 0 0 9 2 】

閃光発光部 4 3 0 は、閃光光源 4 3 1 及び充電部 4 3 2 を備える。閃光光源 4 3 1 は、キセノン管など周知の閃光照明光源を備える。

20

【 0 0 9 3 】

充電部 4 3 2 は、カメラボディ 1 0 0 から供給された電圧を昇圧する昇圧回路部（昇圧部とも称す）と、その昇圧回路部で昇圧された電圧に基づいて閃光光源 4 3 1 を発光させるのに必要な電力を蓄積可能な蓄積回路部（蓄積部 / コンデンサ / 又はキャパシタ）とを備える。充電部 4 3 2 は、蓄積部（蓄積回路部）に蓄積された電力を閃光光源 4 3 1 に供給することによって、閃光光源 4 3 1 を発光させる。

【 0 0 9 4 】

充電部 4 3 2 は、アクセサリ制御部 4 4 0 から供給される信号に従って、充電部 4 3 2 の蓄積部への充電を開始又は停止する。充電部 4 3 2 は、蓄積部を充電する充電処理中に蓄積部の電極間の電圧（充電電圧）を検出することによって、蓄積部が蓄積している充電量（蓄電量、電荷量）を検出することができる。充電部 4 3 2 は、検出した蓄積部の充電量を示す情報をアクセサリ制御部 4 4 0 に供給する。

30

【 0 0 9 5 】

なお、充電部 4 3 2 は、周知の発光制御回路（例えば周知の I G B T のように発光の開始・停止を制御する回路）を備えており、アクセサリ制御部 4 4 0 から入力された信号に従って、閃光光源 4 3 1 を撮影タイミングに同期させて発光させること、及び閃光光源 4 3 1 の発光量を制御することができる。

【 0 0 9 6 】

照明光発光部 4 3 5 は、照明光光源駆動部 4 3 6 及び照明光光源 4 3 7 を備える。本実施形態の照明光光源 4 3 7 は、連続照明光を発光可能な発光ダイオード（L E D）等の固体光源を備える。照明光光源駆動部 4 3 6 は、照明光光源 4 3 7 に電流を供給することによって、照明光光源 4 3 7 を発光させる。もちろん照明光光源 4 3 7 は、照明光光源駆動部 4 3 6 によって間欠的に電流が供給されることにより、連続照明光ばかりでなく照明光を間欠的に発光することも可能である。照明光光源駆動部 4 3 6 は、アクセサリ制御部 4 4 0 の制御により、照明光光源 4 3 7 を撮影タイミングに同期させて発光させる。照明光光源駆動部 4 3 6 は、アクセサリ制御部 4 4 0 から入力された信号に従って、照明光光源 4 3 7 を発光させる時間（点灯時間）を制御する。

40

【 0 0 9 7 】

50

なお、不図示ではあるが、アクセサリ４００は、閃光発光部４３０の電源線４８１に対する電氣的な導通状態（ＯＮ／ＯＦＦ）を切り替える第１導通スイッチと、照明光発光部４３５の電源線４８１に対する電氣的な導通状態（ＯＮ／ＯＦＦ）を切り替える第２導通スイッチとを備えている。これら第１、第２導通スイッチは、アクセサリ制御部４４０によって制御される。よって、カメラシステム１が発光部４２５を機能させて撮像を行う場合において、アクセサリ４００は、アクセサリ制御部４４０の第１、第２導通スイッチ及び閃光発光部４３０並びに照明光発光部４３５への制御によって、閃光発光部４３０又は照明光発光部４３５から択一的に、あるいは両発光部から光を発することができる。

【００９８】

10

本実施形態において、閃光発光部４３０の最大の発光量は、照明光発光部４３５の最大の発光量よりも多い。閃光発光部４３０は、例えば静止画の撮像時に点灯され、照明光発光部４３５の点灯時よりも被写体を明るく照らすことができる。本実施形態において、照明光発光部４３５の最長の点灯時間（最長点灯時間）は、閃光発光部４３０の最長の点灯時間よりも長い。照明光発光部４３５は、例えば動画の撮像時に点灯され、閃光発光部４３０の点灯時間よりも被写体を長時間にわたって照らすことができる。

【００９９】

本実施形態において、閃光発光部４３０が発する光を閃光と称し、閃光発光部４３０が閃光を発する機能を閃光発光機能と称することがある。また、照明光発光部４３５が発する光を照明光と称し、照明光発光部４３５が照明光を発する機能を照明発光機能と称することがある。

20

【０１００】

本実施形態において、第１パイロットランプ４５５（ＰＬ２）及び第２パイロットランプ４６０（ＰＬ１）は、それぞれ、ＬＥＤ等の固体光源を備える。第１パイロットランプ４５５は、アクセサリ制御部４４０の制御によって、閃光発光部４３０の状態に応じて点灯する。例えば、閃光発光部４３０を発光可能な状態（電荷蓄積部への充電が完了した状態）にある場合に、アクセサリ制御部４４０は、第１パイロットランプ４５５を点灯する。また閃光発光部４３０を発光できない状態にある場合（電荷蓄積部の充電量が不十分な場合）に、アクセサリ制御部４４０は、第１パイロットランプ４５５を消灯する。第２パイロットランプ４６０は、第１パイロットランプ４５５と同様に、アクセサリ制御部４４０によって、照明光発光部４３５が点灯可能な状態（上述の第２導通スイッチがＯＮ状態）にあるか否かに応じて点灯又は消灯する。

30

【０１０１】

本実施形態において、第１スイッチ部４６５（ＭＳＷ）は、既述した係止爪４２２（図４参照）に機械的に連動している。第１スイッチ部４６５は、係止爪４２２が所定の方向（Ｚ軸方向）に移動することによって、回路を閉路又は遮断する。第１スイッチ部４６５は、係止爪４２２の先端がコネクタ４２０の底部４２１から予め設定される所定の距離以上に突出している場合に、回路を閉路する。すなわち、第１スイッチ部４６５は、アクセサリ４００がカメラ１０への装着が完了された場合に、回路を閉路する。その一方で第１スイッチ部４６５は、係止爪４２２がコネクタ４２０の底部４２１に向って、予め設定される所定の移動量以上押込まれた場合に、回路を遮断する。

40

【０１０２】

本実施形態において、第２スイッチ部４７０（ＰＣＳＷ）は、既述した第２操作部４７１（図２参照）に機械的に連動している。第２スイッチ部４７０は、第２操作部４７１が操作されることによって、回路を閉路又は遮断する。

【０１０３】

第１電源部（電源部１）４５０－１は、カメラ１０から供給された電力の電圧を安定化（定電圧制御）する定電圧回路を備える。第１電源部４５０－１は、定電圧回路によって電圧が安定化された電力を、第２電源部（電源部２）４５０－２及び照明光発光部４３５へ供給することができる。第１電源部４５０－１は、基準電位線４８０（ＳＧＮＤ）に接

50

続されている。第2電源部450-2は、第1電源部450-1から供給された電力から、アクセサリ制御部440用の電力を生成する。第2電源部450-2も、基準電位線480(SGND)に接続されている。

【0104】

記憶部444は、不揮発性メモリー445を備える。不揮発性メモリー445は、アクセサリ400に電力が供給されない状態でも情報を保持しておくことができる。不揮発性メモリー445は、記憶しているデータを書き換え可能なメモリーと、記憶しているデータを書き換え不能なメモリー(例えばROM)の少なくとも一方を含む。不揮発性メモリー445は、アクセサリ制御部440を動作させるプログラムや、アクセサリ400の状態(初期状態及び、アクセサリ制御部440内のメモリーに現在設定されている様々なアクセサリの設定状態)を示す情報、カメラ10から取得したカメラの状態(初期状態及び設定状態)を示す情報等の情報を記憶する。

10

【0105】

アクセサリ制御部440は、不揮発性メモリー445に記憶されたプログラムに基づいてアクセサリ400の構成要素の動作を制御するCPUと、ASIC等の電子部品とを備える。アクセサリ制御部440は、端子部423及び端子部25を介して、カメラ制御部170と通信する。アクセサリ制御部440は、記憶部444に記憶されているアクセサリ初期状態情報又はアクセサリ設定状態情報に含まれる各種の情報のうちの少なくとも1つの情報を、カメラ制御部170へ送ることができる。また、アクセサリ制御部440は、カメラ制御部170から受信した情報を、記憶部444に記憶させる。

20

【0106】

アクセサリ初期状態情報は、アクセサリ400の種類を示すアクセサリ種類情報を含む。アクセサリ種類情報は、アクセサリ400に電池が搭載されているか否かを示す電池有無情報、アクセサリ400が有する各機能の種類を示す機能種類情報、及びアクセサリ400が有する各機能の特性を示す特性情報を含む。機能種類情報は、閃光発光機能の有無を示す情報、照明発光機能の有無を示す情報、及び拡張機能の有無を示す情報を含む。拡張機能は、閃光発光機能と照明発光機能のいずれにも該当しない他の機能であり、例えば多灯コマンド機能、GPS(Global Positioning System)機能、カメラボディ100以外の装置との通信機能等である。閃光発光機能の特性情報は、閃光発光部430の発光特性を示す情報(プロファイル情報)を含む。照明発光機能の特性情報は、照明光発光部435の発光特性を示す情報(照明プロファイル情報)、及び照明光発光部435が連続して発光可能な最長の時間(最長点灯時間)を示す情報を含む。

30

【0107】

アクセサリ設定状態情報は、閃光発光機能がオン状態(有効)とオフ状態(無効)のいずれの状態であるかを示す情報、及び照明発光機能がオン状態(有効)とオフ状態(無効)のいずれの状態であるかを示す情報を含む。

【0108】

アクセサリ制御部440は、カメラ制御部170から供給された制御信号に基づいて、アクセサリ400の構成要素を制御する。アクセサリ制御部440は、カメラ制御部170から供給された発光制御信号Xに従って、閃光発光部430又は照明光発光部435を発光させる発光制御を行う。閃光発光部430を発光させる発光制御において、アクセサリ制御部440は、閃光光源431がカメラ側の撮影タイミングと同期して発光するように、充電部432を制御する。照明光発光部435を発光させる発光制御において、アクセサリ制御部440は、照明光光源437が撮影タイミングと同期して発光するように、照明光光源駆動部436を制御する。

40

【0109】

ここで、図8を参照して、アクセサリ制御部440による充電部432の制御方法について詳述する。

【0110】

50

図 8 は、充電制御において各処理を行うタイミングを示す図である。本実施形態のアクセサリ 400 は、充電部 432 の蓄積部（電荷蓄積部）を充電するための電源（電池）を具備（内蔵）しておらず、カメラ 10 から供給される電力により充電を行う。アクセサリ制御部 440 は、カメラ制御部 170 から、蓄積部（電荷蓄積部）への充電開始を指示する指令（以下、「充電指令」という）を受信すると、充電部 432 に蓄積部（電荷蓄積部）への充電を開始させる。

【0111】

ここで、充電部 432 がアクセサリ制御部 440 の制御の下で行う充電動作には、大別して 2 種類ある。一つは「モニタ充電動作」と呼ばれるものである。充電部 432 は、蓄積部（電荷蓄積部）の充電中に蓄積部における充電量（充電電圧）を検出できるように構成されている。しかしながら充電部 432 は、蓄積部（電荷蓄積部）への上記充電中を除くと、所望時点での蓄積部の充電量を検出できない。そこで、アクセサリ制御部 440 は、蓄積部の所望時点での充電量を検出するための特別な充電動作として、「モニタ充電動作」を行わせるようになっている。アクセサリ制御部 440 は、モニタ充電が開始されてから所定時間経過後にモニタ充電を停止する。このモニタ充電による充電時間は、ほんの僅か（例えば 10ms 程度）である。

【0112】

もう一つの充電動作は、閃光光源 431 を発光させるのに必要な充電量を確保するために行われる本充電動作（以下、「本充電」という）である。通常、本充電動作の充電時間は、前述のモニタ充電動作の充電時間よりもはるかに長い。換言すると、通常、本充電動作時に蓄積部（電荷蓄積部）に蓄積される充電量はモニタ充電動作時に充電される量よりもはるかに多い。この本充電中において、充電部 432 は、蓄積部（電荷蓄積部）の充電量（充電電圧）を検出し、その充電量を示す情報をアクセサリ制御部 440 に供給する。アクセサリ制御部 440 は、充電量が図 8 に示す所定量（後述する充電停止レベル）に達してなければ、その所定量（充電停止レベル）に達するまで充電動作を継続するよう充電部 432 を制御する。このアクセサリ制御部 440 による充電動作は、その充電動作を強制的に停止せしめる充電停止指令がカメラ制御部 170 からアクセサリ制御部 440 に対して送信されない限り、充電量が所定量（充電停止レベル）に達するまで継続される。

【0113】

ところで、本実施形態において、アクセサリ制御部 440 は、カメラ制御部 170 から上述の「充電指令」を受信していない状態では、充電部 432 に蓄積部（電荷蓄積部）に対する充電動作（上述のモニタ充電動作及び本充電動作）を開始させないように構成されている。そのためアクセサリ制御部 440 は、カメラ制御部 170 に対して、「充電指令」を送信するよう要求（以下、「充電要求」という）を出す。この充電要求には上述のモニタ充電の指令をカメラ 10 に要求する場合の「モニタ充電要求」と、上述の本充電の指令をカメラ 10 に要求する場合の本充電要求とがある（本実施形態ではこれら 2 種類の充電要求を総称して「充電要求」と呼ぶ）。「モニタ充電要求」は、カメラ制御部 170 とアクセサリ制御部 440 との間で行われる初期通信シーケンス（詳細は後述）や、両者間で定期的（周期的に）に行われる定常通信シーケンス（詳細は後述）の中で、アクセサリ制御部 440 からカメラ制御部 170 に対して送信される。一方「本充電要求」は上述したモニタ充電の結果、充電量が図 8 に示す「充電要求レベル」を下回った場合や、発光動作の直後に行われた定常通信シーケンスにおいて、アクセサリ制御部 440 から出力される。

【0114】

アクセサリ制御部 440 は、アクセサリ 400 側からの各「充電要求」に応じてカメラ制御部 170 から出力される各「充電指令」を受信することによって、充電部 432 の蓄積部（電荷蓄積部）を充電することが可能になる。

【0115】

ここで、図 8 を参照しつつ一般的な充電シーケンスについて説明する。アクセサリ制

10

20

30

40

50

御部 4 4 0 は、充電部 4 3 2 が充電動作中でない場合（初期通信シーケンス時や定常通信シーケンス時）に、「モニタ充電要求」をカメラ制御部 1 7 0 に送る。そしてアクセサリ制御部 4 4 0 は、「モニタ充電要求」に応じてカメラ制御部 1 7 0 から出力された「モニタ充電指令」に応じて、充電部 4 3 2 にモニタ充電を開始させる（図 8 中の時刻 t 1）。アクセサリ制御部 4 4 0 は、モニタ充電中に充電部 4 3 2 が検出した充電量（以下、「モニタ充電量」という）を示す情報を、充電部 4 3 2 から取得する。アクセサリ制御部 4 4 0 は、モニタ充電が開始されてから所定時間（例えば 1 0 m s）経過後にモニタ充電を停止する。

【 0 1 1 6 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、充電部 4 3 2 が検出した充電量（モニタ充電量又は本充電量）を示す情報に基づいて、充電部 4 3 2 の充電状態に関する判定を行う。アクセサリ制御部 4 4 0 は、充電量が閃光光源 4 3 1 を発光させるのに最低限度必要な充電量（図 8 中の「発光許可レベル」）以上であるか否かを判定する。アクセサリ制御部 4 4 0 は、モニタ充電量が発光許可レベル以上であると判定した場合に、閃光発光部 4 3 0 が発光可能な状態（以下、「レディ状態」という）であると判定する。アクセサリ制御部 4 4 0 は、モニタ充電量が発光許可レベル未満であると判定した場合に、閃光発光部 4 3 0 が発光不能な状態であると判定する。アクセサリ制御部 4 4 0 は、閃光発光部 4 3 0 が「レディ状態」であるか否かを示す発光可否情報を、充電部 4 3 2 の充電状態を示す「充電状態情報」（詳細は後述）の 1 項目として、不揮発性メモリー 4 4 5 に記憶させる。

【 0 1 1 7 】

また、アクセサリ制御部 4 4 0 は、充電部 4 3 2 が検出した充電量（モニタ充電量又は本充電量）を示す情報に基づいて、充電量が予め定められている閾値（図 8 中の「充電要求レベル」）以上であるか否かを判定する。「充電要求レベル」は、「発光許可レベル」よりも高いレベルに設定される。

【 0 1 1 8 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、モニタ充電量が充電要求レベル未満であると判定した場合に、本充電を開始する指令（以下、本充電指令という）をカメラ 1 0 から送信してもらうために、カメラ制御部 1 7 0 に対して本充電要求を出力する。アクセサリ制御部 4 4 0 は、本充電要求に基づくカメラ制御部 1 7 0 からの本充電指令に応じて、本充電を開始させる（図 8 中の時刻 t 2）。なお、閃光発光機能を停止するように設定されている場合には、アクセサリ制御部 4 4 0 は、モニタ充電量が充電要求レベルよりも少ないと判定した場合であっても本充電要求をカメラ制御部 1 7 0 に出力しない。

【 0 1 1 9 】

また、アクセサリ制御部 4 4 0 は、本充電中に充電部 4 3 2 が検出した本充電量を示す情報に基づいて、本充電量が予め設定された閾値（図 8 中の「充電停止レベル」）以上であるか否かを判定する。「充電停止レベル」は、蓄積部（電荷蓄積部）に蓄積可能な蓄電量の最大値に応じて予め設定されているものであり、前述の「充電要求レベル」よりも高いレベルに設定されている。アクセサリ制御部 4 4 0 は、本充電量が充電完了レベル以上であると判定した場合に、カメラ制御部 1 7 0 の制御によらずに、充電部 4 3 2 を制御して蓄積部（電荷蓄積部）の本充電を停止する（図 8 中の時刻 t 3）。

【 0 1 2 0 】

なお、アクセサリ制御部 4 4 0 は、充電部 4 3 2 の蓄積部（電荷蓄積部）に対する充電の停止を要求する指令（以下、「充電停止指令」という）をカメラ制御部 1 7 0 から受けた場合には、その「充電停止指令」に従って、本充電量がたとえ充電停止レベル未満であったとして、充電部 4 3 2 に蓄積部（電荷蓄積部）の充電を停止させる。

【 0 1 2 1 】

このように本実施形態のアクセサリ 4 0 0 及びカメラ 1 0 のカメラシステムでは、アクセサリ 4 0 0 側からの「充電要求」に応じてカメラ 1 0 が充電指令を出力し、その指令を受けることによってアクセサリ 4 0 0 側はカメラ 1 0 から受ける電力を用いて充電を行うようになっている。このようにアクセサリ 4 0 0 側で充電を行うときには、必ず

10

20

30

40

50

、カメラ１０側に許可（充電の制御指令）を得るように伺い（充電許可）を出すシステム構成にしている。このため例えば、カメラ１０側で重負荷動作（例えばレンズ駆動動作など）を行っているときに、アクセサリ４００側が勝手に本充電動作を行ってしまって、システム全体として過大な電力消費を招いてしまうことにより、カメラ１０側の動作に不都合（カメラ側の動作停止など）を招く虞を抑制することができる。またカメラ１０側（カメラ制御部１７０）は、アクセサリ４００側の蓄積部の蓄積電荷量をチェックする処理をせずとも、アクセサリ４００側からの充電要求を待っていればよいので、カメラ制御部１７０の処理負担を減らすことができる。またアクセサリ４００側（アクセサリ制御部４４０）においても、カメラ１０側が充電できる状態か否か（重負荷動作中か否か）をチェックすることなく、蓄積部の蓄積電荷量の残量のみに応じて「充電要求」を出すだけでよいので（充電実行タイミングはカメラ１０側で判断してくれるので）、カメラ１０側での負荷状況をチェックしながら充電要求を出す必要がなく、その点でアクセサリ制御部４４０の処理負担を軽減することができる。

10

【０１２２】

ところで、蓄積部（電荷蓄積部）の充電量は、充電の停止後（図８中の時刻ｔ３以降）に、リーク等によって時間経過とともに減少していく。アクセサリ制御部４４０は、充電を停止させた後に、「モニタ充電要求」を周期的にカメラ制御部１７０に送る。そしてアクセサリ制御部４４０は、その周期的な「モニタ充電要求」に応じてカメラ制御部１７０から周期的に出力される「モニタ充電指令」に応じて、充電部４３２にモニタ充電を周期的に行わせる。

20

【０１２３】

また、アクセサリ制御部４４０は、モニタ充電中に充電部４３２が検出した充電量を示す情報に基づいて、モニタ充電量が充電要求レベル未満であるか否かを判定する。アクセサリ制御部４４０は、モニタ充電量が充電要求レベル未満であると判定した場合に、カメラ制御部１７０に「本充電要求」を送る（図８中の時刻ｔ４）。そしてアクセサリ制御部４４０は、その「本充電要求」に応じてカメラ制御部１７０から出力される「本充電指令」に応じて、充電部４３２に本充電を行わせる（図８中の時刻ｔ５）。

【０１２４】

また、閃光発光部４３０が発光（図８中の時刻ｔ６）した場合に、蓄積部（電荷蓄積部）の充電量は、発光許可レベル未満に減少する場合がある。そこで、アクセサリ制御部４４０は、閃光発光部４３０の発光後に、カメラ制御部１７０に「本充電要求」を送る。そしてアクセサリ制御部４４０は、その発光後の「本充電要求」に応じてカメラ制御部１７０から出力される「本充電指令」に応じて、充電部４３２に本充電を行わせる（図８中の時刻ｔ７）。

30

【０１２５】

なお、アクセサリ制御部４４０は、閃光発光部４３０の発光後やアクセサリ４００の起動後等のように、蓄積部（電荷蓄積部）の充電量が発光許可レベル未満である場合に、カメラ制御部１７０の制御により充電部４３２に第１充電速度で充電動作を行わせる（図８中の時刻ｔ７から時刻ｔ８）。また、アクセサリ制御部４４０は、充電部４３２が検出した蓄積部（電荷蓄積部）の充電量が発光許可レベル以上になった場合（図８中の時刻ｔ８）には、（カメラ制御部１７０の制御により）充電部４３２に第２充電速度で充電を行わせる（図８中の時刻ｔ８以降）。この第２充電速度は、前述の第１充電速度よりも遅い充電速度に予め設定されている。本実施形態において、第１充電速度で行われる本充電動作を「通常充電」と呼び、第２充電速度で行われる本充電動作を「スロー充電」と呼ぶことがある。

40

【０１２６】

また、アクセサリ制御部４４０は、充電部４３２に対する制御の制御状態を示す「充電状態情報」をカメラ制御部１７０に送る。充電状態情報は、記憶部４４４に記憶されるアクセサリ設定状態情報の一部である。

【０１２７】

50

ここで、充電状態情報について説明する。充電状態情報には、「充電要求」があるか否かを示す「充電要求情報」、充電部 4 3 2 がその時点（現在）で充電中であるか否かを示す「充電経過情報」、充電部 4 3 2 が充電可能であるか否かを示す「充電可否情報」、及び閃光発光部 4 3 0 が発光可能な状態（既述のレディ状態）であるか否かを示す「発光可否情報」を含む。

【 0 1 2 8 】

ここで、上記「充電可否情報」について説明する。カメラ 1 0 から充電指令を受けていても、アクセサリ 4 0 0 側の状態によっては充電動作を行えない場合がある。例えばアクセサリ 4 0 0 側の閃光発光部 4 3 0 の発光による発熱によって閃光発光部 4 3 0 の温度が上昇すると、それ以上の発光動作による温度上昇を抑制するために、アクセサリ制御部 4 4 0 が充電動作を禁止させる場合がある。或いは充電部 4 3 2 内の昇圧回路などの回路部が発熱して規定の温度を超えると、アクセサリ制御部 4 4 0 が充電動作を禁止させる場合がある。あるいは充電部 4 3 2 による充電動作が規定時間内に終了できずに充電処理がタイムアウトすると、アクセサリ制御部 4 4 0 は充電部 4 3 2 に何らかの不具合が生じていると判断して充電動作を禁止させる場合がある。このようにアクセサリ制御部 4 4 0 が充電動作の禁止を判断している場合には「充電不可（禁止）」を示す情報を「充電可否情報」として、一方、充電動作を禁じていない場合は「充電可」を示す情報を「充電可否情報」として、アクセサリ制御部 4 4 0 はカメラ制御部 1 7 0 に送信する。なお、充電要求情報、充電経過情報、発光可否情報については、既述した通りである。

【 0 1 2 9 】

次に、アクセサリ 4 0 0 の端子部 4 2 3 について説明する。図 5 及び図 7 に示したように、端子部 4 2 3 は、アクセサリ 4 0 0 がカメラ 1 0 に装着されている場合に、カメラ 1 0 の端子部 2 5 と電氣的に接続される。端子部 4 2 3 は、符号 T s 1 から符号 T s 1 2 で示される複数（ 1 2 個）の端子を含む。ここでは、次に説明する端子の並び順を示す番号は、端子の配列方向（ X 軸方向）の一方側（ + X 側）から他方側（ - X 側）に向って昇順する番号であるものとする。

【 0 1 3 0 】

なお、これら複数の端子 T s 1 ~ T s 1 2 は、それぞれ、カメラに装着される方向とほぼ平行な方向（ + Y 方向）に延びた線形状（ライン形状）の部分を含む（図 5 参照）。そして、これらライン形状の先端部近傍（ + Y 方向側）に形成された接触部（図 9（ B ）において端子 T p 7 と接触している部分）において、カメラ側の対応する各端子（ T p 1 ~ T p 1 2 ）に物理的に接触して且つ電氣的接続するように形成されている（図 9（ B ）に示した端子 T s 7 と端子 T p 7 間の接触構造を参照）。これらの端子 T s 1 ~ T s 1 2 は、それぞれ、先端部近傍に形成された接触部が、図中の - Z 方向（カメラ側の対応する各接点に対して押し付けられる方向）に付勢される板バネ構造となっている。

【 0 1 3 1 】

端子部 4 2 3 における各端子の機能は、次のように割り付けられる。ここで、この端子部 4 2 3 の各端子 T s 1 ~ T s 1 2 は、図 3 , 4 にて既述したカメラ 1 0 側の端子部 2 5 の各端子（ T p 1 ~ T p 1 2 ）に対応して設けられているものである。そして端子部 4 2 3 の各端子の機能についても、上述した端子部 2 5 の各端子の機能と対応付けられるものである。このため本実施形態の説明では、上記にて端子部 2 5 に関して既述した説明との重複を避けるため、各端子の端子番号 1 ~ 1 2 について、カメラ側の端子部 2 5 の各端子と対応する端子の端子番号を同じ番号で記載することで、各端子の機能や配置について重複する内容については、その説明を簡略化または割愛する。

【 0 1 3 2 】

端子部 4 2 3 において、電源端子 T s 1 1 と電源端子 T s 1 2 はそれぞれ、カメラ 1 0 から電力 P W R が供給される端子である。接地端子 T s 1 と接地端子 T s 2 は、電源端子 T s 1 1 及び電源端子 T s 1 2 に対応する接地端子であり、電位が電力 P W R の基準電位（グランド）になる端子である。

【 0 1 3 3 】

基準電位端子 T s 3 と基準電位端子 T s 5 はそれぞれ、電位が信号の授受を行うための基準電位（シグナルグランド）になる端子である。

【 0 1 3 4 】

同期信号端子 T s 4 は、通信用クロック信号である同期信号（クロック信号）C L K をカメラ 1 0 に対して出力する端子である。

【 0 1 3 5 】

通信信号端子 T s 6 は、既述したようなカメラ側の通信データを含む通信信号 D A T A がカメラ 1 0 側から入力されたり、或いはアクセサリ側の通信信号 D A T A をカメラ 1 0 に対して出力したりする端子である。

【 0 1 3 6 】

起動状態提供端子 T s 7 は、既述の起動検出レベル D E T（L レベル / S G N D による基準電位）をカメラ 1 0 に提供する端子である。

【 0 1 3 7 】

発光制御信号端子 T s 8 は、既述の発光制御信号（発光指令信号）X がカメラ 1 0 から入力される端子である。

【 0 1 3 8 】

通信制御信号端子 T s 9 は、既述の通信制御信号（通信起動信号）C s がカメラ 1 0 から入力される端子である。

【 0 1 3 9 】

また、電源端子 T s 1 1 と通信制御信号端子 T s 9 との間には、オープン端子 T s 1 0 が配置されている。

【 0 1 4 0 】

これら 1 2 個の端子 T s 1 ~ T s 1 2 についての各端子の配列については、既述した端子部 2 5 の各端子 T p 1 ~ T p 1 2 にそれぞれ呼応するものであり、簡略的に説明する。

【 0 1 4 1 】

電源端子 T s 1 1 及び電源端子 T s 1 2 は、端子部 4 2 3 の端子配列において、一方の端部に寄せて配置されている。接地端子 T s 1 及び接地端子 T s 2 は、端子部 4 2 3 の端子配列において、他方の端部（電源端子 T s 1 1 及び電源端子 T s 1 2 の配置側とは反対側の端部）に寄せて配置されている。換言すれば、接地端子 T s 1 及び接地端子 T s 2 は、通信系の端子 T s 3 ~ T s 9（上述の各種信号を入力する信号入力端子 T s 6、T s 8、及び T s 9 を含む）よりも、電源端子 T s 1 1、T s 1 2 から離れた位置（相対的に遠い位置）に配置されている。

【 0 1 4 2 】

オープン端子 T s 1 0 は、端子部 4 2 3 の端子配列において、電源端子 T s 1 1 と、通信制御信号端子 T s 9 との間に配置されている。

【 0 1 4 3 】

発光制御信号端子 T s 8 は、起動状態提供端子 T s 7 の隣に配置されており、且つ起動状態提供端子 T s 7 と通信制御信号端子 T s 9 との間に挟まれるように配置されている。

【 0 1 4 4 】

通信信号端子 T s 6 は、起動状態提供端子 T s 7 の隣に配置されている。よって起動状態提供端子 T s 7 は、通信信号端子 T s 6 と発光制御信号端子 T s 8 とに挟まれるように配置されている。

【 0 1 4 5 】

基準電位端子 T s 5 は、通信信号端子 T s 6 の隣に配置されている。よって通信信号端子 T s 6 は、基準電位端子 T s 5 と起動状態提供端子 T s 7 とに挟まれるように配置されている。

【 0 1 4 6 】

同期信号端子 T s 4 は、基準電位端子 T s 5 の隣に配置されている。また、基準電位端子 T s 3 は、同期信号端子 T s 4 の隣に配置されている。よって同期信号端子 T s 4 は、基準電位端子 T s 3 と基準電位端子 T s 5 とに挟まれるように配置されている。基準電位

10

20

30

40

50

端子 T s 3 の、同期信号端子 T s 4 とは反対側の隣には接地端子 T s 2 が配置されている。既述のように電源端子 T s 1 1 及び電源端子 T s 1 2 は、端子部 4 2 3 の端子配列において一方の端部に寄せて配置されており、上述の通信系の端子 T s 3 ~ T s 9 (上述の各種信号を入力する信号入力端子 T s 6 、 T s 8 、及び T s 9 を含む) は、換言すれば、電源端子 T s 1 1 及び T s 1 2 に対して、前記一方側とは反対の他方側に配置されている。

【 0 1 4 7 】

次に、図 7 を参照して、アクセサリ 4 0 0 における各構成要素の接続関係について説明する。

【 0 1 4 8 】

接地端子 T s 1 と接地端子 T s 2 は、図 7 に示す接続パターンを介して接続されている。これら接地端子 T s 1 と接地端子 T s 2 は、アクセサリ 4 0 0 がカメラ 1 0 に接続されると、カメラ 1 0 側の端子 T p 1 , T p 2 を介して、カメラ 1 0 側の接地線 4 3 に接続される。この接地端子 T s 1 及び接地端子 T s 2 は、アクセサリ 4 0 0 側の、電力 P W R を利用する回路 (充電部 4 3 2) 用の接地端子であり、アクセサリ 4 0 0 側において、供給される電圧の基準電位となる端子であり、また充電電圧の基準電位となる端子である。

【 0 1 4 9 】

電源端子 T s 1 1 は、電源線 4 8 1 に接続されている。電源端子 T s 1 2 は、電源端子 T s 1 1 と並列に、電源線 4 8 1 に接続されている。この電源線 4 8 1 は、2つの電源端子 (電源端子 T s 1 1 及び T s 1 2) を介してカメラ 1 0 から供給された大電流を流せるよう、回路基板上において比較的太い配線パターン (T s 1 1 に直接接続している配線パターンの線幅と、T s 1 2 に直接接続している配線パターンの線幅とを足し合わせた線幅以上の線幅を持つ配線パターン) にする。なお、カメラ 1 0 側のアクセサリ電源制御部 3 3 に接続している配線パターンも、アクセサリ 4 0 0 側と同様に、比較的太い配線パターンにする。

【 0 1 5 0 】

基準電位端子 T s 3 と基準電位端子 T s 5 は、図 7 に示すように接続用ラインを介して接続されている。そしてこれら基準電位端子 T s 3 と基準電位端子 T s 5 は、基準電位線 4 8 0 (S G N D) に並列に接続されている。この基準電位線 4 8 0 は、アクセサリ 4 0 0 がカメラ 1 0 に接続されると、基準電位端子 T s 3 及び T s 5 と、カメラ 1 0 側の端子 T p 3 及び T p 5 とを介して、カメラ 1 0 側の接地線 (S G N D) 4 2 に接続される。この基準電位端子 T s 3 、基準電位端子 T s 5 は、アクセサリ 4 0 0 内の各回路 (M S W 4 6 5 、 P C S W 4 7 0 、不揮発性メモリ 4 4 5 、第 1 電源部 4 5 0 - 1 、第 2 電源部 4 5 0 - 2 、アクセサリ制御部 4 4 0 、照明光発光部 4 3 5) において、信号の授受を行うための基準電位となる端子である。

【 0 1 5 1 】

なお、この基準電位線 4 8 0 (S G N D) に対しては、接地端子 T s 1 と接地端子 T s 2 も、接続ライン 4 9 0 を介して並列に接続されている。ただし接地端子 T s 1 と接地端子 T s 2 に接続している接続ライン (接続ライン 4 9 0 と接続しているライン) は、接続ライン 4 9 0 及び基準電位端子 T s 3 , T s 5 に接続しているラインよりも抵抗 (インピーダンス) が低いラインになっている。このため充電部 4 3 2 を流れた大電流は S G N D ライン (基準電位端子 T s 3 , T s 5) には流れないようにになっている。

【 0 1 5 2 】

なお、基準電位線 4 8 0 を流れる電流は、接続ライン 4 9 0 を介して接地端子 T s 1 , T s 2 に流れるようになっており、接地端子 T s 1 , T s 2 はアクセサリ 4 0 0 内の上記各回路に供給される電圧の基準となり得る。また、本実施形態のアクセサリ 4 0 0 のグラウンドは、いわゆる一点グラウンド (一点アース) を採用している。

【 0 1 5 3 】

起動状態提供端子 T s 7 は、信号線を介して、第 1 スイッチ部 4 6 5 におけるスイッチ 4 6 6 (図 9 (B) に示す) の第 1 端子に接続されている。第 1 スイッチ部 4 6 5 にお

るスイッチ 4 6 6 の第 2 端子は、第 2 スイッチ部 4 7 0 におけるスイッチ 4 7 2 (図 9 (B) に示す) 第 1 端子に接続されている。第 2 スイッチ部 4 7 0 におけるスイッチ 4 7 2 の第 2 端子は、基準電位線 4 8 0 に接続されている。このように、第 2 スイッチ部 4 7 0 は、起動状態提供端子 T s 7 に接続された信号線に対して、第 1 スイッチ部 4 6 5 と直列に接続されている。

【 0 1 5 4 】

同期信号端子 T s 4 は、信号線を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 に接続されている。通信信号端子 T s 6 は、信号線を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 に接続されている。通信信号端子 T s 6 に接続している信号線にはプルアップ抵抗が設けられている。このプルアップ抵抗は第 2 電源部 4 5 0 - 2 の出力側に電氣的に接続されている。このため通信信号端子 T s 6 における電位 (レベル) は、カメラ 1 0 への装着前及びカメラ 1 0 との通信開始前に H レベルに維持される。

10

【 0 1 5 5 】

通信制御信号端子 T s 9 は、信号線を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 に接続されている。通信制御信号端子 T s 9 に接続している信号線にはプルアップ抵抗が設けられている。このプルアップ抵抗は第 2 電源部 4 5 0 - 2 の出力側に電氣的に接続されている。よって通信信号端子 T s 6 における電位 (レベル) は、カメラ 1 0 への装着前及びカメラ 1 0 との通信開始前に H レベルに維持される。

【 0 1 5 6 】

発光制御信号端子 T s 8 は、信号線を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 に接続されている。発光制御信号端子 T s 8 に接続している信号線にはプルアップ抵抗が設けられている。このプルアップ抵抗は第 2 電源部 4 5 0 - 2 の出力側に電氣的に接続されている。よって通信信号端子 T s 6 における電位 (レベル) は、カメラ 1 0 への装着前及びカメラ 1 0 との通信開始前に H レベルに維持される。

20

【 0 1 5 7 】

オープン端子 T s 1 0 は、電源系統と信号系統のいずれにも接続されていない所謂オープン端子である。オープン端子 T s 1 0 は、アクセサリ制御部 4 4 0 、電源線 4 8 1 、及び基準電位線 4 8 0 等の回路と絶縁されている。

【 0 1 5 8 】

閃光発光部 4 3 0 の閃光光源 4 3 1 における主放電用の第 1 の電極は充電部 4 3 2 に接続されている。主放電用の第 2 の電極は電源線 4 8 1 に接続されている。充電部 4 3 2 の電源端子は、電源線 4 8 1 に接続されている。充電部 4 3 2 の接地端子は、接地端子 T s 1 に接続する接地線に接続されている。

30

【 0 1 5 9 】

照明光光源駆動部 4 3 6 の電源端子は、第 1 電源部 4 5 0 - 1 に接続されている。照明光光源駆動部 4 3 6 の接地端子は、基準電位線 4 8 0 に接続されている。照明光光源駆動部 4 3 6 の制御端子は、信号線を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 に接続されている。

照明光光源 4 3 7 は、固体光源のアノードが照明光光源駆動部 4 3 6 に接続され、固体光源のカソードが、基準電位線 4 8 0 に接続されている。

【 0 1 6 0 】

40

第 1 パイロットランプ 4 5 5 及び第 2 パイロットランプ 4 6 0 は、それぞれ、一端が第 2 電源部 (電源部 2) 4 5 0 - 2 の出力側に電氣的に接続されている。第 1 パイロットランプ (P L 2) 4 5 5 の他端は、信号線を介してアクセサリ制御部 4 4 0 に接続されている。第 2 パイロットランプ (P L 1) 4 6 0 の他端は、第 1 パイロットランプ 4 5 5 とは異なる信号線を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 に接続されている。

【 0 1 6 1 】

第 1 電源部 (電源部 1) 4 5 0 - 1 の入力端子は、電源線 4 8 1 に接続されている。第 1 電源部 4 5 0 - 1 の接地端子は、基準電位線 4 8 0 に接続されている。第 1 電源部 4 5 0 - 1 の出力端子は、第 2 電源部 (電源部 2) 4 5 0 - 2 の入力端子と、照明光光源駆動部 4 3 6 とに接続されている。第 2 電源部 4 5 0 - 2 の出力端子は、アクセサリ制御部

50

440の電源端子に接続されている。第2電源部450-2の接地端子は、基準電位線480に接続されている。

【0162】

次に、カメラ10とアクセサリ400との接続関係について説明する。アクセサリ400がカメラ10に装着されている状態（以下、装着状態という）において、接地端子Ts1は、カメラ10の接地端子Tp1に接続される。接地端子Ts2は、装着状態において、カメラ10の接地端子Tp2に接続される。そしてこれらアクセサリ400側の接地端子Ts1、Ts2に接続している箇所（充電部432の接地端子）は、装着状態において、接地端子Tp1及び接地端子Ts1を介した経路と、接地端子Tp2及び接地端子Ts2を介した経路との少なくとも一方の経路を介して、接地線43に接続されて電池BATの負極に接続される。そのため、接地端子Ts1、Ts2及びそれらに接続している箇所の電位は、装着状態において、電池BATの負極の電位に応じた基準電位になる。

10

【0163】

電源端子Ts11は、装着状態において、カメラ10の電源端子Tp11に接続される。電源端子Ts12は、装着状態において、カメラ10の電源端子Tp12に接続される。アクセサリ電源制御部33は、装着状態において、電源端子Tp11及び電源端子Ts11を介した経路と、電源端子Tp12及び電源端子Ts12を介した経路との少なくとも一方の経路を介して、電源線481に接続される。そのため、アクセサリ電源制御部33は、カメラ制御部170の制御に従って、電池BATからアクセサリ電源制御部33に供給された電力PWRを、電源線481を介してアクセサリ400内の各回路や電気部品に供給することができる。

20

【0164】

基準電位端子Ts3は、装着状態において、カメラ10の基準電位端子Tp3に接続される。基準電位端子Ts5は、装着状態において、カメラ10の基準電位端子Tp5に接続される。基準電位端子Ts3の電位は、装着状態において、基準電位端子Tp3の電位（基準電位）になる。基準電位端子Ts5の電位は、装着状態において、基準電位端子Tp5の電位（基準電位）になる。

【0165】

図4に示したように、接地端子Tp1と接地端子Tp2と基準電位端子Tp3は、スライド移動方向（+Y軸方向）の寸法が他の端子よりも長い。そのため、本実施形態においてカメラ10にアクセサリ400を装着する際に、接地端子Tp1と接地端子Tp2と基準電位端子Tp3の3つの端子は、他の端子よりも先にアクセサリ400の端子部423の対応する各端子（接地端子Ts1、接地端子Ts2、基準電位端子Ts3）と接触する。

30

【0166】

起動状態提供端子Ts7は、アクセサリ400がカメラ10に装着された状態であって、かつ第2スイッチ部470が回路を閉路している状態（オン状態）において、基準電位線480を介して、接地線42に接続される。そのため、カメラ制御部170は、第2スイッチ部470がオン状態で且つカメラ10に接続されている状態（以下、第1状態と称す）であるときに、第1状態であることを示す起動検出レベルDET（SGNDレベル／基準電位レベル／Lowレベル／Lレベル）を、起動状態提供端子Ts7及び起動状態検出端子Tp7を介して検出することができる。また、カメラ制御部170は、下記の第2状態であるときに、第1状態とは電氣的にレベルが異なる起動検出レベルDETを検出することができる。第2状態は、第2スイッチ部470がオフ状態で且つカメラ10に装着されている状態と、アクセサリ400がカメラ10に装着されていない状態とのいずれかの状態を含む。

40

【0167】

同期信号端子Ts4は、装着状態において、カメラ10の同期信号端子Tp4に接続される。すなわち、アクセサリ制御部440は、装着状態において、同期信号端子Tp4及び同期信号端子Ts4を介して、カメラ制御部170に接続される。これにより、アク

50

セサリー制御部 440 は、カメラ制御部 170 と同期通信を行うための同期信号 CLK を、同期信号端子 Ts4 及び同期信号端子 Tp4 を介して、カメラ制御部 170 へ送信することができる。また、カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 に下記のモニタ発光を実行させるモニタ発光制御信号を、同期信号端子 Ts4 及び同期信号端子 Tp4 を介して、アクセサリ制御部 440 へ送信することができる。

【0168】

なお、モニタ発光は、本撮像に用いる本発光よりも前に行われる発光である。モニタ発光による撮像（モニタ撮像）の結果は、オートホワイトバランス（AWB）制御等のようなホワイトバランスの調整と、オート露光（AE）制御等のような露光制御の少なくとも一方に用いられる。

10

【0169】

通信信号端子 Ts6 は、装着状態において、カメラ 10 の通信信号端子 Tp6 に接続される。すなわち、アクセサリ制御部 440 は、装着状態において、通信信号端子 Tp6 及び通信信号端子 Ts6 を介して、カメラ制御部 170 に接続される。そのため、カメラ制御部 170 とアクセサリ制御部 440 は、装着状態において、通信信号端子 Tp6 及び通信信号端子 Ts6 を介して、シリアルデータ通信を行うことができる。この通信信号端子 Tp6 及び Ts6 はいずれも入力／出力機能を切り替え可能であり、これら両端子間における通信は、通信方向を切り替え可能な双方向通信である。通信信号 DATA として通信されるデータは次のようなものがある。カメラ 10 側から出力されるデータとしては、カメラ制御部 170 がアクセサリ 400 に処理を実行させる指令（コマンド）や、カメラ 10 に関する情報（カメラデータ）などである。一方、アクセサリ 400 側から出力されるデータとしては、アクセサリ 400 に関する情報（アクセサリ情報）などである。本実施形態において、指令あるいは情報を示すデータを送信（又は受信）することを、単に指令あるいは情報を送信（又は受信）するということがある。なお、通信信号 DATA は、カメラ制御部 170 が送信する場合とアクセサリ制御部 440 が送信する場合のいずれにおいても、アクセサリ 400 側から出力される同期信号 CLK に同期させて送信される。

20

【0170】

例えば、カメラ制御部 170 は、指定した項目の情報をカメラ制御部 170 からアクセサリ制御部 440 へ送信することを通知する送信通知コマンド（指令）を、アクセサリ制御部 440 に送信する。カメラ制御部 170 は、送信通知コマンドの送信終了後に、所定の時間間隔をあけて送信通知コマンドの送信に続いて、送信通知コマンドに指定された項目の情報をアクセサリ制御部 440 へ送信する。

30

【0171】

また、例えば、カメラ制御部 170 は、指定した情報をアクセサリ制御部 440 からカメラ制御部 170 へ送信することを要求する送信要求コマンドを、アクセサリ制御部 440 へ送信することができる。アクセサリ制御部 440 は、送信要求コマンドの受信完了後に、送信通知コマンドの受信に続いて、送信通知コマンドに指定された項目の情報をカメラ制御部 170 へ送信する。

【0172】

40

通信制御信号端子 Ts9 は、装着状態において、カメラ 10 の通信制御信号端子 Tp9 に接続される。すなわち、アクセサリ制御部 440 は、装着状態において、通信制御信号端子 Tp9 及び通信制御信号端子 Ts9 を介して、カメラ制御部 170 に接続される。そのため、カメラ制御部 170 は、通信制御信号端子 Tp9 及び通信制御信号端子 Ts9 を介して、アクセサリ制御部 440 へ通信制御信号 Cs を供給することができる。

【0173】

なお、アクセサリ 400 側から上述の「充電要求」などの情報をカメラ 10 側に送信したい場合には、アクセサリ制御部 440 は、上記の通信制御信号端子 Ts9 でカメラ 10 側から受信した通信制御信号 Cs をきっかけとして開始される定常通信シーケンス（後述）において、カメラ制御部 170 に情報を送信する。

50

【 0 1 7 4 】

この通信制御信号 C s は、通信信号端子 T s 6 を介したカメラ 1 0 とアクセサリ 4 0 0 との間の通信の通信開始タイミングを定める信号である。アクセサリ 4 0 0 側において、通信制御信号端子 T s 9 に接続している配線パターンにはプルアップ抵抗が接続されている。このため通信信号端子 T s 6 における通信制御信号 C s の信号レベルは、通信開始前に H レベルに維持される。通信制御信号 C s の信号レベルは、通信信号端子 T s 6 を介したデータ通信を開始する際に、カメラ制御部 1 7 0 によって L レベルに立ち下げられて維持される。通信制御信号 C s の信号レベルが L レベルに維持されている期間に、通信信号 D A T A として複数ビットのデータが同期信号 C L K に同期して送受信される。複数ビットのデータが送受信された後に、通信制御信号 C s の信号レベルは、次の通信信号 D A T A の送信までの期間において、再び上述のプルアップ抵抗によって H レベルに維持される。このように、通信制御信号 C s は、通信信号 D A T A 及び同期信号 C L K と比較して、信号レベル（H レベルと L レベルの）の単位時間あたりの切替わり回数が少ない信号である。

10

【 0 1 7 5 】

発光制御信号端子 T s 8 は、装着状態において、カメラ 1 0 の発光制御信号端子 T p 8 に接続される。すなわち、アクセサリ制御部 4 4 0 は、装着状態において、発光制御信号端子 T p 8 及び発光制御信号端子 T s 8 を介して、カメラ制御部 1 7 0 に接続される。そのため、カメラ制御部 1 7 0 は、撮影タイミングと同期してアクセサリ 4 0 0 に発光（本発光）を実行させる発光制御信号 X を、発光制御信号端子 T s 8 及び発光制御信号端子 T p 8 を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 へ供給することができる。アクセサリ制御部 4 4 0 は、発光制御信号 X に従って、発光制御を行う。

20

【 0 1 7 6 】

充電部 4 3 2 は、電源線 4 8 1 を介して供給される電力の電圧を昇圧する昇圧回路と、その昇圧回路で昇圧された電圧により充電される蓄積部（電荷蓄積部）とを備える。また、充電部 4 3 2 は、第 1 信号線を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 に接続されている。アクセサリ制御部 4 4 0 は、第 1 信号線を介して、充電部 4 3 2 を制御する信号を充電部 4 3 2 に供給することができる。充電部 4 3 2 は、第 2 信号線を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 に接続されている。充電部 4 3 2 は、充電部 4 3 2 の充電量を示す情報を、第 2 信号線を介してアクセサリ制御部 4 4 0 に供給することができる。

30

【 0 1 7 7 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、照明光光源駆動部 4 3 6 を制御する信号を、信号線を介して照明光光源駆動部 4 3 6 へ供給する。そのため、照明光光源 4 3 7 は、電源線 4 8 1 及び照明光光源駆動部 4 3 6 を介して供給される電力によって、発光することができる。

【 0 1 7 8 】

第 1 パイロットランプ 4 5 5 及び第 2 パイロットランプ 4 6 0 は、それぞれ、アクセサリ制御部 4 4 0 から信号線を介して供給される制御信号によって、点灯状態が制御される。第 1 パイロットランプ 4 5 5 は、例えば、閃光発光部 4 3 0 の発光がアクセサリ制御部 4 4 0 に許可されている状態で、点灯する。第 1 パイロットランプ 4 5 5 は、例えば閃光発光部 4 3 0 を発光させることができない状態で、消灯する。第 2 パイロットランプ 4 6 0 は、第 1 パイロットランプ 4 5 5 と同様に、アクセサリ制御部 4 4 0 の制御によって、照明光発光部 4 3 5 の状態に応じて点灯又は消灯する。

40

【 0 1 7 9 】

第 1 電源部 4 5 0 - 1 は、電源線 4 8 1 から供給される電力に基づいて、第 1 電源部 4 5 0 - 1 の入力端子に入力される電圧を安定化して後段の回路に供給する。第 2 電源部 4 5 0 - 2 は第 1 電源部 4 5 0 - 1 から供給される電力に基づいて、第 2 電源部 4 5 0 - 2 の入力端子に入力される電圧を安定化して後段の回路に供給する。

【 0 1 8 0 】

次に、レベル切替部 4 7 5 について説明する。

【 0 1 8 1 】

50

図9は、起動状態検出端子Tp7とカメラ制御部170との接続関係を模式的に示す図である。図9(A)には、起動状態検出端子Tp7とカメラ制御部170との接続関係が、シュー座15の断面図と関連付けて図示されている。図9(B)には、レベル切替部475の構成及び接続関係が、コネクタ420の断面図と関連付けて図示されている。

【0182】

図9(A)に示すように、カメラ制御部170に接続された起動状態検出端子Tp7には、プルアップ抵抗482を介して電圧が印加されている。起動状態検出端子Tp7がアクセサリ400の起動状態提供端子Ts7に接続されていない状態で、起動状態検出端子Tp7の電位すなわち起動検出レベルDETは、H(ハイ)レベルになっている。Hレベルは、例えば、接地線42の基準電位SGNDよりも高電位に設定される。

10

【0183】

本実施形態のアクセサリ400は、レベル切替部475を備える。図9(B)に示すように、レベル切替部475は、第1スイッチ部465、第2スイッチ部470、第1操作部424、及び第2操作部471を備える。

【0184】

第1スイッチ部465は、カメラボディ100とアクセサリ400との着脱に応じてその状態を切替える。第1スイッチ部465は、可動部材(係止爪422)、及び係止爪422の移動に連動するスイッチ466(電気スイッチ)を備える。係止爪422は、アクセサリ400がカメラボディ100に装着される際にカメラボディ100から受ける力によって所定方向(Z軸方向の+Z側)に移動する。スイッチ466は、係止爪422の移動に連動して、回路を開路又は遮断する。コネクタ420がシュー座15の所定の位置まで挿入されると、コネクタ420の係止爪422がシュー座15の係止孔27内部に突出し、それにより第1スイッチ部465のスイッチ466が図9(B)の回路を開路する。また、係止爪422は、アクセサリ400がカメラボディ100に装着されている場合に、カメラボディ100に係止されることによって、カメラボディ100に対するアクセサリ400の移動を規制する。

20

【0185】

また、第1スイッチ部465は、第1操作部424に対して取外し操作(コネクタ420をシュー座15から取り外すための操作)がなされると、その操作により係止爪422がZ軸方向に移動して係止孔27の内部からアクセサリ本体410側に向かって押込まれ、それによりスイッチ466が図9(B)の回路を遮断する(回路をオープンにする)。

30

【0186】

第2スイッチ部470は、ユーザーに操作されることによって起動検出レベルDETのレベルを切替える。第2スイッチ部470は、第2操作部471、及びスイッチ472(電気スイッチ)を備える。

【0187】

第2スイッチ部470は、ユーザーが第2操作部471に対して機能オン操作または機能オフ操作することに応じて、第2操作部471の移動に連動するスイッチ472によって図9(B)の回路を開路(クローズ)又は遮断(オープン)する(機能オン操作でクローズ、機能オフ操作でオープン)。

40

【0188】

第1操作部424は、係止爪422を所定方向に移動させるために、ユーザーによって操作される。第1操作部424は、ユーザーの操作により受ける力を係止爪422に伝えることによって、係止爪422を所定方向(Z軸方向)に移動させる。アクセサリ400がカメラボディ100に装着されている状態で第1操作部424が操作された場合に、係止爪422は、Z軸方向に移動して係止孔27の内側からアクセサリ本体410に向かって退去する。これにより、アクセサリ400は、カメラボディ100に対する固定が解除され、カメラボディ100から取り外すことが可能になるとともに、第1スイッチ部465が回路を遮断する。

50

【 0 1 8 9 】

アクセサリ 4 0 0 の起動状態提供端子 T s 7 は、スイッチ 4 6 6 が回路を閉路した状態であって、且つ、スイッチ 4 7 2 が回路を閉路した状態（「オン」の位置）である場合に、スイッチ 4 6 6 及びスイッチ 4 7 2 を介して、上述の基準電位線 4 8 0 に接続される。基準電位線 4 8 0 は、コネクタ 4 2 0 がシュー座 1 5 に接続された状態である場合には、既述の如くカメラボディ 1 0 0 の接地線（S G N D / シグナルグランド）4 2 と電氣的に接続されている。

【 0 1 9 0 】

コネクタ 4 2 0 がシュー座 1 5 に接続された状態（装着状態）で、アクセサリ 4 0 0 の起動状態提供端子 T s 7 がカメラボディ 1 0 0 の接地線 4 2 と電氣的に接続され、起動状態提供端子 T s 7 の電位は、L（ロー）レベルになる。コネクタ 4 2 0 がシュー座 1 5 に接続された状態で、カメラボディ 1 0 0 の起動状態検出端子 T p 7 の電位がアクセサリ 4 0 0 の起動状態提供端子 T s 7 と短絡することによって、起動検出レベル D E T は L レベルになる。L レベルは、接地線 4 2（基準電位 S G N D）と同じ電位に設定される。起動検出レベル D E T は、コネクタ 4 2 0 がシュー座 1 5 に接続された状態で第 1 操作部 4 2 4 が操作された場合には、第 1 スwitch 部 4 6 5 が回路を遮断するため H レベルになる。また、起動検出レベル D E T は、コネクタ 4 2 0 がシュー座 1 5 に接続された状態で第 2 スwitch 部 4 7 0 の第 2 操作部 4 7 1 が機能オフ操作された場合にも、スイッチ 4 7 2 が回路を遮断するため H レベルになる。すなわち、アクセサリ 4 0 0 がカメラ 1 0 に装着されている場合において、第 1 操作部 4 2 4 に対してコネクタ 4 2 0 をシュー座 1 5 から取り外すための操作がなされても、或いは第 2 操作部 4 7 1 に対して機能オフ操作がなされても、そのいずれの操作の場合であっても起動検出レベル D E T は H レベルになる。

【 0 1 9 1 】

ところで、一般的にカメラシステムは、アクセサリあるいはカメラの端子部の端子間に埃等が付着して短絡が生じると、想定されていない電流が短絡した端子間に流れること等によって、カメラシステムが安定して動作しない可能性がある。また、カメラシステムは、カメラとアクセサリとの間で端子を介して供給される信号がノイズ（電氣的なノイズ）の影響を受けることによって、安定して動作しなくなる可能性がある。カメラシステムは、例えば安定に動作しないことによりユーザーの操作に応答しなくなったり、応答が遅くなったりして、利便性が低下する可能性がある。

【 0 1 9 2 】

これに対して、本実施形態のアクセサリ 4 0 0 は、図 5 及び図 7 に示したように、端子部 4 2 3 の端子配列が以下になっている。カメラ 1 0 から電力が供給される電源端子 T s 1 1 及び電源端子 T s 1 2 は、1 1 番目と 1 2 番目とにそれぞれ配置されている。電源端子 T s 1 1 及び電源端子 T s 1 2 に対応する接地端子 T s 1 及び接地端子 T s 2 は、1 番目と 2 番目とにそれぞれ配置されている。カメラ 1 0 とアクセサリ 4 0 0 との着脱に応じて変化する起動検出レベル D E T をカメラ 1 0 に出力する起動状態提供端子 T s 7 は、7 番目に配置されている。閃光発光部 4 3 0 又は照明光発光部 4 3 5 の発光状態を制御する発光制御信号 X がカメラ 1 0 から入力される発光制御信号端子 T s 8 は、8 番目に配置されている。アクセサリ 4 0 0 を制御する制御信号がカメラ 1 0 と通信する通信信号 D A T A として供給される通信信号端子 T p 6 は、6 番目に配置されている。通信信号 D A T A に同期する同期信号 C L K をカメラ 1 0 に出力する同期信号端子 T s 4 は、4 番目に配置されている。カメラ 1 0 アクセサリ 4 0 0 との通信の通信タイミングを定める通信制御信号 C s がカメラ 1 0 から入力される通信制御信号端子 T s 9 は、9 番目に配置されている。基準電位端子 T s 3 及び基準電位端子 T s 5 は、電位が起動検出レベル D E T、通信信号 D A T A、同期信号 C L K、発光制御信号 X、及び通信制御信号 C s の基準電位になり、3 番目と 5 番目とにそれぞれ配置されている。

【 0 1 9 3 】

すなわち、電源端子 T s 1 1 及び電源端子 T s 1 2 は、端子の配列方向の一方側に偏ら

10

20

30

40

50

せて配置されており、接地端子T s 1及び接地端子T s 2は、端子の配列方向の他方側に偏らせて配置されている。したがって、カメラシステム1は、電源端子（電源端子T s 1及び電源端子T s 1 2）と、接地端子（接地端子T s 1及び接地端子T s 2）とが大きく離間されているがゆえに両者間での短絡の発生が抑制され、電源端子と接地端子との短絡による応答停止等の不具合の発生を抑制することができ、電氣的な安全性が保たれる。また、アクセサリ400は、アクセサリ400の内部で電源端子T s 1 1及び電源端子T s 1 2に接続される電源線481、あるいは接地端子T s 1及び接地端子T s 2に接続される基準電位線480の設計の自由度が高くなる。また、複数端子の間に配置するのではなく、配列の端の方に寄せて配列することにより電源端子の多極化が容易になり、複数の電源端子を並べて設計することが可能となる。そしてその結果として、アクセサリ400は、例えば電源線481や基準電位線480の幅を広くすることが容易になり、電源線481や基準電位線480を低抵抗にすること、電源線481や基準電位線480を介して大電力を供給されること等が可能になる。なお、本実施形態においては、上述のように低抵抗にできることから明らかなように、接点部分における発熱を抑えることができ、この結果、接点部分の発熱による変形などの不具合発生を抑制することができる。

【0194】

また、撮像に必要な情報を示す通信信号DATAが供給される通信信号端子T s 6は、基準電位が供給される基準電位端子T s 5と隣り合って配置されている。したがって、通信信号DATAは、基準電位端子T s 5に対して通信信号端子T s 6とは反対側からノイズを受けにくくなる。また、通信信号端子T s 6は、通信信号端子T s 6に対して基準電位端子T s 5とは反対側で起動状態提供端子T s 7と隣り合って配置されている。起動検出レベルDETは、カメラ10とアクセサリ400とが互いに通信可能な状態で、Lレベルに維持される。したがって、通信信号DATAは、カメラ10とアクセサリ400とが互いに通信可能な状態で、起動状態提供端子T s 7に対して通信信号端子T s 6とは反対側からノイズを受けにくくなる。このように、カメラシステム1は、通信信号DATAがノイズの影響を受けにくくなるので、通信上の安全性が保たれ通信信号DATAがノイズの影響を受けることによる誤動作等の不具合の発生を抑制することができる。

【0195】

また、発光制御信号端子T s 8は、起動状態提供端子T s 7と隣り合って配置されている。起動検出レベルDETは、カメラ10とアクセサリ400とが互いに通信可能な状態である場合に、Lレベルに維持される。したがって、発光制御信号Xは、発光制御信号端子T s 8に対して起動状態提供端子T s 7とは反対側からノイズを受けにくくなる。また、発光制御信号端子T s 8は、発光制御信号端子T s 8に対して起動状態提供端子T s 7とは反対側にて通信制御信号端子T s 9と隣り合っている。通信制御信号Csは、複数ビットのデータを同期信号CLKに同期して通信している期間にLレベルに維持されており、データの通信を終了してから次のデータの通信を開始するまでの期間においては、Hレベルに維持されている。このように、通信制御信号Csは、信号レベルの切替わりが同期信号CLKと通信信号DATAのいずれよりも低周波数である。これにより、発光制御信号Xは、発光制御信号端子T s 8に対して通信制御信号端子T s 9とは反対側からノイズの影響を受けにくくなる。このように、カメラシステム1は、発光制御信号Xがノイズの影響を受けにくくなるので、通信上の安全性が保たれ、発光制御信号Xがノイズの影響を受けることによる誤動作（誤発光動作）等の不具合の発生を抑制することができる。

【0196】

また、起動状態提供端子T s 7は、通信信号端子T s 6と隣り合って配置されている。通信信号DATAは、カメラ制御部170がデータを送受信していない状態において、Hレベルに維持されている。したがって、起動状態提供端子T s 7が通信信号端子T s 6と短絡した場合に、起動検出レベルDETはHレベルになり、カメラ制御部170はアクセサリ400が装着されていない状態であると判定する。よって、カメラシステム1は、アクセサリ400がオフ状態である場合に、アクセサリ400がオン状態であると検出して誤作動が発生することを抑制することができる。また、起動状態提供端子T s 7は

、発光制御信号端子Ts 8と隣り合って配置されている。発光制御信号Xは、カメラ制御部170が発光部425を発光させない状態においてHレベルに維持されており、カメラ制御部170が発光部425を発光させるときにLレベルになる。したがって、起動状態提供端子Ts 7が発光制御信号端子Ts 8と短絡した場合に、起動検出レベルはHレベルになり、カメラ制御部170はアクセサリ400が装着されていない状態であると判定する。よって、カメラシステム1は、アクセサリ400がオフ状態である場合に、アクセサリ400がオン状態であると検出して誤作動が発生することを抑制することができ、電氣的な安全性が高い。また、アクセサリ400がカメラ10から取り外されている場合において、上述したようにカメラボディ100側においても端子Tp 6はプルアップ抵抗によりHレベルに維持されており、また端子Tp 8は通常（発光信号を送るとき以外）はHレベルである。このため、露出しているカメラボディ100側の端子Tp 7が、例えばゴミ等で隣の端子（Tp 6 或いはTp 8）と短絡したとしても、カメラボディ100は誤判定（アクセサリが装着され起動状態にあるという誤判定）をすることが無い。

10

【0197】

本実施形態において、同期信号端子Ts 4は、基準電位が供給される基準電位端子Ts 5と隣り合って配置されている。したがって、同期信号CLKは、基準電位端子Ts 5に対して同期信号端子Ts 4とは反対側（端子Ts 6側）からの外乱（ノイズなど）の影響を受けにくくなる。また、同期信号端子Ts 4は、同期信号端子Ts 4に対して基準電位端子Ts 5とは反対側では、基準電位が供給される基準電位端子Ts 3と隣り合って配置されている。したがって、同期信号CLKは、基準電位端子Ts 3に対して同期信号端子Ts 4とは反対側（接地端子Ts 2側）からの外乱（ノイズなど）の影響を受けにくくなる。また、基準電位端子Ts 3に対して同期信号端子Ts 4とは反対側に配置されている端子は、接地端子Ts 2であり、接地端子Ts 2の電位はほぼ基準電位と同じ電位になるので、同期信号CLKは、ノイズを受けにくくなる。このように、カメラシステム1は、同期信号CLKがノイズの影響を受けにくくなるので通信上の安全性が保たれ、通信の基準信号となる同期信号CLKがノイズの影響を受けることによる誤動作等の不具合の発生を抑制することができる。

20

【0198】

また、レベル切替部475は、カメラ10からアクセサリ400を取り外す動作や機能オフ操作に応じて起動検出レベルDETの状態（電氣的レベル）を切り替える。したがって、カメラ10は、アクセサリ400の取外し操作や機能オフ操作に応じてアクセサリ400を制御することができ、アクセサリ400を安定して制御することができる。また、カメラシステム1は、例えばアクセサリ400がカメラ10に装着されて且つ機能オン操作されたことをカメラ制御部170が検出して、その検出結果に基づいてカメラ制御部170がアクセサリ400の制御を開始することができるので、アクセサリ400が装着されてから機能させることができるまでの時間を短縮すること等ができる。

30

【0199】

また、カメラシステム1は、オープン端子Ts 10が電源端子群（Ts 11、Ts 12）と、通信や検出用の端子群（Ts 4、Ts 6～Ts 9 / 通信端子群とも称す）との間に配置されているので、電源からの電氣的な外乱（ノイズなど）が通信端子群に悪影響を及ぼす可能性を低減できる。また、本実施形態ではあえてオープン端子Ts 10を配置しているが、この端子Ts 10を設けることによって、（オープン端子Ts 10を配置せずにこの位置に端子が存在しない構成に比して）12個の端子全体において、それぞれ対応する相手側の各端子との間の接触力（接触圧）を均一にすることができる。なお、オープン端子Ts 10は、上述したように、将来の機能拡張用に予備的に設けている端子であって回路的に接続されていない端子である。このため端子Ts 10は、本実施形態においては機作的に何ら機能していない。このためアクセサリ400がオープン端子Ts 10を備えていなくても、アクセサリ400、およびカメラシステムとして動作（機能）しなくなるものではない。このため、例えば部品点数を削減するために、アクセサリ400側において、このオープン端子Ts 10が省略されていても構わない。このことは、カメラボ

40

50

ディ１００側においても同様である。

【０２００】

また、図４に示したように、シュー座１５における端子部２５の接地端子Ｔｐ１、接地端子Ｔｐ２、基準電位端子Ｔｐ３は、コネクタ－４２０が取り付けられる際に進入してくる方向（－Ｙ側）に向って符号Ｔｐ４からＴｐ１２で表される端子よりも突出している。これにより、接地端子Ｔｐ１、接地端子Ｔｐ２、基準電位端子Ｔｐ３は、符号Ｔｐ４からＴｐ１２で表されるどの端子よりも先に、コネクタ－４２０の接地端子Ｔｐ１、接地端子Ｔｐ２、基準電位端子Ｔｐ３とそれぞれ接続されることになる。結果として、アクセサリ－４００の起動状態提供端子Ｔｓ７は、アクセサリ－４００がカメラボディ１００に装着された状態で、起動検出レベルＤＥＴを安定して出力することができる。

10

【０２０１】

以上のように、アクセサリ－４００は、誤動作の発生を抑制すること等ができ、カメラシステム１の利便性を高めることができる。また、カメラ１０、シュー座１５、コネクタ－４２０は、いずれも、上述したような端子配列になっているので、カメラシステム１の利便性を高めることができる。

【０２０２】

なお、電源端子Ｔｐ１１と電源端子Ｔｐ１２のうちの一方の端子は、省略されていてもよい。これにより、部品点数を削減することができる。また、電源端子Ｔｐ１１と電源端子Ｔｐ１２のうちの一方の端子の代わりに、例えばオープン端子が設けられていてもよい。電源端子Ｔｐ１１と電源端子Ｔｐ１２は、一体化されていてもよい。電源端子Ｔｐ１１と電源端子Ｔｐ１２と同様に、接地端子Ｔｐ１と接地端子Ｔｐ２のうちの一方の端子は、省略されていてもよい。これにより、部品点数を削減することができる。また、接地端子Ｔｐ１と接地端子Ｔｐ２のうちの一方の端子の代わりに、例えばオープン端子が配置されていてもよい。接地端子Ｔｐ１と接地端子Ｔｐ２は、一体化されていてもよい。また、電源端子Ｔｐ１１と電源端子Ｔｐ１２の少なくとも一方を含む電源端子と、接地端子Ｔｐ１と接地端子Ｔｐ２の少なくとも一方を含む接地端子との間に配置される端子は、符号Ｔｐ３から符号Ｔｐ１０で示される端子のうちの１つでもよいし、２以上でもよく、全部でもよい。

20

【０２０３】

なお、発光制御信号端子Ｔｐ８が起動状態検出端子Ｔｐ７と通信制御信号端子Ｔｐ９とに挟まれるように配置される構成としては、２以上の整数をＬとして、端子部２５の端子配列において、起動状態検出端子Ｔｐ７が（Ｌ－１）番目に配置されており、発光制御信号端子Ｔｐ８がＬ番目に配置されているとともに、通信制御信号端子Ｔｐ９が（Ｌ＋１）番目に配置されている構成が挙げられる。例えば、Ｌが６である場合に、端子部の端子配列において、起動状態検出端子Ｔｐ７は５番目に配置され、発光制御信号端子Ｔｐ８は６番目に配置され、通信制御信号端子Ｔｐ９は７番目に配置される。

30

【０２０４】

なお、通信信号端子Ｔｐ６が起動状態検出端子Ｔｐ７と発光制御信号端子Ｔｐ８とに挟まれるように配置される構成としては、２以上の整数をＭとして、端子部２５の端子配列において、通信信号端子Ｔｐ６が（Ｍ－１）番目に配置されており、起動状態検出端子Ｔｐ７がＭ番目に配置されているとともに、発光制御信号端子Ｔｐ８が（Ｍ＋１）番目に配置されている構成が挙げられる。例えば、Ｍが４である場合に、端子部の端子配列において、通信信号端子Ｔｐ６は３番目に配置され、起動状態検出端子Ｔｐ７は４番目に配置され、発光制御信号端子Ｔｐ８は５番目に配置されることになる。

40

【０２０５】

なお、通信信号端子Ｔｐ６が基準電位端子Ｔｐ５と起動状態検出端子Ｔｐ７とに挟まれるように配置される構成としては、２以上の整数をＮとして、端子部２５の端子配列において、基準電位端子Ｔｐ５が（Ｎ－１）番目に配置されており、通信信号端子Ｔｐ６がＮ番目に配置されているとともに、起動状態検出端子Ｔｐ７が（Ｎ＋１）番目に配置されている構成が挙げられる。例えば、Ｎが８である場合に、端子部の端子配列において、基準

50

電位端子 T p 5 は 7 番目に配置され、通信信号端子 T p 6 は 8 番目に配置され、起動状態検出端子 T p 7 は 9 番目に配置されることになる。

【 0 2 0 6 】

なお、同期信号端子 T p 4 が基準電位端子 T p 3 と基準電位端子 T p 5 とに挟まれるように配置される構成としては、2 以上の整数を P として、端子部 2 5 の端子配列において、基準電位端子 T p 3 が (P - 1) 番目に配置されており、同期信号端子 T p 4 が P 番目に配置されているとともに、基準電位端子 T p 5 が (P + 1) 番目に配置されている構成が挙げられる。例えば、P が 6 である場合に、端子部の端子配列において、基準電位端子 T p 3 は 5 番目に配置され、同期信号端子 T p 4 は 6 番目に配置され、基準電位端子 T p 5 は 7 番目に配置されることになる。

10

【 0 2 0 7 】

このように、カメラシステム 1 は、符号 T p 1 から符号 T p 1 2 で示される端子が上記のような条件で配置されていることにより、図 5 等を用いて既述した端子配列である場合と同様の理由により、利便性が高いシステムになる。

【 0 2 0 8 】

なお、本実施形態において、各端子の配置を示す番号は、端子の配列方向 (X 軸方向) の一方側 (+ X 側) から他方側 (- X) 側に向って昇順する番号であるが、他方側 (- X 側) から一方側 (+ X) 側に向って昇順する番号であってもよい。この場合に、端子部 2 5 の端子配列において、1 番目と 2 番目の端子は、それぞれ、電源端子 T p 1 2、電源端子 T p 1 1 となり、1 1 番目と 1 2 番目の端子は、それぞれ、接地端子 T p 2、接地端子 T p 1 となる。また、上記したようなカメラボディ 1 0 0 の端子部 2 5 における複数の端子の配列に関する変形は、アクセサリ 4 0 0 の端子部 4 2 3 における複数の端子の配列に適用することができる。

20

【 0 2 0 9 】

なお、本実施形態において、図 1 に示した撮影レンズ 2 0 0 は、カメラボディ 1 0 0 に対して着脱可能であるが、カメラボディ 1 0 0 に対して着脱不能であってカメラボディ 1 0 0 と一体になっていてもよい。撮影レンズ 2 0 0 の少なくとも一部は、カメラボディ 1 0 0 に収容可能でもよい。本実施形態においてカメラ 1 0 は、少なくともカメラボディ 1 0 0 を備えていればよく、撮影レンズ 2 0 0 を備えていなくてもよい。すなわち、撮影レンズ 2 0 0 は、カメラの外部装置 (アクセサリ) であって、カメラシステム 1 の構成要素としてもよい。また、アクセサリ 4 0 0 は、コネクタ 4 2 0 とシュー座 1 5 との間にケーブル等を介して電氣的に接続可能であって、カメラボディ 1 0 0 とは別の装置、例えば三脚等に保持されていてもよい。

30

【 0 2 1 0 】

なお、本実施形態において、図 6 に示した電池収納部 1 1 0 はカメラボディ 1 0 0 に内蔵されているが、電池収納部 1 1 0 は、カメラボディ 1 0 0 の外部の装置 (アクセサリ) であってもよい。例えば、電池収納部 1 1 0 は、カメラボディ 1 0 0 に外付け可能であってもよい。また、カメラシステム 1 は、A C アダプター等を介してカメラボディ 1 0 0 の外部から供給された電力によって、カメラシステム 1 の構成要素を動作させることもできる。カメラシステム 1 は、外部からの電力を、電池収納部 1 1 0 に収納された電池 B A T から供給される電力と同様に、カメラシステム 1 の各構成要素に供給することができる。

40

【 0 2 1 1 】

なお、本実施形態において、図 6 に示したメモリ 1 4 0 は、カメラボディ 1 0 0 に内蔵されていてもよいし、カメラボディ 1 0 0 の外部の装置 (アクセサリ) であってもよい。

【 0 2 1 2 】

なお、本実施形態において、図 2 に示した第 1 パイロットランプ 4 5 5 は、点灯又は消灯が切替わることによって、閃光発光部 4 3 0 における発光可能な状態を示すように、構成されていたが、発する光の波長あるいは点灯と消灯とを繰り返す周期等が変化すること

50

によって、閃光発光部 430 における発光可能な状態を示すように、構成されていてもよい。第 2 パイロットランプ 460 は、第 1 パイロットランプ 455 と同様に、発する光の波長、点灯と消灯とを繰り返す周期等が変化することによって、照明光発光部 435 における発光可能な状態を示すように、構成されていてもよい。

【0213】

次に、カメラシステムにおける処理の手順について、説明する。以下の説明において、同様の処理については、同じ符号を付してその説明を簡略化あるいは省略することがある。

【0214】

図 10 は、カメラシステムにおける処理の手順を示すフローチャートである。カメラシステム 1 は、アクセサリ 400 を起動するための一連の処理（起動シーケンス）を行う。カメラシステム 1 は、起動シーケンス（ステップ S1）において、カメラ 10 とアクセサリ 400 との間で通信ができるように準備する一連の処理（通信準備シーケンス）を行う（ステップ S2）。カメラシステム 1 は、起動シーケンスにおいて通信準備シーケンスの終了後に、撮像に必要な情報をカメラ制御部 170 とアクセサリ制御部 440 との間で相互に通信する一連の処理（初期通信シーケンス）を行う（ステップ S3）。カメラシステム 1 は、初期通信シーケンスの終了後に、設定変更等で変化した情報を更新できるように、カメラ制御部 170 とアクセサリ制御部 440 との間で相互に通信する一連の処理（定常通信シーケンス）を行う（ステップ S4）。

【0215】

カメラ制御部 170 は、定常通信シーケンスの終了後に、割込要求が有るか否かを判定する判定処理を行う（ステップ S5）。カメラシステム 1 は、割込要求が無いとステップ S5 で判定した場合（ステップ S5；No）に、定常通信シーケンスの処理を再度行う。カメラシステム 1 は、割込要求があるとステップ S5 で判定した場合（ステップ S5；Yes）に、割込処理（ステップ S6）を行う。割込処理は、例えば、撮影シーケンスに含まれる一連の処理である。カメラシステム 1 は、割込処理の終了後に、定常通信シーケンスの処理を再度行う。すなわち、カメラシステム 1 は、撮影シーケンスにおいて、定常通信シーケンスの処理を行わない。

【0216】

次に、通信準備シーケンスについて説明する。カメラシステム 1 は、通信準備シーケンスにおいて、カメラボディ 100 にアクセサリ 400 がオン状態で装着されているか否かを検出する。カメラシステム 1 は、カメラボディ 100 にアクセサリ 400 がオン状態で装着されている場合に、アクセサリ 400 に電力の供給を開始し、また、カメラボディ 100 は、アクセサリ 400 に通信を許可することを通知する。以下、通信準備シーケンスにおける処理フローの一例を説明する。

【0217】

図 11 は、通信準備シーケンスにおける処理の手順を示す図である。レベル切替部 475（図 9 参照）が出力する起動検出レベル DET の信号レベルは、カメラ 10 にアクセサリ 400 が装着され、かつ第 2 スイッチ部 470 が回路を閉路している（「オン」の位置）場合に、L（ロー）レベルになる（ステップ S101）。カメラ制御部 170 は、起動検出レベル DET が L レベルであるか否かの判定する判定処理を行う（ステップ S102）。カメラ制御部 170 は、起動検出レベル DET が L レベルでないとステップ S102 で判定した場合（ステップ S102；No）に、アクセサリ 400 がカメラ 10 に装着されていない状態であると判定して、ステップ S102 の判定処理を再度行う。

【0218】

カメラ制御部 170 は、起動検出レベル DET が L レベルであるとステップ S102 で判定した場合（ステップ S102；Yes）に、カメラ 10 からアクセサリ 400 への電力供給を開始する制御を行う（ステップ S103）。ステップ S103 において、カメラ制御部 170 は、アクセサリ電源制御部 33 を制御して、カメラ 10 からアクセサリ

ー 4 0 0 への電力供給をアクセサリ電源制御部 3 3 に開始させる。アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ 1 0 から電源部 (第 1 電源部 4 5 0 - 1 と第 2 電源部 4 5 0 - 2) を介して供給された電力によって、起動する。

【 0 2 1 9 】

カメラ制御部 1 7 0 は、ステップ S 1 0 3 の制御の終了後に、アクセサリ制御部 4 4 0 に通信の許可を通知する (ステップ S 1 0 4) 。カメラ 1 0 の通信制御信号端子 T p 9 の電位すなわち通信制御信号 C s の信号レベルは、アクセサリ 4 0 0 がカメラ 1 0 に装着されていないとカメラ制御部 1 7 0 に判定されている状態で、L レベルになっている。

【 0 2 2 0 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、通信制御信号端子 T s 9 の電位すなわち通信制御信号 C s の信号レベルが H レベルであるか否かを判定する判定処理を行う (ステップ S 1 0 5) 。アクセサリ制御部 4 4 0 は、通信制御信号 C s が H レベルでないとステップ S 1 0 5 で判定した場合 (ステップ S 1 0 5 ; N o) に、ステップ S 1 0 5 の判定処理を再度行う。アクセサリ制御部 4 4 0 は、通信制御信号 C s が H レベルであるとステップ S 1 0 5 で判定した場合 (ステップ S 1 0 5 ; Y e s) に、カメラ制御部 1 7 0 との通信が許可されたと認識する。

【 0 2 2 1 】

通信準備シーケンスは、カメラ制御部 1 7 0 がステップ S 1 0 4 で通信制御信号 C s を H レベルに立ち上げて通信許可を通知し、アクセサリ制御部 4 4 0 がカメラ制御部 1 7 0 との通信が許可されたと認識した後に、終了する。

【 0 2 2 2 】

このように、カメラシステム 1 は、アクセサリ 4 0 0 から出力される起動検出レベル D E T に基づいて、アクセサリ 4 0 0 への電力の供給を開始するので、アクセサリ 4 0 0 に電力の供給する制御の信頼性が高くなる。また、カメラシステム 1 は、カメラ制御部 1 7 0 がアクセサリ 4 0 0 への電力の供給を開始した後に通信許可の通知を行う。これにより、カメラシステム 1 は、アクセサリ 4 0 0 が起動している状態でアクセサリ制御部 4 4 0 が通信許可の通知を受けることになり、カメラ 1 0 とアクセサリ 4 0 0 との間における通信の開始を安定して制御することができる。このように、カメラシステム 1 は、アクセサリ 4 0 0 を安定して制御することができ、安定して動作するものとなるので、利便性が高いシステムである。

【 0 2 2 3 】

なお、カメラ 1 0 の起動検出レベル D E T は、カメラ 1 0 に装着されているアクセサリ 4 0 0 の第 2 スイッチ部 4 7 0 が回路を遮断した状態 (「オフ」の位置) である場合に、H レベルになる。この場合に、カメラ制御部 1 7 0 は、アクセサリ 4 0 0 がカメラ 1 0 に装着されていないと判定することになる。すなわち、アクセサリ 4 0 0 は、第 2 スイッチ部 4 7 0 が「オフ」の位置である場合に、カメラ 1 0 からの電力供給を受けることができないので、起動しない (換言すれば「機能しない」) ことになる。このように、第 2 スイッチ部 4 7 0 は、実質的にアクセサリ 4 0 0 の電源スイッチ (機能オン / オフスイッチ) として機能する。

【 0 2 2 4 】

次に、初期通信シーケンスにおける処理について説明する。カメラシステム 1 は、初期通信シーケンスにおいて、カメラ 1 0 とアクセサリ 4 0 0 との間で撮影に必要とされる情報を相互に送る。カメラ 1 0 とアクセサリ 4 0 0 は、初期通信シーケンスにおいて、複数の情報を予め定められた順に従って送受信する。初期通信シーケンスにおける処理の初期条件として、アクセサリ 4 0 0 の記憶部 4 4 4 には、アクセサリ種類を示すアクセサリ種類情報を含む情報 (第 1 の応答情報、第 1 情報) が予め記憶されている。アクセサリ種類情報は、機能種類情報と電池有無情報を含む。

【 0 2 2 5 】

機能種類情報は、アクセサリ制御部 4 4 0 の制御対象の種類を示す情報 (種類情報) である。アクセサリ制御部 4 4 0 の制御対象は、照明発光機能を機能させる照明光発光

10

20

30

40

50

部 4 3 5、閃光発光機能を機能させる閃光発光部 4 3 0、GPS 機能を機能させる GPS 機能部、多灯コマンド機能を機能させる多灯コマンド機能部等である。複数の制御対象は、各制御対象の機能の種類に応じて、複数のグループに区分されている。発光機能に関する制御対象、すなわち閃光発光部 4 3 0 及び照明発光部 4 3 5 は、第 1 グループに属している。発光機能以外の機能に関する制御対象、例えば GPS 機能部及び多灯コマンド機能部は、第 2 グループに属する。このように、種類情報は、アクセサリ 4 0 0 が有する機能の種類の一覧を示す情報である。

【 0 2 2 6 】

電池有無情報は、アクセサリ 4 0 0 側に、電池などの電源を備えているか否かを示す情報（換言すれば、アクセサリ 4 0 0 側で消費する電力をアクセサリ 4 0 0 側自身で賄えるか否かを示す情報）である。この電池有無情報は、カメラ 1 0 がアクセサリ 4 0 0 に電力を供給する制御（後述する）等に使われる情報である。この電池有無情報の詳細については、後述する。

10

【 0 2 2 7 】

また、記憶部 4 4 4 には、アクセサリ 4 0 0 が有する各機能の特性を示す特性情報（第 2 の応答情報、第 2 情報）が予め記憶されている。特性情報は、アクセサリ 4 0 0 の各機能を担当する各機能部の特性を示す情報を含む。例えば、閃光発光機能の特性情報は、閃光発光部 4 3 0 の発光特性を示す情報（プロファイル情報）を含む。照明発光機能の特性情報は、照明発光部 4 3 5（撮影照明用の LED）の発光特性を示す情報（照明プロファイル情報）、及び照明発光部 4 3 5 が連続して発光可能な最長の時間（最長点灯時間）を示す情報を含む。最長点灯時間は、例えば、継続的な点灯時間の許容範囲の上限として、予め設定されている時間である。また、拡張機能の特性情報は、例えば拡張機能が GPS 機能であれば、測位する対象の種類（緯度、経度、時刻など）を示す情報等を含む。また多灯コマンド機能の特性情報は、例えば、何個の照明装置（ストロボ）に対して指令（コマンド）を送信可能であることを示す情報等を含む。

20

【 0 2 2 8 】

カメラ制御部 1 7 0 は、アクセサリ制御部 4 4 0 に送信を要求する複数の情報について、予め定められた順番（要求順番）に従って、各情報をアクセサリ制御部 4 4 0 に送信する。記憶部 4 4 4 には、アクセサリ制御部 4 4 0 が要求順番に従って順に情報を読み出すことができるように、情報が予め記憶されている。アクセサリ制御部 4 4 0 は、要求順番に従って、記憶部 4 4 4 から情報を読み出して、読み出した情報を示す通信信号 DATA を、カメラ制御部 1 7 0 に送信する。また、カメラ制御部 1 7 0 は、要求順番に対して予め定められた順番で、カメラボディ 1 0 0 の初期状態を示すカメラ初期状態情報をアクセサリ制御部 4 4 0 に送信する。初期状態情報は、カメラボディ 1 0 0 の記憶部 1 5 8 に予め記憶されている。カメラ初期状態情報は、モニタ充電許可情報等を含む。モニタ充電許可情報は、後に説明する充電制御に用いられる。以下、初期通信シーケンスにおける処理フローの一例を説明する。

30

【 0 2 2 9 】

図 1 2 は、初期通信シーケンスにおける処理の手順を示す図である。図 1 3 は、図 1 2 から続く処理の手順を示す図である。図 1 2、1 3 においても図 1 1 と同様に、図中左側のフローがカメラボディ 1 0 0 のカメラ制御部 1 7 0 における処理内容であり、図中右側のフローがアクセサリ 4 0 0 のアクセサリ制御部 4 4 0 における処理内容である。

40

【 0 2 3 0 】

カメラ制御部 1 7 0 は、通信準備シーケンス（図 9 及び図 1 0 参照）が終了した後に、初期通信シーケンスが開始されると、アクセサリ初期状態情報に含まれる情報の送信を要求する送信要求コマンド C 1 を、アクセサリ制御部 4 4 0 へ送信し、アクセサリ初期状態情報を受信する準備をする（ステップ S 2 0 1）。送信要求コマンド C 1 は、アクセサリ初期状態情報のうちのアクセサリ種類情報の送信を、カメラ制御部 1 7 0 が要求していることを示す要求情報である。

【 0 2 3 1 】

50

アクセサリ制御部 440 は、送信要求コマンド C1 を受信する（ステップ S202）。アクセサリ制御部 440 は、カメラ制御部 170 からの要求情報（送信要求コマンド C1）に応じて応答する応答情報を、カメラ制御部 170 に送信するよりも前に、記憶部 444 に予め記憶させている。アクセサリ制御部 440 は、カメラ制御部 170 から送られて来た要求情報に応じて、記憶部 444 に記憶されている応答情報を読み出してカメラ制御部 170 に送る（送信）する（ステップ S203）。カメラ制御部 170 は、電池有無情報及び機能種類情報を受信する（ステップ S204）。

【0232】

カメラ制御部 170 は、既述した「カメラ初期状態情報」の送信を通知する送信通知コマンド C20 をアクセサリ制御部 440 に送信し、カメラ初期状態情報を送信する準備をする（ステップ S204A）。アクセサリ制御部 440 は、送信通知コマンド C20 を受信し、カメラ初期状態情報を受信する準備をする（ステップ S204B）。カメラ制御部 170 は、ステップ S204A で送信通知コマンド C20 を送信した後に、カメラ初期状態情報をアクセサリ制御部 440 に送信する（ステップ S204C）。アクセサリ制御部 440 は、カメラ初期状態情報を受信する（ステップ S204D）。 10

【0233】

カメラ制御部 170 は、ステップ S204 で受信した機能種類情報に基づいて、アクセサリ 400 が拡張機能を有するか否かを判定する（ステップ S205）。カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 が拡張機能を有するとステップ S205 で判定した場合（ステップ S205；Yes）に、拡張機能の詳細を示す特性情報の送信を要求する送信要求コマンド C2 を、アクセサリ制御部 440 へ送信する（ステップ S206）。アクセサリ制御部 440 は、送信要求コマンド C2 を受信して（ステップ S207）、送信要求コマンド C2 に従って、拡張機能の特性情報をカメラ制御部 170 へ送信する（ステップ S208）。カメラ制御部 170 は、拡張機能の特性情報を受信する（ステップ S209）。 20

【0234】

カメラ制御部 170 は、優先機能（例えば GPS 機能）が拡張機能として含まれているとステップ S205 で判定した場合に、送信要求コマンド C2 により優先機能を指定することによって、ステップ S209 で優先機能の特性情報を受信することができる。この優先機能は、アクセサリ 400 が有する機能のうち優先的にオン状態（有効）にすることが予め設定されている機能である。カメラ制御部 170 は、ステップ S209 で優先機能の特性情報を受信した場合に、アクセサリ 400 内における他の機能よりも優先させて処理をする。カメラ制御部 170 は、例えば優先機能を有効にさせるコマンドを、アクセサリ制御部 440 へ送信することができる（このため拡張機能の起動を早めることができる）。 30

【0235】

カメラ制御部 170 は、拡張機能の特性情報を受信終了後、又はアクセサリ 400 が拡張機能を有していないとステップ S205 で判定した場合（ステップ S205；No）に、ステップ S204 で受信した機能種類情報に基づいて、アクセサリ 400 が照明発光機能を有するか否かを判定する（ステップ S210）。カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 が照明発光機能を有するとステップ S210 で判定した場合（ステップ S210；Yes）に、照明発光機能の初期状態情報（第3の応答情報、第3情報）の送信を要求する送信要求コマンド C3 を、アクセサリ制御部 440 へ送信する（ステップ S211）。アクセサリ制御部 440 は、送信要求コマンド C3 を受信して（ステップ S212）、送信要求コマンド C3 に従って、照明発光機能の初期状態情報をカメラ制御部 170 へ送信する（ステップ S213）。カメラ制御部 170 は、照明発光機能の初期状態情報を受信する（ステップ S214）。 40

【0236】

カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 が照明発光機能を有していないとステップ S210 で判定した場合（ステップ S210；No）に、ステップ S204 で受信した機 50

能種類情報に基づいて、アクセサリ４００が閃光発光機能を有するか否かを判定する（ステップＳ２１５）。カメラ制御部１７０は、アクセサリ４００が閃光発光機能を有していないとステップＳ２１５で判定した場合（ステップＳ２１５；Ｎｏ）に、ステップＳ２０４で受信した機能種類情報に基づいて、アクセサリ４００が照明発光機能と閃光発光機能のいずれにも該当しない機能、例えば多灯コマンド機能等を有しているか否かを判定する（ステップＳ２１６）。このように、アクセサリ４００は、照明発光機能と閃光発光機能の双方を有していなくてもよい。アクセサリ制御部４４０が発光状態を制御する発光部４２５は、アクセサリ４００とは別の装置に設けられていてもよい。

【０２３７】

カメラ制御部１７０は、ステップＳ２１４の処理の終了後、又はアクセサリ４００が閃光発光機能を有しているとステップＳ２１５で判定した場合（ステップＳ２１５；Ｙｅｓ）、又はステップＳ２１６の処理の終了後に、アクセサリ４００の機能のうちで特性を設定可能な機能を示す設定可能情報の送信を要求する送信要求コマンドＣ４を、アクセサリ制御部４４０へ送信する（ステップＳ２１７）。アクセサリ４００は、送信要求コマンドＣ４を受信（ステップＳ２１８）した後に、アクセサリ４００の設定可能情報をカメラ制御部１７０へ送信する（ステップＳ２１９）。カメラ制御部１７０は、アクセサリ４００の設定可能情報を受信する（ステップＳ２２０）。

10

【０２３８】

カメラ制御部１７０は、アクセサリ４００のプロファイルを示すプロファイル情報の送信を要求する送信要求コマンドＣ５をアクセサリ制御部４４０へ送信する（ステップＳ２２１）。

20

【０２３９】

本実施形態において、プロファイル情報は、閃光発光機能の特性を示す情報である。プロファイル情報は、例えば、閃光光源４３１の発光特性を示す情報を含む。閃光光源４３１の発光特性は、例えば、閃光光源４３１が発する光の光量（明るさ）と波長（色味）の少なくとも一方を含む。プロファイル情報は、例えば、閃光発光機能を機能させる撮影モードにおいて、ＡＷＢ制御等に利用される。

【０２４０】

アクセサリ４００は、送信要求コマンドＣ５を受信（ステップＳ２２２）した後に、プロファイル情報をカメラ制御部１７０へ送信する（ステップＳ２２３）。カメラ制御部１７０は、プロファイル情報を受信する（ステップＳ２２４）。

30

【０２４１】

カメラ制御部１７０は、ステップＳ２０４で受信した機能種類情報に基づいて、アクセサリ４００が照明発光機能を有するか否かを判定する（ステップＳ２２５）。カメラ制御部１７０は、アクセサリ４００が照明発光機能を有しているとステップＳ２２５で判定した場合（ステップＳ２２５；Ｙｅｓ）に、照明プロファイル情報の送信を要求する送信要求コマンドＣ６をアクセサリ制御部４４０へ送信する（ステップＳ２２６）。

【０２４２】

本実施形態において、照明プロファイル情報は、照明発光機能の特性を示す情報である。照明プロファイル情報は、例えば、照明光光源４３７の発光特性を示す情報を含む。照明光光源４３７の発光特性は、例えば、閃光光源４３１が発する光の光量（明るさ）と波長（色味）の少なくとも一方を含む。照明プロファイル情報は、例えば、照明発光機能を機能させる撮影モードにおいて、ＡＥ制御、ＡＷＢ制御等に利用される。

40

【０２４３】

アクセサリ制御部４４０は、送信要求コマンドＣ６を受信（ステップＳ２２７）した後に、照明プロファイル情報をカメラ制御部１７０へ送信する（ステップＳ２２８）。カメラ制御部１７０は、照明プロファイル情報を受信する（ステップＳ２２９）。

【０２４４】

カメラ制御部１７０は、アクセサリ４００が照明発光機能を有していないとステップＳ２２５で判定した場合（ステップＳ２２５；Ｎｏ）、又はステップＳ２２９の処理の終

50

了後に、アクセサリ設定状態情報の送信を要求する送信要求コマンドC7を、アクセサリ制御部440へ送信する(ステップS230)。アクセサリ400は、送信要求コマンドC7を受信(ステップS231)した後に、アクセサリ設定状態情報をカメラ制御部170へ送信する(ステップS232)。カメラ制御部170は、アクセサリ設定状態情報を受信する(ステップS233)。

【0245】

カメラ制御部170は、既述した「カメラ設定状態情報」を送信することを通知する送信通知コマンドC8をアクセサリ制御部440へ送信する(ステップS234)。アクセサリ400は、送信通知コマンドC8を受信(ステップS235)する。カメラ制御部170は、カメラ設定状態情報をアクセサリ制御部440へ送信(ステップS236)する。アクセサリ制御部440は、カメラ設定状態情報を受信する(ステップS237)。

10

【0246】

アクセサリ設定状態情報の送信を要求する送信要求コマンドC9を、アクセサリ制御部440へ送信する(ステップS238)。アクセサリ400は、送信要求コマンドC9を受信(ステップS239)した後に、アクセサリ設定状態情報をカメラ制御部170へ送信する(ステップS240)。カメラ制御部170は、アクセサリ設定状態情報を受信する(ステップS241)。ステップS241の処理の終了後に、初期通信シーケンスは、終了される。

【0247】

20

以上を示した初期通信シーケンスの手順に従って、カメラシステム1において以下の処理が行われる。初期通信シーケンスの手順に含まれる第1の処理として、アクセサリ制御部440は、記憶部444に記憶されている情報を、カメラ制御部170からの送信要求に対して応答する処理がある。送信要求に対する応答処理は、例えば、以下に示される制御手順に従って行われる。

【0248】

上述したように、記憶部444は、カメラ制御部170からの要求情報に応じて応答する応答情報を予め記憶する。例えば、アクセサリ制御部440は、カメラ制御部170から送られて来た要求情報(ステップS203参照)に応じて、記憶部444に記憶された応答情報をカメラ制御部170に送る(ステップS204参照)。このような処理により、例えば、アクセサリ制御部440は、カメラ制御部170からの要求情報に応じて、アクセサリ制御部440によって制御される制御対象の種類情報をカメラ制御部170に送信する。

30

【0249】

また、記憶部444が、アクセサリ制御部440の制御対象の種類を示す種類情報を含む第1の応答情報を記憶する場合には、アクセサリ制御部440は、カメラから送られて来た要求情報に応じて、第1の応答情報をカメラ制御部170に送る。

【0250】

また、記憶部444が、アクセサリ制御部440の制御対象の制御を行う上でのアクセサリ制御部440の制御対象の詳細情報を含む第2の応答情報を第1の応答情報における種類情報と対応させて記憶する場合がある。この場合、アクセサリ制御部440は、カメラ制御部170から送られて来た要求情報に応じて、第2の応答情報をカメラ制御部170に送る。

40

【0251】

また、アクセサリ制御部440は、第1の応答情報を送るタイミング(ステップS203参照)と異なるタイミング(ステップS208参照)に第2の応答情報をカメラ制御部170に送るようにする。例えば、アクセサリ制御部440は、第1の応答情報をカメラ制御部170に送った(ステップS203参照)後に、カメラ制御部170から送られて来た要求情報に応じて、第2の応答情報をカメラ10に送る(ステップS208参照)。

50

【 0 2 5 2 】

また、アクセサリ制御部 4 4 0 の制御対象が複数ある場合がある。このような場合には、記憶部 4 4 4 は、複数の制御対象のそれぞれについて、アクセサリ制御部 4 4 0 の制御対象の詳細情報を含む第 2 の応答情報を、制御対象の種類情報に対応させて制御対象ごとに記憶する。アクセサリ制御部 4 4 0 は、複数の制御対象のうちカメラ制御部 1 7 0 から送られて来た要求情報により指定された制御対象の詳細情報を含む第 2 の応答情報をカメラ制御部 1 7 0 に送る。例えば、アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ制御部 1 7 0 の要求情報（ステップ S 2 0 7 参照）に応じて、拡張機能（例えば GPS 機能）の特性情報を送信する（ステップ S 2 0 8 参照）。また、アクセサリ制御部 4 4 0 は、拡張機能の特性情報とは別の機能（例えば、照明発光機能）に関するカメラ制御部 1 7 0 の要求情報（ステップ S 2 1 2 参照）に応じて、照明発光機能の特性情報を送信する（ステップ S 2 1 3 参照）する。

10

【 0 2 5 3 】

また、複数の制御対象は、アクセサリ制御部 4 4 0 の制御対象の種類に応じて複数のグループに区分してもよい。本実施形態において、第 1 グループに属する制御対象は、発光機能を担当する閃光発光部 4 3 0 と照明光発光部 4 3 5 を含むものとする。第 1 グループに属する制御対象の機能は、アクセサリ 4 0 0 が備える基本機能としてもよい。また、第 2 グループに属する制御対象は、発光機能以外の機能を担当する例えば GPS 機能部等とする。第 2 グループに属する制御対象の機能は、アクセサリ 4 0 0 が備える拡張機能としてもよい。

20

【 0 2 5 4 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、複数のグループのうちの第 1 グループに属する制御対象（例えば照明光発光部 4 3 5）の詳細情報を含む第 3 の応答情報を、第 2 の応答情報としてカメラ制御部 1 7 0 に送る（ステップ S 2 1 3 参照）。アクセサリ制御部 4 4 0 は、複数のグループのうちの第 1 グループとは異なる第 2 グループに属する制御対象がある場合に、第 1 の応答情報を送った（ステップ S 2 0 3 参照）後であって、第 3 の応答情報を送る（ステップ S 2 1 3）前に、第 2 グループに属する制御対象の詳細情報を含む第 4 の応答情報を、第 2 の応答信号としてカメラ 1 0 に送る（ステップ S 2 0 8）。

【 0 2 5 5 】

このように、カメラシステム 1 は、カメラ制御部 1 7 0 からの送信要求に対してアクセサリ制御部 4 4 0 が応答する処理を行うことにより、例えば要求情報と応答情報が整合しないことによる通信の失敗等の発生が抑制される。また、カメラシステム 1 は、例えばアクセサリ 4 0 0 がカメラ制御部 1 7 0 に装着されてから、まず第 1 の応答情報に基づいて拡張機能の有無を判別し、アクセサリ 4 0 0 側に拡張機能「有り」ならば、カメラ 1 0 側はその拡張機能に関する情報（第 4 の応答情報、第 4 情報）を早期に取得するように構成しているので、カメラ 1 0 側でもその早期取得した拡張機能情報に基づいてその拡張機能のための準備作業を早めることができる。例えば拡張機能として GPS 機能を具備するアクセサリであれば、早期に GPS 測位情報の取得開始が可能となり、またカメラ 1 0 側への送信処理（カメラ 1 0 側の受信処理）を開始させることが可能となる。このように、カメラシステム 1 は、利便性が高いシステムである。

30

40

【 0 2 5 6 】

次に、アクセサリ 4 0 0 に電力を供給する制御（以下、給電制御という）における処理について説明する。カメラシステム 1 は、給電制御において、カメラ 1 0 からアクセサリ 4 0 0 への電力の供給を開始する。そして、カメラシステム 1 は、アクセサリ 4 0 0 において消費される電力をアクセサリ 4 0 0 に搭載されている電源から供給するか否かを示す情報に基づいて、カメラ 1 0 からアクセサリ 4 0 0 への電力の供給を制御する。以下、アクセサリ 4 0 0 に電力を供給する制御における処理フローの一例を説明する。

【 0 2 5 7 】

図 1 4 は、アクセサリに電力を供給する制御における処理の手順を示す図である。図

50

14に示す処理のうち、ステップS101からステップS105までの処理は、通信準備シーケンス(図11参照)において説明した処理と同様の処理である。ステップS101からステップS105までの処理により、カメラ制御部170は、通信準備シーケンスにおいて、起動検出レベルDETの信号レベルに基づいて、アクセサリ400への電力の供給を開始する(ステップS103参照)。

【0258】

また、図14に示す処理のうち、ステップS201からステップS204までの処理は、初期通信シーケンス(図12参照)において説明した処理と同様の処理である。ステップS204の処理において、カメラ制御部170は、アクセサリ400において消費される電力をアクセサリ400に搭載されている電源から供給するか否かを示す情報として、例えば電池有無情報をアクセサリ制御部440から受信する。

10

【0259】

カメラ制御部170は、ステップS204の処理の終了後に、ステップS204において受信した電池有無情報に基づいて、アクセサリ400に電池が搭載されているか否かを判定する(ステップS250)。カメラ制御部170は、ステップS250の判定処理でアクセサリ400に電池が搭載されていると判定した場合(ステップS250; Yes)に、通信準備シーケンスのステップS103で開始したアクセサリ400への電力供給を停止する制御を行う(ステップS251)。すなわち、カメラ制御部170ステップS251において、カメラ制御部170は、アクセサリ電源制御部33を制御して、カメラボディ100からアクセサリ400への電力の供給をアクセサリ電源制御部33に停止させる。カメラ制御部170は、ステップS250の判定処理でアクセサリ400に電池が搭載されていないと判定した場合(ステップS250; No)に、通信準備シーケンスのステップS103で開始したアクセサリ400への電力供給を維持する。アクセサリ400への電力供給の制御は、アクセサリ400に電池が搭載されていないとカメラ制御部170が判定した後、又は、カメラ制御部170がアクセサリ400への電力供給を停止させた後に、終了される。

20

【0260】

以上のように、カメラ制御部170は、電池有無情報に基づいてアクセサリ400に電池が搭載されていると判定した場合に、アクセサリ400における消費電力をアクセサリ400に搭載されている電池から供給するものと判定し、アクセサリ400への電力の供給を停止する。また、カメラ制御部170は、電池有無情報に基づいてアクセサリ400に電池が搭載されていないと判定した場合に、アクセサリ400における消費電力をアクセサリ400に搭載されている電池から供給しないものと判定し、アクセサリ400への電力の供給を継続する。このように、アクセサリ制御部440は、アクセサリ400内に電源を備えているか否か、換言すれば、アクセサリ400側での消費電力をアクセサリ400内に搭載されている電池から供給するか否か(カメラ10からの給電を必要とせず、アクセサリ400側だけで電力を賄えるか否か)、さらに換言すればアクセサリ400が消費する電力の供給をカメラ10に対して要請するか否か、を示す情報として、電池有無情報をカメラ制御部170に送る。本実施形態において、アクセサリ制御部440は、電池有無情報をカメラ制御部170からの要求(ステップS201参照)に応じて送る。

30

40

【0261】

ところで、本実施形態のカメラシステム1は、カメラ10がアクセサリ400に電力を供給し、アクセサリ400には電源が搭載されていない。そのため、アクセサリ制御部440は、アクセサリ400に電源が搭載されていないことを示す電池有無情報(電池「無」情報)をカメラ10に送る。カメラ制御部170は、アクセサリ制御部440から送られてきた電池有無情報(ステップS204参照)に基づいて、電池有無情報が送られてくるよりも前に開始していたアクセサリ400への電力の供給を継続する。このように、電源を備えていないアクセサリ400におけるアクセサリ制御部440は、アクセサリ400において消費される電力をカメラ10から供給させるために、電池

50

有無情報（電池「無」情報）をカメラ１０に送る。

【０２６２】

なお、アクセサリ－４００としては、アクセサリ－４００側で消費する電力をカメラ１０以外から供給される場合もありうる。例えばアクセサリ－４００内部に電源（電池など）を搭載している場合や、或いはアクセサリ－４００に対して外部から電源を供給する外部電源を備えている場合（例えばアクセサリ－４００に電源供給するバッテリーパックを装着するシステムや、或いはアクセサリ－４００にＡＣアダプター等を介して家庭用（商用）電源を供給するシステム）などである。このような場合、例えばアクセサリ－４００内部に電池が搭載されている場合に、アクセサリ－制御部４４０は、そのアクセサリ－内部の電源からアクセサリ－４００が消費する電力の供給を受けるアクセサリ－であることを示す電池有無情報（電池「有」情報）をカメラ１０に送る。この場合のカメラ制御部１７０は、アクセサリ－制御部４４０から送られてきた電池有無情報（電池「有」情報）（ステップＳ２０４）に基づいて、その電池有無情報（電池「有」情報）を受信するよりも前に開始していたアクセサリ－４００への電力の供給を停止する（ステップＳ２５１参照）。

10

【０２６３】

以上のような給電制御を行うことによって、カメラ１０は、例えばアクセサリ－４００側に電源を搭載している場合には、アクセサリ－４００側に与える必要の無い電力を供給し続けることによるカメラ１０の電力不足の発生を抑制することができる。このように、カメラシステム１は、例えばカメラ１０の電力不足による動作停止等の不具合の発生を抑制することができ、利便性の高いシステムである。

20

【０２６４】

なお、上記の説明において、電池有無情報は、アクセサリ－４００において消費される電力をアクセサリ－４００に搭載されている電源から供給するか否かを示す情報であるものとして説明したが、これに限定されるものではない。例えば、電池有無情報は、カメラ１０からの電力を受電することが可能であるか否かを示す情報、換言すれば、カメラ１０からの電力を受電する受電能力をアクセサリ－４００側が備えるか否かを示す情報であってもよい。このように、電池有無情報が上記いずれの情報を示すものであっても、カメラシステム１は、カメラ１０からアクセサリ－４００に給電しなければならないのか否かを（カメラ１０からアクセサリ－４００への給電を継続しなければならないのか否か）を確実に判断でき、その給電によってアクセサリ－４００は動作を継続できるので、カメラ１０からの給電停止によるアクセサリ－４００側の動作停止等の不具合の発生を抑制でき、利便性の高いシステムになる。

30

【０２６５】

次に、定常通信シーケンスについて説明する。カメラシステム１は、定常通信シーケンスにおいて、カメラ１０とアクセサリ－４００との間で撮影に必要とされる情報を相互に送る。定常通信シーケンスは、図１０に示したように割込要求が発生していない期間において、例えば周期が２００ｍｓ程度の周期で繰り返し実行される。カメラ１０とアクセサリ－４００は、繰り返し行われる定常通信シーケンスのそれぞれにおいて、正気通信シーケンスと同様に、複数の情報を予め定められた順に従って送受信する。

40

【０２６６】

また、カメラ１０とアクセサリ－４００は、それぞれ、前回の初期通信シーケンス又は前回の定常通信シーケンスにおいて受信した情報を、必要に応じて、今回の定常通信シーケンスにおいて受信した情報に更新する。また、カメラシステム１は、初期状態情報を更新する場合に、初期通信シーケンスをやり直すこと、又は更新が必要な項目を指定して初期状態情報を更新することができる。以下、定常通信シーケンスの処理フローの一例を説明する。

【０２６７】

図１５は、定常通信シーケンスにおける処理の手順を示す図である。図１６は、図１５から続く処理の手順を示す図である。

50

【 0 2 6 8 】

カメラ制御部 170 は、定常通信シーケンスが開始されると、カメラ設定状態情報の送信を通知する送信通知コマンド C10 をアクセサリ制御部 440 へ送信する（ステップ S301）。アクセサリ制御部 440 は、送信通知コマンド C10 を受信して、カメラ設定状態情報を受信する準備をする（ステップ S302）。カメラ制御部 170 は、送信通知コマンド C10 で指定した項目の最新のカメラ設定状態情報を、アクセサリ制御部 440 へ送信する（ステップ S303）。アクセサリ制御部 440 は、送信通知コマンド C10 に指定された項目の最新のカメラ設定状態情報を、受信する（ステップ S304）。

【 0 2 6 9 】

カメラ制御部 170 は、初期通信シーケンスのステップ S204（図 12 参照）で取得した機能種類情報に基づいて、アクセサリ 400 が照明発光機能を有しているか否かを判定する（ステップ S305）。カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 が照明発光機能を有しているとステップ S305 で判定した場合（ステップ S305；Yes）に、照明発光機能の設定状態を示す照明設定状態情報の送信を要求する送信要求コマンド C11 を、アクセサリ制御部 440 へ送信する（ステップ S306）。アクセサリ制御部 440 は、送信要求コマンド C11 を受信（ステップ S307）した後に、照明設定状態情報をカメラ制御部 170 へ送信する（ステップ S308）。カメラ制御部 170 は、照明設定状態情報を受信する（ステップ S309）。

【 0 2 7 0 】

カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 が照明発光機能を有していないとステップ S305 で判定した場合（ステップ S305；No）、又はステップ S309 の処理の終了後に、アクセサリ設定状態情報の送信を要求する送信要求コマンド C12 を、アクセサリ制御部 440 へ送信する（ステップ S310）。アクセサリ制御部 440 は、送信要求コマンド C12 を受信して（ステップ S311）、送信要求コマンド C12 に指定された項目の最新のアクセサリ設定状態情報を、カメラ制御部 170 へ送信する（ステップ S312）。カメラ制御部 170 は、送信要求コマンド C12 によって指定した項目の最新のアクセサリ設定状態情報を、受信する（ステップ S313）。

【 0 2 7 1 】

カメラ制御部 170 は、ステップ S313 で取得したアクセサリ設定状態情報に初期化要求が含まれているか否かを判定する（ステップ S314）。初期化要求は、カメラ制御部 170 が初期通信シーケンス又は定常通信シーケンスで取得したアクセサリ 400 に関する情報を取得しなおすことを、アクセサリ制御部 440 が要求していることを示す情報である。

【 0 2 7 2 】

カメラ制御部 170 は、アクセサリ設定状態情報に初期化要求が含まれているとステップ S314 で判定した場合（ステップ S314；Yes）に、初期通信シーケンス又は定常通信シーケンスで取得したアクセサリ 400 に関する情報を破棄する（ステップ S315）。カメラ制御部 170 は、ステップ S315 の処理の終了後に、初期通信シーケンスを開始する（ステップ S316）。

【 0 2 7 3 】

カメラ制御部 170 は、アクセサリ設定状態情報に初期化要求が含まれていないとステップ S314 で判定した場合（ステップ S314；No）に、ステップ S313 で受信したアクセサリ設定状態情報に、プロファイル更新要求情報が含まれているか否かを判定する（ステップ S317）。このプロファイル更新要求情報は、カメラ制御部 170 が初期通信シーケンスで取得した照明発光機能の特性情報のうちプロファイル情報を更新することをアクセサリ制御部 440 が要求していることを示す情報である。

【 0 2 7 4 】

カメラ制御部 170 は、ステップ S313 で受信したアクセサリ設定状態情報にプロファイル更新要求情報が含まれているとステップ S317 で判定した場合（ステップ S3

10

20

30

40

50

17; Yes)に、プロファイル情報の送信を要求する送信要求コマンドC13を、アクセサリ制御部440へ送信する(ステップS318)。アクセサリ制御部440は、送信要求コマンドC13を受信して(ステップS319)、プロファイル情報を送信する(ステップS320)。カメラ制御部170は、プロファイル情報を受信して(ステップS321)、ステップS321の処理前に保持していたプロファイル情報を、ステップS321で受信した照明発光機能の特性情報へ更新する。

【0275】

カメラ制御部170は、ステップS321の処理の終了後、又はアクセサリ設定状態情報にプロファイル更新要求情報が含まれていないとステップS317で判定した場合(ステップS317; No)に、ステップS313で受信したアクセサリ設定状態情報に、照明プロファイル更新要求情報が含まれているか否かを判定する(ステップS322)。プロファイル更新要求情報は、カメラ制御部170が初期通信シーケンスで取得した照明プロファイル情報を更新することをアクセサリ制御部440が要求していることを示す情報である。

【0276】

カメラ制御部170は、ステップS313でアクセサリ設定状態情報に照明プロファイル更新要求情報が含まれているとステップS322で判定した場合(ステップS322; Yes)に、照明プロファイル情報の送信を要求する送信要求コマンドC14を、アクセサリ制御部440へ送信する(ステップS323)。アクセサリ制御部440は、送信要求コマンドC14を受信して(ステップS324)、照明プロファイル情報を送信する(ステップS325)。カメラ制御部170は、照明プロファイル情報を受信して(ステップS326)、ステップS321の処理前に保持していた照明プロファイル情報を、ステップS321で受信した閃光発光機能の特性情報へ更新する。

【0277】

定常通信シーケンスは、カメラ制御部170が照明プロファイル情報の受信を終了した後、又はカメラ制御部170がアクセサリ設定状態情報に閃光発光機能に関する更新要求情報が含まれていないとステップS322で判定した場合(ステップS322; No)に、終了される。

【0278】

以上のように、記憶部444は、カメラ制御部170からの要求情報に応じて応答する複数の応答情報を予め記憶する。例えば、アクセサリ制御部440は、カメラ制御部170から送られて来た要求情報(ステップS311参照)に応じて、記憶部444に記憶された複数の応答情報を予め設定される順にカメラ制御部170に送る(ステップS312)。これにより、カメラシステム1は、例えば要求情報と応答情報が整合しないことによる通信の失敗等の発生が抑制されるので、利便性が高いシステムである。

【0279】

また、本実施形態によれば、カメラ10とアクセサリ400との最初の送信要求コマンドC1に対するアクセサリ400の応答において、拡張機能ありを示す応答が含まれていた場合には、カメラ10側は照明初期状態情報を要求(ステップS211参照)する前に、まず拡張機能の特性情報を要求(ステップS206参照)する。そしてアクセサリ400側はカメラ10からのそれらの要求手順に従って、まず拡張機能の起動を開始する。このように手順を構成することによって、拡張機能の起動を早めることができる。

【0280】

ところで、カメラ制御部170は、上述の定常通信シーケンスで更新したアクセサリ設定状態情報又はアクセサリ初期状態情報によって、アクセサリ400に関する設定の変更が必要になる場合がある。アクセサリ制御部440は、今回の定常通信シーケンスで更新したカメラ設定状態情報によってカメラ10に関する設定の変更が必要になった場合に、その必要になった設定の変更を次の定常通信シーケンスまでに完了する。例えば、アクセサリ制御部440は、照明発光機能と閃光発光機能のいずれを有効にするかの設定を行って、有効とされた発光機能を機能させるための制御を行う。

【 0 2 8 1 】

これに関する一例として、各発光機能を有効又は無効にする設定処理について説明する。各発光機能を有効又は無効にする設定処理は、カメラ 10 の撮影モードに応じて行われる。カメラシステム 1 は、カメラ 10 の撮影モードに応じてアクセサリ 400 の発光部 425 を制御する。撮影モードは、例えばユーザーからの入力等に応じて設定される。撮影モードを動画撮影モードに設定したことを示す入力（動画の撮像を行うモードを設定する旨のユーザーからの入力）があった場合には、アクセサリ 400 側は照明発光機能を機能させる第 1 撮影モードに設定される。また撮影モードを静止画撮影モードに設定したことを示す入力（リリース釦 16 が全押しされる度に 1 枚の静止画の撮像を行うモードを設定する旨のユーザーからの入力）があった場合には、アクセサリ 400 側は閃光発光機能を機能させる第 2 撮影モードに設定される。また、撮影モードとして発光禁止撮影モード（発光機能を機能させないで撮影するモード）に設定したことを示すユーザーからの入力があった場合や、露光量を確保する上で発光機能を機能させなくてもよい場合には、アクセサリ 400 側は照明発光機能と閃光発光機能のいずれも機能させない第 3 撮影モードに設定される。

10

【 0 2 8 2 】

次に、図 17 のフローチャートを参照して、各発光機能を有効又は無効にする設定処理の処理フローについて説明する。

【 0 2 8 3 】

図 17 は、各発光機能を有効又は無効にする設定処理の手順を示す図である。図 17 に示す処理のうち、ステップ S 304 の処理は、定常通信シーケンス（図 12、図 13 参照）において説明した情報受信処理（例えばステップ S 204 D やステップ S 237）と同様の処理である。

20

【 0 2 8 4 】

ステップ S 304 において、アクセサリ制御部 440 は、カメラ 10 がいずれの撮影モード（動画モードまたは静止画モード）に設定されているかを示す撮影モード情報を含んだ、既述の「カメラ設定状態情報」を受信する。各発光機能を有効又は無効にする設定処理は、例えば、定常通信シーケンスのステップ S 304 で受信したカメラ設定状態情報に含まれる撮影モード情報が更新された場合に、例えば次の定常通信シーケンスが開始されるまでに完了する。

30

【 0 2 8 5 】

アクセサリ制御部 440 は、定常通信シーケンスのステップ S 304 で受信したカメラ設定状態情報に含まれる撮影モード情報に基づいて、カメラ 10 の撮影モードが照明発光機能を機能させる第 1 撮影モード（照明撮像）に設定されているか否かを判定する（ステップ S 330）。アクセサリ制御部 440 は、カメラ 10 の撮影モードが第 1 撮影モードに設定されていると判定した場合（ステップ S 330；Yes）に、閃光発光機能をオフ状態（無効）に設定するとともに照明発光機能をオン状態（有効）に設定し、設定した状態をフラグによって保持させる（ステップ S 331）。

【 0 2 8 6 】

なお、閃光発光機能をオフ状態に設定し且つ照明発光機能をオン状態（有効）に設定した段階で、アクセサリ制御部 440 は、既述の第 1 導通スイッチを OFF 状態し且つ第 2 導通スイッチを ON 状態に設定する。また、閃光発光機能をオフ状態に設定した段階で、アクセサリ制御部 440 は、閃光発光のための準備処理、すなわち上述した蓄積部への本充電処理や、蓄積部の充電量をモニタするモニタ充電処理を停止する。

40

【 0 2 8 7 】

アクセサリ制御部 440 は、ステップ S 331 における処理に続いて、第 1 パイロットランプ 455（PL2）を消灯に設定するとともに、第 2 パイロットランプ 460（PL1）を点灯に設定する（ステップ S 332）。各発光機能を有効又は無効にする設定処理は、カメラ 10 の撮影モードが第 1 撮影モードに設定されている場合に、ステップ S 332 の処理の終了後に、終了される。

50

【 0 2 8 8 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ 1 0 の撮影モードが第 1 撮影モードに設定されていないと判定した場合（ステップ S 3 3 0 ; N o ）に、撮影モード情報に基づいて、カメラ 1 0 の撮影モードが閃光発光機能を機能させる第 2 撮影モード（閃光撮像）に設定されているか否かを判定する（ステップ S 3 3 3 ）。アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ 1 0 の撮影モードが第 2 撮影モードに設定されていると判定した場合（ステップ S 3 3 3 ; Y e s ）に、閃光発光機能を有効に設定するとともに照明発光機能を無効に設定し、設定した状態をフラグによって保持させる（ステップ S 3 3 4 ）。

【 0 2 8 9 】

なお、閃光発光機能を有効に設定し且つ照明発光機能を無効に設定した段階で、アクセサリ制御部 4 4 0 は、既述の第 1 導通スイッチを O N 状態し且つ第 2 導通スイッチを O F F 状態に設定する。また閃光発光機能を有効に設定した段階で、アクセサリ制御部 4 4 0 は、閃光発光のための準備処理、すなわち上述した蓄積部への充電処理を行う。

【 0 2 9 0 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、ステップ S 3 3 4 における処理によって閃光発光の準備処理（充電処理）が完了すると、それに続いて、第 1 パイロットランプ 4 5 5 を点灯に設定するとともに、第 2 パイロットランプ 4 6 0 を消灯に設定する（ステップ S 3 3 5 ）。ユーザーは、この第 1 パイロットランプ 4 5 5 の点灯によって閃光発光部 4 3 0 が発光可能な状態（充電完了状態）にあることを知ることができる。各発光機能を有効又は無効にする設定処理は、カメラ 1 0 の撮影モードが第 2 撮影モードに設定されている場合に、ステップ S 3 3 5 の処理の終了後に、終了される。

【 0 2 9 1 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ 1 0 の撮影モードが第 1 撮影モードに設定されていないと判定し（ステップ S 3 3 0 ; N o ）、かつカメラ 1 0 の撮影モードが第 2 撮影モードに設定されていないと判定した場合（ステップ S 3 3 3 ; N o ）に、カメラ 1 0 の撮影モードが発光機能を使用しない第 3 撮影モードに設定されていると判定して、閃光発光機能を無効に設定するとともに照明発光機能も無効に設定し、設定した状態をフラグによって保持させる（ステップ S 3 3 6 ）。アクセサリ制御部 4 4 0 は、ステップ S 3 3 6 における処理に続いて、第 1 パイロットランプ 4 5 5 を消灯に設定するとともに、第 2 パイロットランプ 4 6 0 も消灯に設定する（ステップ S 3 3 7 ）。各発光機能を有効又は無効にする設定処理は、カメラ 1 0 の撮影モードが第 3 撮影モードに設定されている場合に、ステップ S 3 3 7 の処理の終了後に、終了される。

【 0 2 9 2 】

以上のような処理フローにおいて、アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ 1 0 の撮影モードを示す撮影モード情報が入力される（ステップ S 3 0 4 参照）。例えば、アクセサリ制御部 4 4 0 は、選択された撮影モードが第 1 撮影モードの場合には、第 1 撮影モード情報が入力される。アクセサリ制御部 4 4 0 は、選択された撮影モードが第 2 撮影モードの場合には、第 2 撮影モード情報が入力される。

【 0 2 9 3 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ 1 0 の撮影モードに応じて、アクセサリ 4 0 0 における処理を制御する。例えば、アクセサリ制御部 4 4 0 は、撮影モードに応じて、閃光発光部 4 3 0 の発光処理、照明光発光部 4 3 5 の発光処理を制御する。アクセサリ制御部 4 4 0 は、例えば撮影モードが第 1 撮影モードに設定されている場合には、照明発光機能を有効に設定（ステップ S 3 3 1 参照）して、照明光発光部 4 3 5 の発光処理を制御する。また、アクセサリ制御部 4 4 0 は、例えば撮影モードが第 2 撮影モードに設定されている場合には、閃光発光機能を有効に設定（ステップ S 3 3 4 参照）して、閃光発光部 4 3 0 による発光処理を制御する。アクセサリ制御部 4 4 0 は、閃光発光機能を有効に設定した場合に、後に説明する充電制御等の制御を行う。

【 0 2 9 4 】

このように、カメラシステム 1 は、例えばユーザーが選択した撮影モードに応じて、ア

10

20

30

40

50

アクセサリ制御部 440 が各発光機能の有効又は無効を自動的に設定する。そしてこのアクセサリ 400 側の自動設定に伴って、閃光発光部 430 を無効に設定した場合には、充電処理などの閃光発光部 430 での発光準備動作も自動的に停止するので、アクセサリ 400 内での無用な電力消費を抑制することができ、利便性が高いシステムである。

【0295】

次に、閃光発光機能において機能させる閃光発光部 430 に対する充電制御について説明する。

【0296】

図 18 は、閃光発光機能において機能させる閃光発光部 430 に対する充電制御の処理の手順を示す図である。カメラシステム 1 は、充電制御を開始すると、初期通信シーケンスにおける充電制御の各処理を実行し（ステップ S7）、次いで定常通信シーケンスにおける充電制御の各処理を実行する（ステップ S8）。カメラシステム 1 は、ステップ S8 の処理を終了した後に、撮像処理（割込処理）を実行するか否かを判定する（ステップ S9）。カメラシステム 1 は、撮像処理を実行するとステップ S9 でカメラ制御部 170 が判定した場合（ステップ S9；Yes）に、撮影シーケンスの各処理を実行する。

【0297】

本実施形態において、カメラシステム 1 は、撮影シーケンスにおいて、撮像処理、AF 制御、AE 制御、AWE 制御等を含む撮影処理を行う。また、カメラシステム 1 は、撮影シーケンスにおいて、撮影処理とともに撮影シーケンスにおける充電制御の各処理を実行する（ステップ S10）。カメラシステム 1 は、撮影シーケンスにおける撮影処理と充電制御の各処理とが終了した後、又は撮像処理を実行しないとステップ S9 でカメラ制御部 170 が判定した場合（ステップ S9；No）に、ステップ S8 に戻って定常通信シーケンスにおける充電制御を再度行う。

【0298】

上記のように、定常通信シーケンスは、撮像処理を行わない期間において一定の周期（例えば 200ms）で繰り返し行われる。また、撮影シーケンスに続く定常通信シーケンスは、撮影シーケンスの直前に行った定常通信シーケンスから、撮影シーケンスの処理を行う期間の長さに応じた時間が経過した後に行われる。すなわち、定常通信シーケンスは、一定又は不定の周期で繰り返し行われる。

【0299】

各定常通信シーケンスにおいて、アクセサリ制御部 440 は、充電部 432 に対する制御の制御状態を示す充電状態情報を含んだ充電状態情報を、カメラ制御部 170 に送信する。定常通信シーケンスは、一定又は不定の周期で繰り返し行われるので、アクセサリ制御部 440 は、充電状態情報を、一定又は不定の周期で繰り返しカメラ制御部 170 に送ることになる。カメラ制御部 170 は、アクセサリ制御部 440 から受信した充電状態情報に基づいて、アクセサリ制御部 440 に充電部 432 を制御させる。

【0300】

ところで、撮像シーケンスを開始する場合に定常通信シーケンスが休止されるので、アクセサリ制御部 440 は、カメラ 10 が撮影処理を行う状態にある期間において、充電状態情報をカメラ制御部 170 に送信しないことになる。撮像シーケンスにおいて、カメラ制御部 170 は、アクセサリ制御部 440 から充電状態情報を受信しなくとも、アクセサリ制御部 440 に充電部 432 を制御させる指令を、アクセサリ制御部 440 に送る。

【0301】

以上のように、カメラシステム 1 において、閃光発光部 430 に対する充電制御は、各シーケンスに対応して行われる。以下、閃光発光部 430 に対する充電制御のうち、各シーケンスにおいて処理を、シーケンスごとに説明する。

【0302】

まず、閃光発光部 430 に対する充電制御のうち、初期通信シーケンスにおける充電制御について説明する。本実施形態のアクセサリ 400 は、アクセサリ 400 の消費電

10

20

30

40

50

力を供給する電源（電池）が搭載されていない。また、アクセサリ４００の充電部４３２は、蓄積部を充電する充電処理中を除くと蓄積部に蓄積されている蓄電量（充電量）を検出することができない。すなわち、本実施形態のアクセサリ４００は、初期通信シーケンスが開始される時点における充電部４３２の充電量を示す情報を保持していない。そこで、カメラ制御部１７０は、初期通信シーケンスにおいて、設定情報としてアクセサリ４００側（充電部４３２）におけるモニタ充電動作を許可することを示すモニタ充電情報を含んだカメラ初期状態情報をアクセサリ制御部４４０に送信し、アクセサリ制御部４４０にモニタ充電を行わせる。モニタ充電情報は、カメラ制御部１７０がアクセサリ制御部４４０に対して、モニタ充電動作を許可するか否かを示す情報である。モニタ充電情報は、モニタ充電の「許可」及び「禁止」を“０（ゼロ）”及び“１”で表すモニタ充電許可フラグデータである。モニタ充電情報は、記憶部１５８に予め記憶される。以下、初期通信シーケンスにおける充電制御の処理フローの一例を説明する。

【０３０３】

図１９は、初期通信シーケンスにおける充電制御の処理の手順を示す図である。図１９に示す処理のうち、ステップＳ２０４ＡからステップＳ２０４Ｄの処理は、初期通信シーケンス（図１２参照）において説明した処理と同様の処理である。カメラ制御部１７０は、ステップＳ２０４Ａの処理によって送信通知コマンドＣ２０をアクセサリ制御部４４０に送信した後、記憶部１５８に記憶されたカメラ初期状態情報を読み出す。このカメラ初期状態情報は、上述したモニタ充電「許可」情報を含む。次に、カメラ制御部１７０は、ステップＳ２０４Ａで読み出したカメラ初期状態情報を、ステップＳ２０４Ｃの処理によってアクセサリ制御部４４０に送信する。

【０３０４】

アクセサリ制御部４４０は、ステップＳ２０４Ｄの処理によってカメラ初期状態情報を受信すると、このカメラ初期状態情報を記憶部４４４に記憶させる。つまり、カメラボディ１００から供給されたモニタ充電「許可」情報は、記憶部４４４に記憶される。アクセサリ制御部４４０は、モニタ充電「許可」情報に基づいて、充電部４３２の蓄積部を僅かに充電するモニタ充電処理を充電部４３２に開始させる（ステップＳ４０１）。充電部４３２は、モニタ充電処理によって充電部４３２に蓄積された蓄電量（モニタ充電量）を検出し、このモニタ充電量に基づいて現時点での蓄積部の充電電荷量を算出する。アクセサリ制御部４４０は、充電部４３２からこの充電電荷量を示す情報を取得する（ステップＳ４０２）。アクセサリ制御部４４０は、ステップＳ４０２において取得した蓄積電荷量を示す情報に基づいて、初期通信シーケンスに続く定常通信シーケンスにおいてカメラ制御部１７０に送信する充電状態情報を生成し、生成した充電状態情報を記憶部４４４に記憶させる。初期通信シーケンスにおける充電制御は、アクセサリ制御部４４０が充電状態情報を記憶部４４４に記憶させた後に、終了される。

【０３０５】

以上のように、アクセサリ制御部４４０は、カメラ制御部１７０との周期的な通信（定常通信シーケンス）を開始する前に、モニタ充電量を示す情報を取得する。また、アクセサリ制御部４４０は、初期通信シーケンスにおいて、充電要求をカメラ制御部１７０に送ることなくモニタ充電を充電部４３２に行わせることができる。これにより、アクセサリ制御部４４０は、初期通信シーケンスに続く初回の定常通信シーケンスにおいてカメラ制御部１７０に送信する充電状態情報を、初期通信シーケンスにおいて準備することができる。結果として、カメラ制御部１７０は、初回の定常通信シーケンスにおいて、アクセサリ制御部４４０から充電状態情報を受信し、受信した充電状態情報に基づいて充電制御を開始することができる。これにより、カメラシステム１は、カメラボディ１００にアクセサリ４００が装着されてから充電制御が開始されるまでの時間を短縮することができる。結果として、カメラシステム１は、閃光発光機能を機能させる撮影を行うことができるまでの時間を短縮することができ、利便性が高いシステムになる。なお、上記の例において、アクセサリ制御部４４０は、初期通信シーケンスにおいてモニタ充電要求をカメラ制御部１７０に送ることなく、カメラ制御部１７０から受信したモニタ充電「許

10

20

30

40

50

可」情報に応じて、モニタ充電を行うが、これに限定されるものではない。例えば、アクセサリ制御部 440 は、アクセサリ 400 がカメラボディ 100 に装着されてから初期通信シーケンスが開始されるまでの期間、あるいは初期通信シーケンス中において、カメラ制御部 170 にモニタ充電の指令を要求するモニタ充電要求を送信してもよい。この場合に、カメラ制御部 170 は、モニタ充電「許可」情報を送信しなくてもよい。

【0306】

次に、閃光発光部 430 に対する充電制御のうち、定常通信シーケンスにおける充電制御について説明する。

【0307】

本実施形態のカメラシステム 1 は、定常通信シーケンスにおける充電制御の第 1 の処理として、充電部 432 の充電状態を示す複数の項目について、撮影処理に対する影響が大きい順に判定する。第 1 の処理において、カメラ制御部 170 は、今回の定常通信シーケンスにおいてアクセサリ制御部 440 から受信したアクセサリ設定状態情報に含まれている充電状態情報に基づいて、充電部 432 の充電状態を判定する。アクセサリ制御部 440 は、充電部 432 に対する制御の制御状態を示す充電状態情報をカメラ制御部 170 に送る。なお、充電状態情報には、既述したように、充電要求があるか否かを示す充電要求情報、充電部 432 が充電中であるか否かを示す充電経過情報、充電部 432 が充電可能であるか否かを示す充電可否情報、及び閃光発光部 430 が発光可能な状態（レディ状態）であるか否かを示す発光可否情報が含まれる。

【0308】

また、本実施形態のカメラシステム 1 は、定常通信シーケンスにおける充電制御の第 2 の処理として、閃光発光部 430 が発光可能な状態（レディ状態）になっていない場合に、カメラシステム 1 において行われる複数の処理のうち充電部 432 の蓄積部（電荷蓄積部）に充電する処理を優先させて行う。

【0309】

例えば、カメラ制御部 170 は、閃光発光部 430 がレディ状態でない場合に、AF 制御やパワーズーム制御等のカメラ 10 側の動作を中断（動作禁止状態に設定）し、充電部 432 の蓄積部（電荷蓄積部）に充電する処理を AF 制御やパワーズーム制御よりも優先させる。カメラ制御部 170 は、動作禁止状態に設定した場合に、予め設定された第 1 充電速度で、充電部 432 に充電（通常充電）を行わせる。また、カメラ制御部 170 は、閃光発光部 430 がレディ状態である場合に、第 1 充電速度よりも遅い第 2 充電側で、充電部 432 に充電（スロー充電）を行わせ、また動作禁止状態を解除する。

【0310】

図 20 は、定常通信シーケンスにおける充電制御の処理の手順を示す図である。図 20 に示す処理のうち、ステップ S313 の処理は、定常通信シーケンス（図 15 参照）において説明した処理と同様の処理である。ステップ S313 において、カメラ制御部 170 は、充電状態情報を含んだアクセサリ設定状態情報を受信する。カメラ制御部 170 は、ステップ S313 において取得した充電状態情報のうちの既述した充電可否情報に基づいて、充電部 432 が充電可能であるか否かを判定する（ステップ S430）。カメラ制御部 170 がステップ S430 において、充電部 432 が充電不可である、と判定した場合（ステップ S430；No）に、この定常通信シーケンスにおける充電制御は、終了する。

【0311】

カメラ制御部 170 は、充電部 432 が充電可能であるとステップ S430 で判定した場合（ステップ S430；Yes）に、ステップ S313 において取得した充電状態情報のうちの充電要求情報に基づいて、モニタ充電要求があるか否かを判定する（ステップ S431）。カメラ制御部 170 は、モニタ充電要求があるとステップ S431 で判定した場合（ステップ S431；Yes）に、アクセサリ制御部 440 にモニタ充電の開始を要求する指令（モニタ充電指令）をアクセサリ制御部 440 に送信する（ステップ S432）。この定常通信シーケンスにおける充電制御は、ステップ S432 の処理が終了し

た後に終了される。

【0312】

カメラ制御部170は、モニタ充電要求がないとステップS431で判定した場合（ステップS431；No）に、ステップS313において取得した充電状態情報のうちの充電要求情報に基づいて、本充電要求があるか否かを判定する（ステップS433）。カメラ制御部170は、本充電要求があるとステップS433で判定した場合（ステップS433；Yes）に、ステップS313において取得した充電状態情報のうちの発光可否情報に基づいて、閃光発光部430がレディ状態であるか否かを判定する（ステップS434）。

【0313】

カメラ制御部170は、閃光発光部430がレディ状態ではないとステップS434で判定した場合（ステップS434；No）に、負荷部30の一部の動作を制限（禁止）する動作禁止状態に設定する（ステップS435）。本実施形態において、カメラ制御部170は、ステップS435で負荷部30のうち重負荷部の少なくとも一部の動作を制限する。本実施形態において、カメラ制御部170は、ステップS435で光学系駆動部220の動作を制限（禁止）する。

【0314】

カメラ制御部170は、ステップS435の処理の終了後に、通常充電で充電部432に本充電を開始させることを、アクセサリ制御部440に指令する通常充電指令を、アクセサリ制御部440へ送信する（ステップS436）。通常充電指令は、予め設定された第1充電速度の本充電を行うことを要求する指令である。ステップS436の処理が終了した後、この定常通信シーケンスにおける充電制御は終了する。

【0315】

ところで、充電部432が蓄積部（電荷蓄積部）を充電するのに必要とされる時間は、AF制御を開始してから合焦するまでに要する時間よりも長い。本実施形態のカメラ制御部170は、閃光発光部430が発光不能である（レディ状態に無い）場合に、負荷部30の一部について動作禁止状態に設定し、充電部432の本充電の方を負荷部30の一部の動作よりも優先して行わせる。これにより、カメラ制御部170は、閃光発光を伴う本撮影を行うためにリリース釦16が全押し操作されてから、実際に閃光発光を伴う撮影が可能になるまでに要する時間を短縮できる。

【0316】

一例として、閃光発光部430の発光を必要とする撮影状況において、AF制御を完了させて被写体にピントを合わせてから蓄積部の充電を開始すると、充電している間に被写体が動く等してシャッターチャンス逃してしまう虞がある。本実施形態では、このような状況下において、AF制御等のカメラ10側の動作を禁止し、充電部432の蓄積部の充電を優先するので、シャッターチャンスを逃さずに撮影を行うことができる。

【0317】

なお、本実施形態のカメラ制御部170は、閃光発光機能を機能させた撮影処理の直後にもステップS435と同様に、負荷部30の一部について動作禁止状態に設定し、充電部432の本充電を負荷部30の一部の動作よりも優先して行わせる。

【0318】

カメラ制御部170は、閃光発光部430がレディ状態であるとステップS434で判定した場合（ステップS434；Yes）に、負荷部30の動作禁止状態を解除する（ステップS437）。カメラ制御部170は、負荷部30の動作禁止状態を解除した後に、スロー充電で充電部432に本充電を開始させることを、アクセサリ制御部440に対して指令するスロー充電指令を、アクセサリ制御部440に対して送信する（ステップS438）。スロー充電指令は、本充電を第1充電速度よりも遅い第2充電速度で行うことを要求する指令である。本実施形態において、第2充電速度は、予め設定された固定値（例えば、第1充電速度のほぼ半分）である。アクセサリ制御部440は、第2充電速度に指定して、充電部432に蓄積部（電荷蓄積部）を充電させる。ステップS438の

10

20

30

40

50

処理が終了した後に、この定常通信シーケンスにおける充電制御は終了する。

【0319】

カメラ制御部170は、本充電要求がないとステップS433で判定した場合（ステップS433；No）に、ステップS313において取得した充電状態情報のうちの充電経過情報に基づいて、充電部432が充電中であるか否かを判定する（ステップS439）。充電部432が充電中でないとカメラ制御部170がステップS439で判定した場合（ステップS439；No）に、この定常通信シーケンスにおける充電制御は終了する。

【0320】

カメラ制御部170は、充電部432が充電中であるとステップS439で判定した場合（ステップS439；Yes）に、S313において取得した充電状態情報のうちの発光可否情報に基づいて、閃光発光部430がレディ状態であるか否かを判定する（ステップS440）。閃光発光部430がレディ状態ではないとカメラ制御部170がステップS440で判定した場合（ステップS440；No）に、この定常通信シーケンスにおける充電制御は終了する。

10

【0321】

カメラ制御部170は、閃光発光部430がレディ状態であるとステップS440で判定した場合（ステップS440；Yes）に、ステップS437と同様にスロー充電指令をアクセサリ制御部440に送信する（ステップS441）。カメラ制御部170は、スロー充電指令をアクセサリ制御部440に送信した後に、ステップS438と同様に、負荷部30の動作禁止状態を解除する（ステップS442）。ステップS442の処理の終了後に、この定常通信シーケンスにおける充電制御は終了する。

20

【0322】

以上のように、カメラ制御部170は、定常通信シーケンスにおける充電制御の第1の処理として、充電状態情報に基づいて、予め定められた優先度順に従って充電部432の充電状態を判定する。例えば、カメラ制御部170は、充電状態を示す項目のうち、充電部432が充電可能な状態にあるか否かを最初に判定する（ステップS431参照）。また、カメラ制御部170は、充電部432が充電可能な状態にあるか否かを判定した後に、充電部432に充電させるための充電要求があるか否かを判定する（ステップS431、ステップS433参照）。また、カメラ制御部170は、充電部432に充電させるための充電要求があるか否かを判定した後に、充電部432が充電中にあるか否かを判定する（ステップS439参照）。また、カメラ制御部170は、充電部432が充電中にあるか否かを判定した後に、充電部432の蓄積部（電荷蓄積部）の充電量が予め定められた所定の充電量に達している状態（レディ状態）にあるか否かを判定する（ステップS434参照）。充電状態を示す複数の項目の優先度順は、例えば、カメラ10の撮影処理に対する影響が大きくなる項目であるほど先に判定されるように、設定される。このように、カメラシステム1は、予め定められた優先度順に従ってアクセサリ400の充電状態を判定するので効率よく充電制御を行うことができ、利便性が高いシステムである。

30

【0323】

また、カメラ制御部170は、定常通信シーケンスにおける充電制御の第2の処理として、充電状態情報に基づいて、制御対象を制御する処理のうちアクセサリ400において行われる充電処理についての優先度を制御する。例えば、カメラ制御部170は、充電部432の充電量が予め定められる閾値未満（発光許可レベル未満）である場合に、光学系210の駆動を制限（ステップS435参照）するように制御する。すなわち、カメラ制御部170は、閃光発光部430がレディ状態でない場合に、重負荷部（例えば、光学系駆動部220）が行う処理よりも充電処理が優先して行われるように制御する。本実施形態のカメラシステム1は、上述の如く、閃光発光部430の発光を必要とする撮影状況においてもシャッターチャンス逃さないで、利便性の高いシステムである。

40

【0324】

次に、撮影シーケンスにおける処理について説明する。まず、閃光発光機能を機能させる撮影シーケンスにおける処理を中心に説明する。

50

【 0 3 2 5 】

図 2 1 は、撮影シーケンスにおける処理の手順を示す図である。カメラ制御部 1 7 0 は、ステップ S 4 の定常通信シーケンスの終了によりリリース釦 1 6 が操作されたことが検出されると、カメラ 1 0 の撮影モードが閃光発光機能を機能させる第 2 撮影モード（閃光撮像）であるか否かを撮影モード情報に基づいて、判定する（ステップ S 5 0 0）。なお、カメラ制御部 1 7 0 は、ステップ S 4 の定常通信シーケンスにおける処理中にリリース釦 1 6 が操作されたことが検出されると、リリース釦 1 6 が操作されたことに対する処理をステップ S 4 の定常通信シーケンスの終了まで休止させる。

【 0 3 2 6 】

カメラ制御部 1 7 0 は、カメラ 1 0 の撮影モードが第 2 撮影モードでないとステップ S 5 0 0 で判定した場合に（ステップ S 5 0 0 ; N o）、カメラ 1 0 の撮影モードが照明発光機能を機能させる第 1 撮影モード（照明撮像）であるか否かを判定する（ステップ S 5 0 1）。カメラ制御部 1 7 0 は、カメラ 1 0 の撮影モードが第 1 撮影モードであるとステップ S 5 0 1 で判定した場合に（ステップ S 5 0 1 ; Y e s）、照明発光機能を機能させる撮影シーケンスを実行する（ステップ S 1 1）。カメラ制御部 1 7 0 は、カメラ 1 0 の撮影モードが第 1 撮影モードでないとステップ S 5 0 1 で判定した場合に（ステップ S 5 0 1 ; N o）、閃光発光機能と照明発光機能のいずれも機能させない撮影シーケンスを実行する（ステップ S 1 2）。

【 0 3 2 7 】

カメラ制御部 1 7 0 は、カメラ 1 0 の撮影モードが第 2 撮影モードであるとステップ S 5 0 0 で判定した場合に（ステップ S 5 0 0 ; Y e s）、ステップ S 4 の定常通信シーケンスにおいてアクセサリ制御部 4 4 0 から受信したアクセサリ設定状態情報のうちの発光可否情報に基づいて、閃光発光部 4 3 0 がレディ状態であるか否かを判定する（ステップ S 5 0 2）。カメラ制御部 1 7 0 は、閃光発光部 4 3 0 がレディ状態でないとステップ S 5 0 2 で判定した場合に（ステップ S 5 0 2 ; N o）、ステップ S 5 0 3 でリリース釦の操作がなかった（リリースボタンの操作結果解除）とする。ステップ S 5 0 3 の処理の終了後に、次の定常通信シーケンスが開始される。

【 0 3 2 8 】

カメラ制御部 1 7 0 は、閃光発光部 4 3 0 がレディ状態であるとステップ S 5 0 2 で判定した場合に（ステップ S 5 0 2 ; Y e s）、次の定常通信シーケンスの開始を撮影シーケンスの終了まで停止（遅延）することを示す定常通信停止通知を、アクセサリ制御部 4 4 0 へ送信する（ステップ S 5 0 4）。カメラ制御部 1 7 0 は、ステップ S 5 0 4 で送信した定常通信停止通知をアクセサリ制御部 4 4 0 が受信したことを検出した後に、アクセサリ制御部 4 4 0 とともに定常通信シーケンスを停止する（ステップ S 5 0 5）。ステップ S 5 0 5 の処理の終了後に、閃光発光機能を機能させる撮影シーケンスは、開始される（ステップ S 1 3）。

【 0 3 2 9 】

カメラ制御部 1 7 0 は、閃光発光機能を機能させる撮影シーケンスが開始された後に、ユーザーが指定する被写体にピントが合うように、A F 制御を実行する。また、カメラ制御部 1 7 0 は、既述のモニタ充電指令をアクセサリ制御部 4 4 0 へ送信（ステップ S 5 1 0）し、アクセサリ制御部 4 4 0 に充電部 4 3 2 の充電を開始させる。充電部 4 3 2 による充電は、既述のように予め定められた所定時間だけ継続して行われる。

【 0 3 3 0 】

カメラ制御部 1 7 0 は、ステップ S 5 1 0 の処理の終了後に、カメラ 1 0 の設定状態に応じて、被写体の反射率を測定するために周知のモニタ発光（プリ発光）制御を行う（ステップ S 5 1 1）。モニタ発光制御において、カメラ制御部 1 7 0 は、モニタ発光を実行させるモニタ発光制御信号を、同期信号端子 T s 4 及び同期信号端子 T p 4 を介して、アクセサリ制御部 4 4 0 へ送信する。アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ制御部 1 7 0 から受信したモニタ発光制御信号に従って、閃光発光部 4 3 0 を発光させる。カメラ制御部 1 7 0 は、カメラ 1 0 の設定状態に応じて、閃光発光部 4 3 0 がモニタ発光を実行した

10

20

30

40

50

ときに撮像（モニタ撮像）された結果を用いたAE制御とAWB制御の少なくとも一方を行う。なお、モニタ発光制御、AE制御、及びAWB制御のうちの少なくとも1つは、カメラ10の設定状態に応じて、省略されることがある。

【0331】

カメラ制御部170は、撮像（本撮像）の実行を指令する旨のリリース釦16の操作情報（リリース釦16の全押し操作）が検出された場合に、発光制御（本発光制御）を行う（ステップS512）。カメラ制御部170は、リリース釦16の操作情報（全押し操作）が検出されたタイミングに応じて設定される撮影タイミングに同期して閃光発光部430の発光を要求する発光制御信号Xを、アクセサリ制御部440へ送信する。発光制御信号Xは、アクセサリ400内において、発光制御の実行前にHレベルに維持されており、カメラ制御部170は、発光制御信号XをLレベルに立ち下げることによって、撮影タイミングをアクセサリ制御部440へ通知する。アクセサリ制御部440は、発光制御信号XがLレベルに立ち下げられたことを検出した場合に、発光制御信号XがLレベルに立ち下げられたタイミングに応じて、閃光発光部430を発光させる。

10

【0332】

カメラ制御部170は、閃光発光部430が発光するタイミングと同期して、撮像素子121に対する露光を開始する（ステップS513）。カメラ制御部170は、ステップS513で露光を開始してから、AE制御等によって設定された露光時間が経過したときに撮像素子121に対する露光を終了させる（ステップS514）。カメラ制御部170は、ステップS514の処理の終了後に、撮像素子121が撮像した撮像画像を示す画像データを取り込む撮像処理を行う（ステップS515）。カメラ制御部170は、取り込んだ画像データを例えばメモリー140に記憶させる。ステップS515の処理の終了後に閃光発光機能を機能させる撮影シーケンスは、終了される。

20

【0333】

今回の定常通信シーケンスは、撮影シーケンスの終了後に、開始される。上記のように、アクセサリ制御部440は、充電要求情報、充電経過情報、充電可否情報、及び発光可否情報を含む充電状態情報を、定常通信シーケンスにおいてカメラ制御部170へ送信する。しかしながら、カメラシステム1は、撮影シーケンスの処理を行っている間には定常通信シーケンスを休止させているので、アクセサリ制御部440が充電状態情報の送信を休止することになる。そこで、カメラ制御部170は、必要に応じて、アクセサリ制御部440に充電制御を実行させる指令をアクセサリ制御部440におくる（ステップS510参照）。このように、カメラ制御部170は、撮影シーケンスにおいて、アクセサリ制御部440から充電要求を受信することなく、アクセサリ制御部440に充電させることができる。また、アクセサリ制御部440は、撮影シーケンスにおいて、充電要求をカメラ制御部170に送信することなくカメラ制御部170からの指令を受けて、充電部432に蓄積部（電荷蓄積部）を充電させることができる。

30

【0334】

なお、閃光発光機能と照明発光機能のいずれも機能させない第3撮影モードの撮影シーケンス（ステップS12）における処理は、例えば、ステップS513からステップS515の処理を含む。第3撮影モードの撮影シーケンスは、発光制御を行わない点で閃光発光機能を機能させる撮影シーケンスと異なる。第3撮影モードの撮影シーケンスにおける処理は、発光制御を行わない点を除くと、閃光発光機能を機能させる撮影シーケンスと同様であるので、その説明を省略する。また、カメラ制御部170は、第3撮影モードの撮影シーケンスを行う間に定常通信シーケンスの開始を停止し、第3撮影モードの撮影シーケンスの終了後に定常通信シーケンスを開始する。

40

【0335】

次に、照明発光機能を機能させる撮影シーケンスについて説明する。アクセサリ制御部440は、カメラ10の撮影モードが第1撮影モード（照明撮影）に設定されている場合に、照明発光部435の発光処理を制御する。第1撮影モードは、例えば、予め定められる所定時間内に複数回の静止画撮影処理を行う撮影モード、あるいは予め定められる

50

所定時間継続する動画撮影処理を行う撮影モードのいずれかの撮影モードである。

【0336】

アクセサリ 400 は、照明発光機能を機能させる撮影シーケンスにおける第1の処理として、カメラ10からの合焦完了情報を受信したタイミングで、照明光発光部435を点灯する。AE制御やAWB制御は、照明光発光部435が点灯している状態で行われる。

【0337】

また、カメラボディ100は、照明発光機能を機能させる撮影シーケンスにおける第2の処理として、最長点灯時間の終了間際にリリース釦16が全押しされた場合に、最長点灯時間を超えて点灯時間を延長させる。最長点灯時間は、例えば、継続的な点灯時間の許容範囲の上限として、予め設定されている時間である。カメラボディ100は、第2の処理の初期条件として、照明発光機能を機能させる第1撮影モードの撮影シーケンスが開始する前(図22のフローチャートを実行開始する前)に行われた上述の定常通信シーケンス(例えば、図15のステップS309参照)において、アクセサリ制御部440から照明発光機能の特性情報を受信している。照明発光機能の特性情報は、最長点灯時間(照明光発光部435を連続点灯可能な期間(時間)を示す情報)を示す情報を含んでいる。

【0338】

図22は、照明発光機能を機能させる撮影シーケンスにおける処理の手順を示す図である。カメラ制御部170は、照明発光機能を機能させる第1撮影モードの撮影シーケンスが開始した後に、撮像の準備を開始することを示すリリース釦16の操作(半押し)を検出(ステップS601)すると、AF制御を開始する(ステップS602)。カメラ制御部170は、AFセンサーによって合焦状態を検出してAF制御が終了(ステップS603)した後に、所望の被写体に対する合焦動作の完了(合焦状態に至ったこと)を示す合焦完了情報(合焦状態情報)をアクセサリ制御部440へ送信する(ステップS604)。アクセサリ制御部440は、この合焦状態情報を受信(ステップS605)した後に、照明光発光部435に点灯を開始させる(ステップS606)。撮影シーケンスが開始した時点において、アクセサリ制御部440が照明光発光部435を点灯させる時間(通常点灯時間)は、予め設定された所定の時間だけ照明光発光部435の最長点灯時間よりも短く設定されている。

【0339】

カメラ制御部170は、ステップS604の処理の終了後に、AE制御及びAWB制御を開始(ステップS607)して、照明光発光部435が被写体を照らしている状態でAE制御及びAWB制御を行う。カメラ制御部170は、AE制御及びAWB制御が完了(ステップS608)し、撮像を要求することを示すリリース釦16の操作(全押し)を検出する(ステップS609)。ステップS609の処理の終了後に、カメラ制御部170は、最長点灯時間内に撮像を完了可能であるか否かを判定する(ステップS610)。

【0340】

カメラ制御部170は、ステップS610において、合焦完了(状態)情報を送信(ステップS604)したタイミングと、通常点灯時間と、ステップS609でリリース釦16の操作(全押し)を検出したタイミング(撮影開始時刻)とに基づいて、通常点灯時間内に撮像を完了可能であるか否かを判定する。カメラ制御部170は、例えば、リリース釦16の操作(全押し)を検出した時点で照明光発光部435に残されている点灯時間を求め、撮像を完了するのに必要とされる時間とを比較することによって、通常点灯時間内に撮像を完了可能であるか否かを判定する。

【0341】

カメラ制御部170は、通常点灯時間内に撮像を完了可能であると判定した場合(ステップS610; Yes)に、撮像素子121に対する露光を開始する(ステップS615)。

【0342】

カメラ制御部170は、通常点灯時間内に撮像を完了不能であると判定した場合(ステ

10

20

30

40

50

ップS 6 1 0 ; N o) に、点灯時間を通常点灯時間から最長点灯時間以下の時間まで延長し、さらに撮像を完了可能であるか否かを判定する(ステップS 6 1 1)。通常点灯時間よりも延長した時間内に撮像を完了不能であるとカメラ制御部1 7 0 がステップS 6 1 1 で判定した場合(ステップS 6 1 1 ; N o)、撮影シーケンスは終了する。カメラ制御部1 7 0 は、通常点灯時間よりも延長した時間内に撮像を完了可能であるとステップS 6 1 1 で判定した場合(ステップS 6 1 1 ; Y e s)に、点灯時間を延長することを示す延長情報をアクセサリ制御部4 4 0 へ送信する(ステップS 6 1 2)。アクセサリ制御部4 4 0 は、延長情報を受信する(ステップS 6 1 3)。カメラ制御部1 7 0 は、ステップS 6 1 2 の処理の終了後に、撮像素子1 2 1 に対する露光を開始する(ステップS 6 1 5)。

10

【0 3 4 3】

カメラ制御部1 7 0 は、ステップS 6 1 5 で露光開始してから、A E 制御によって設定された露光時間が経過したときに撮像素子1 2 1 に対する露光を終了させる(ステップS 6 1 6)。カメラ制御部1 7 0 は、ステップS 6 1 6 の処理の終了後に、撮像素子1 2 1 が撮像した撮像画像の画像データを生成させ、生成した画像データをメモリー1 4 0 等に取り込んで込んで記憶させる(ステップS 6 1 7)。カメラ制御部1 7 0 は、ステップS 6 1 7 の処理の終了後に、露光を終了したことを示す露光終了情報をアクセサリ制御部4 4 0 へ送信する(ステップS 6 1 8)。

【0 3 4 4】

アクセサリ制御部4 4 0 は、ステップS 6 0 6 で照明光発光部4 3 5 の点灯を開始した後に、カメラ制御部1 7 0 から延長情報を受信したか否かを判定する(ステップS 6 1 3)。アクセサリ制御部4 4 0 は、カメラ制御部1 7 0 から延長情報を受信したとステップS 6 1 3 で判定した場合(ステップS 6 1 3 ; Y e s)に、照明光発光部4 3 5 の点灯時間が通常点灯時間を超えて照明光発光部4 3 5 の点灯を継続するように照明光発光部4 3 5 の延長条件を設定する(ステップS 6 1 4)。

20

【0 3 4 5】

アクセサリ制御部4 4 0 は、カメラ制御部1 7 0 から延長情報を受信していないとステップS 6 1 3 で判定した場合(ステップS 6 1 3 ; N o)に、照明光発光部4 3 5 の点灯時間を変更しないで照明光発光部4 3 5 を点灯状態に維持する。アクセサリ制御部4 4 0 は、カメラ制御部1 7 0 から露光終了情報を受信(ステップS 6 1 9)した後、照明光発光部4 3 5 を消灯させる(ステップS 6 2 0)。

30

【0 3 4 6】

アクセサリ制御部4 4 0 は、カメラ制御部1 7 0 から延長情報を受信していない状態で、照明光発光部4 3 5 の点灯時間が最長点灯時間になった場合には、照明光発光部4 3 5 を消灯させる。ステップS 6 1 8 の処理とステップS 6 2 0 の処理が終了した後に、照明発光機能を用いた撮影シーケンスは終了する。

【0 3 4 7】

上記のような手順で行われた第1の処理において、アクセサリ制御部4 4 0 は、カメラ制御部1 7 0 が合焦状態を検出した場合に、カメラ制御部1 7 0 の制御によって照明光発光部4 3 5 を点灯させる(ステップS 6 0 6)。例えば、アクセサリ制御部4 4 0 は、カメラ制御部1 7 0 から受信した合焦完了情報(ステップS 6 0 5)に応じて照明光発光部4 3 5 を点灯させる(ステップS 6 0 6)。合焦完了情報は合焦状態を示す情報である。

40

【0 3 4 8】

また、カメラ制御部1 7 0 は、照明光発光部4 3 5 によって被写体が照明されている状態で、露光量を調整するA E 制御と色調を調整するA W B 制御との少なくとも一方を開始する(ステップS 6 0 8)。A E 制御とA W B 制御は、照明光発光部4 3 5 の発光特性を示す情報に基づいて行われる。これにより、カメラシステム1 は、照明光発光部4 3 5 から被写体に照射された光による露光量(明るさ)への影響や色調(色味)への影響が加味された状態で被写体を撮像することができる。また、カメラシステム1 は、アクセサリ

50

制御部 440 が合焦完了情報を受信した後に、照明光発光部 435 の点灯を開始する（発光開始タイミングを A F 開始タイミングよりも遅らせる）よう構成しているので、A F 開始タイミング（半押し操作時点）と同時に照明光を発光する場合に比して、本撮影期間中に本撮影動作と並行して照明光を発光（点灯）できる期間を長くすることができる。このため、撮影動作が完了する前に照明光発光部 435 の点灯が終了してしまつて撮影期間中の後半の撮影が照明光量不足（露出不足）に陥ってしまうリスクを低減できる。このように、カメラシステム 1 は、利便性が高いシステムである。

【0349】

また、上記のような手順で行われた第 2 の処理において、カメラ制御部 170 は、照明光発光部 435 の点灯時間を、撮影開始時刻に応じて通常点灯時間よりも延長させるように制御する。最長点灯時間は、例えば照明光光源 437 の発熱量に応じて予め設定されている。通常点灯時間は、最長点灯時間に応じて予め設定される。最長点灯時間は、例えば照明光光源 437 の発熱量に応じて、予め設定されている。アクセサリ制御部 440 は、予め設定された通常点灯時間内において、照明光発光部 435 を点灯させる。アクセサリ制御部 440 は、撮影開始時刻に応じて、照明光発光部 435 の点灯時間を、通常点灯時間よりも延長させるように制御する。以下、数値例を示して第 2 の処理を説明する。

【0350】

図 23 は、点灯時間を延長する制御の各処理を行うタイミングを示す図である。図 23（A）には、通常点灯時間内に撮影が完了する場合の各処理を行うタイミングが図示されている。図 23（B）には、点灯時間を最長点灯時間内に延長して撮影が完了する場合の各処理を行うタイミングが図示されている。図 23（A）及び図 23（B）において、符号 T_n は、撮影開始時刻から通常点灯時間（例えば 6 秒）の経過した時刻を示し、符号 T_m は撮影開始時刻から最長点灯時間（例えば 8 秒）の経過した時刻を示す。撮影を行う時間（撮影時間）は、露光を開始（ステップ S615）してから露光を終了（ステップ S616）するまでの時間であり、予め設定される時間（例えば 2 秒）である。

【0351】

本実施形態のカメラシステム 1 は、撮影時間の間に複数フレームの画像を撮像する。また、本実施形態のカメラシステム 1 は、撮影処理（図 23 中に「撮影」と示す）を行う所望の期間に先立ち、プリキャプチャーを行う。プリキャプチャーは、リリース釦 16 が全押しされるよりも前に画像の取り込みを開始する処理である。ここでカメラシステム 1 は、リリース釦 16 が全押しされたことを検出した場合に、リリース釦 16 の全押しを検出した時刻よりも前に撮像が開始されたものとする。すなわち、カメラシステム 1 は、リリース釦 16 の全押しを検出した時刻の前に続く所定の時間に取り込まれている画像と、リリース釦 16 の全押しを検出した時刻の後に続く所定の時間に取り込まれている画像とを、撮像処理において撮像された画像とする。

【0352】

まず、点灯時間を延長させることなく撮影処理を完了させる例について説明する。図 23（A）に示すように、カメラ 10 は、時刻 t_{10} において、リリース釦 16 が半押しされたことを検出した時刻に応じて A F 制御を開始する。また、カメラ 10 は、時刻 t_{10} よりも後の時刻 t_{11} において、A F 制御が完了した時刻に応じて、アクセサリ 400 の照明光発光部 435 を点灯させる。また、カメラ 10 は、時刻 t_{11} において、A E 制御と A W B 制御の少なくとも一方を開始し、例えば被写体が照明光発光部 435 に照らされている状態において、A E 制御と A W B 制御の少なくとも一方を行う。

【0353】

本実施形態のカメラ 10 は、時刻 t_{11} よりも後の時刻 t_{12} において、A E 制御と A W B 制御とが完了した時刻に応じてプリキャプチャーを開始する。カメラ 10 は、時刻 t_{12} よりも後の時刻 t_{13} において、撮影処理を開始する。上記のように、カメラ 10 は、リリース釦 16 が全押しされたことを検出した時刻よりも前に撮影を開始したものとする。すなわち、リリース釦 16 が全押しされたことをカメラ 10 が検出した時刻は、撮影処理が開始された時刻 t_{13} と撮影処理が終了される時刻 t_{14} との間のいずれかの時刻

である。本例において、撮影開始時刻 t_{13} は、例えば点灯開始時刻 (t_{11}) から 3 秒経過した時刻であるとする。この場合に、撮影時間が 2 秒であるとする、撮影時間は、点灯開始時刻から 5 秒経過した時刻 t_{14} (第 2 の時刻) に終了することになる。この場合に、撮影処理は、点灯開始時刻 t_{10} から通常点灯時間 (6 秒) が経過する時刻 T_n (第 1 の時刻) までに終了することになる。このような場合に、カメラ 10 は、時刻 t_{14} において、撮影処理を終了するとともに照明光発光部 435 を消灯させる。

【0354】

次に、通常点灯時間を延長させて撮影処理を完了させる例について説明する。図 23 (B) に示すように、カメラ 10 は、時刻 t_{20} において、リリース釦 16 が半押しされたことを検出した時刻に応じて AF 制御を開始する。また、カメラ 10 は、時刻 t_{20} よりも後の時刻 t_{21} において、AF 制御が完了した時刻に応じて、アクセサリ 400 の照明光発光部 435 を点灯させる。また、カメラ 10 は、時刻 t_{21} において、AE 制御と AWB 制御の少なくとも一方を開始し、例えば被写体が照明光発光部 435 に照らされている状態において、AE 制御と AWB 制御の少なくとも一方を行う。また、カメラ 10 は、時刻 t_{21} よりも後の時刻 t_{22} において、AE 制御と AWB 制御とが完了した時刻に応じてプリキャプチャーを開始する。

【0355】

本実施形態のカメラ 10 は、リリース釦 16 が全押しされたことを検出した時刻に至る撮影開始時刻 t_{23} からの時間と、リリース釦 16 が全押しされたことを検出した時刻から撮影処理を完了させるべき撮影終了時刻 t_{24} までの時間とが予め定められている。本例において、撮影開始時刻 t_{23} は、例えば点灯開始時刻 (t_{21}) から 5 秒経過した時刻であるとする。この場合に、撮影時間が 2 秒であるとする、撮影時間は、点灯開始時刻から 7 秒経過した時刻 t_{24} (第 2 の時刻) に終了することになる。この場合に、撮影処理は、点灯開始時刻 t_{20} から通常点灯時間 (6 秒) が経過する時刻 T_n (第 1 の時刻) までに完了させることができないが、点灯開始時刻 t_{20} から最長点灯時間 (8 秒) が経過する時刻 T_m までに完了させることはできる。このような場合に、カメラ 10 は、照明光発光部 435 の点灯時間を延長させて、撮影処理が完了するこのように、カメラシステム 1 は、撮影開始時刻に応じて点灯時間を延長させるので、利便性が高いシステムである。

【0356】

次に、アクセサリ 400 における処理を終了する終了処理について説明する。カメラ 10 は、電力を供給する制御 (図 14 参照) において、アクセサリ 400 への電力の供給を開始 (ステップ S103 参照) している。また、カメラ 10 は、アクセサリ 400 の消費電力をアクセサリ 400 に搭載されている電源から供給しないと判定した場合 (ステップ S250 参照) に、アクセサリ 400 への電力の供給を継続している。本実施形態のアクセサリ 400 は、アクセサリ 400 が行う処理を終了することを示す信号 (起動検出レベル DET) をカメラ 10 に出力する。図 9 に示した起動検出レベル DET は、第 1 スイッチ部 465 が閉路しており、かつ第 2 スイッチ部 470 が閉路している場合に、L レベルに維持される。起動検出レベル DET は、第 1 スイッチ部 465 と第 2 スイッチ部 470 の少なくとも一方が遮断されると、H レベルになる (ステップ S701 参照)。例えば、アクセサリ 400 は、ユーザーがアクセサリ 400 をカメラ 10 から取り外す際に、ユーザーがカメラ 10 に対するアクセサリ 400 の固定を解除すべく第 1 操作部 424 (図 2 及び図 9 参照) を操作すると、第 1 スイッチ部 465 が回路を遮断する。これにより、起動検出レベル DET が H レベルになる。また、アクセサリ 400 は、ユーザーが第 2 スイッチ部 470 の第 2 操作部 471 (図 2 及び図 9 参照) に対して機能オフ操作すると、第 2 スイッチ部 470 が回路を遮断する。これによっても、起動検出レベル DET が H レベルになる。アクセサリ 400 のアクセサリ制御部 440 は、アクセサリ 400 の処理が終了されることを示す起動検出レベル DET (H レベル) をカメラ 10 に提供した後に、終了処理を開始する。以下、終了処理の処理フローの一例を説明する。

【 0 3 5 7 】

図 2 4 は、アクセサリ 4 0 0 における処理を終了する処理の手順を示す図である。カメラ制御部 1 7 0 は、起動状態検出端子 T p 7 の電位を継続的に検出しており、起動検出レベル D E T が L レベルであるか否かを判定する判定処理を所定タイミング（所定周期）で繰り返し行っている。すなわち、カメラ制御部 1 7 0 は、起動検出レベル D E T が L レベルであるか否かを判定する判定処理を行う（ステップ S 7 0 2）。また、カメラ制御部 1 7 0 は、起動検出レベル D E T が L レベルであるとステップ S 7 0 2 において判定した場合（ステップ S 7 0 2 ; Y e s）に、アクセサリ 4 0 0 がカメラ 1 0 に装着されている状態であると判定して、ステップ S 7 0 2 の判定処理に戻る。

【 0 3 5 8 】

カメラ制御部 1 7 0 は、起動検出レベル D E T が L レベルでないとステップ S 7 0 2 で判定した場合（ステップ S 7 0 2 ; N o）に、カメラ 1 0 からアクセサリ 4 0 0 への電力供給を停止することを示す電力供給停止情報を、アクセサリ制御部 4 4 0 へ送信する（ステップ S 7 0 3）。カメラ制御部 1 7 0 は、電力供給停止情報をアクセサリ制御部 4 4 0 へ送信（ステップ S 7 0 3）した後であって、且つその電力供給停止情報の送信時点から予め設定された所定の給電期間が経過した後のタイミングで、アクセサリ電源制御部 3 3 を制御して、カメラ 1 0 からアクセサリ 4 0 0 への電力の供給を停止させる（ステップ S 7 0 4）。すなわち、アクセサリ制御部 4 4 0 は、起動検出レベル D E T をカメラ制御部 1 7 0 に提供すると同時に、あるいはカメラから電力供給停止情報を受信すると同時にカメラ 1 0 から給電が断たれるのでは無く、しばらく（前述の所定の給電期間）の間はカメラ 1 0 からの電力供給が維持されている。

【 0 3 5 9 】

アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ 1 0 からアクセサリ 4 0 0 への電力の供給が停止される前の僅かな時間（前述の所定の給電期間中）に、次に述べる終了処理を行う。アクセサリ制御部 4 4 0 は、カメラ 1 0 から電力供給停止情報を受信（ステップ S 7 0 5）すると、アクセサリ 4 0 0 の処理を終了するための終了処理を開始する（ステップ S 7 0 6）。この終了処理は、アクセサリ 4 0 0 内の記憶部 4 4 4 に一時的に記憶されている、その時点のアクセサリ 4 0 0 の各種状態を示す情報（例えば、発光回数などの発光履歴情報や、設定されている発光モード等のアクセサリ設定状態情報など）を不揮発性メモリー 4 4 5（記憶部 4 4 4）に記憶（保存）する処理である。アクセサリ制御部 4 4 0 は、ステップ S 7 0 6 の後に、処理を終了する（ステップ S 7 0 7）。

【 0 3 6 0 】

このように、カメラシステム 1 は、例えばユーザーがアクセサリ 4 0 0 をカメラ 1 0 から取り外そうとした場合に、アクセサリ 4 0 0 の処理を終了するために必要な処理（上記終了処理）を行うので、アクセサリ 4 0 0 の設定や履歴が保存できて、利便性が高いシステムである。

【 0 3 6 1 】

なお、本発明の技術範囲は上記の実施形態に限定されるものではない。上記の実施形態で説明した構成要素のうち少なくとも 1 つの構成要素は、省略される場合がある。上記の実施形態で説明した各構成要素は、適宜、組み合わせることができる。上記実施形態では、アクセサリとして、閃光発光機能を備えたアクセサリ（即ち閃光装置）、照明発光機能を備えたアクセサリ（即ち照明装置）、GPS 機能を備えたアクセサリ（即ち測位装置）、多灯コマンド機能を備えた装置（即ちコマンド装置）を挙げたが、これ以外のアクセサリであっても良い。例えばオープン端子 T p 1 0 , T s 1 0 を、カメラからアクセサリへ画像データを転送するための端子として機能させれば、上記アクセサリを、電子ビューファインダー機能を備えたアクセサリ（即ち E V F）や、或いは画像データ等を外部のサーバ等へ送信するためのトランスミッター機能を備えたアクセサリ（ワイヤレストランスミッター）にすることもできる。また、オープン端子 T p 1 0 , T s 1 0 を、アクセサリからカメラへ音声データを転送するための端子として機能させれば、上記アクセサリを、マイク機能を備えたアクセサリ（即ちマイクロフォン）にする

こともできる。

【0362】

なお、図14を参照して説明したように、カメラ制御部170は、アクセサリ400に電池が搭載されていると判定した場合（ステップS250：Yes）に、アクセサリ400への電力供給を停止（ステップS251）するが、これに限定されるものではない。例えば、カメラ制御部170は、アクセサリ400に電池が搭載されているか否か以外の所定の条件に基づいて、カメラ10（カメラボディ100）側からアクセサリ400側への電力供給を停止又は抑制する制御を行ってもよい。カメラ制御部170は、アクセサリ400側への電力の供給を停止又は制限することによって、カメラ10（カメラボディ100）側において予め想定されている動作以外の動作（想定外動作という）をアクセサリ400が行った場合に、アクセサリ400の動作の少なくとも一部を禁止又は制限することができる。以下、このような変形例について説明する。

10

【0363】

[変形例1]

まず、変形例1について説明する。図25は、変形例1の初期通信シーケンスにおける処理の手順を示す図である。変形例1における一連の処理は、ステップS204の処理の後に、アクセサリ制御部440からの情報の受信が正常に行われたか否かをステップS260において判定する点で、図12を用いて説明した一連の処理と異なる。

【0364】

変形例1において、カメラ制御部170は、例えばステップS204においてアクセサリ制御部440からアクセサリ初期状態情報を受信したのに続いて、アクセサリ制御部440からの情報の受信が正常に行われたか否かを判定する（ステップS260）。

20

【0365】

詳しくは、ステップS260において、カメラ制御部170は、ステップS204において受信したアクセサリ初期状態情報がステップS201の送信要求コマンドC1で指定した項目の情報（例えば、電池有無情報、機能種類情報）を過不足なく含んでいる場合に、情報の受信が正常に行われたと判定する（ステップS260：Yes）。そして、カメラ制御部170は、図12及び図13を用いて説明したのと同様に、ステップS204A以降の処理を行う。

【0366】

また、カメラ制御部170は、ステップS260において、ステップS204においてアクセサリ制御部440からアクセサリ初期状態情報を受信できなかった場合、及びステップS204において受信したアクセサリ初期状態情報がステップS201の送信要求コマンドC1で指定した項目の少なくとも1項目の情報を含まない場合に、情報の受信が正常に行われなかったと判定する（ステップS260：No）。そして、カメラ制御部170は、アクセサリ400に対する電力の供給を停止する処理を行う（ステップS261）。この場合に、カメラ制御部170は、例えば、初期通信シーケンスを終了する。また、カメラ制御部170は、図24を用いて説明したように、アクセサリ400に電力の供給を停止することを通知し（ステップS703）、次いでアクセサリ電源制御部33（図7参照）を制御して電力の供給を停止する（ステップS704）。

30

40

【0367】

変形例1に示す処理において、カメラ制御部170は、初期通信シーケンスにおいて、予め想定されている情報をアクセサリ400から受信できない場合に、アクセサリ400が想定外動作を行ったことを検出することができる。この検出結果に基づいて、カメラ制御部170は、カメラ10からアクセサリ400への電力の供給を停止するので、予測不能なアクセサリ400での誤動作等の発生を事前に抑制できる。

【0368】

ところで、アクセサリ制御部440が送信すべき情報のバイト数（第1のバイト数）は、カメラ制御部170からの要求内容に応じて定まる。そこで、カメラ制御部170は、アクセサリ制御部440から受信した情報のバイト数（第2のバイト数）に基づいて

50

ステップS 2 6 0の判定を行ってもよい。例えば、カメラ制御部 1 7 0は、第2のバイト数が第1のバイト数と同じである場合に情報の受信が正常に行われたと判定し、第2のバイトが第1のバイト数と異なる場合に情報の受信が正常に行われなかったと判定してもよい。

【0369】

また、カメラ制御部 1 7 0は、アクセサリ制御部 4 4 0から受信した情報の内容に基づいてステップS 2 6 0の判定を行うこともできる。例えば、カメラ制御部 1 7 0は、ステップS 2 0 4においてカメラ制御部 1 7 0が受信する情報が、送信要求コマンドC 1で指定した項目の情報を含んでいない場合と、予め定められている形式と異なる場合と、送信要求コマンドC 1で指定した項目以外の情報を含んでいる場合のうち少なくとも1つの場合において、情報の受信が正常に行われなかったと判定してもよい。例えば、カメラ制御部 1 7 0は、ステップS 2 0 4において、電池有無情報及び機能種類情報を受信することが想定されており、電池「有」情報及び電池「無」情報をいずれも受信しなかった場合、機能種類情報の少なくとも一部を受信しなかった場合等に、情報の受信が正常に行われなかったと判定してもよい。

【0370】

なお、図25に示した変形例1において、カメラ制御部 1 7 0は、受信するアクセサリ初期状態情報に関して情報の受信(ステップS 2 0 4)が正常に行われたか否かの判定を行っているが、カメラ制御部 1 7 0がアクセサリ初期状態情報以外の情報についても、情報の受信が正常に行われたか否かの判定を行ってもよい。例えば、図12に示したステップS 2 0 9、S 2 1 4の各処理、図13に示したステップS 2 2 0、S 2 2 4、S 2 2 9、S 2 3 3、ステップS 2 4 1の各処理において、カメラ制御部 1 7 0は、アクセサリ400から情報を受信している。カメラ制御部 1 7 0は、これら情報を受信する処理のそれぞれにおいて各情報を受信するたびに、情報の受信が正常に行われたか否かの判定を行ってもよい。

【0371】

また、カメラ制御部 1 7 0は、拡張機能の特性情報、照明発光機能の初期状態情報、設定可能情報、プロファイル情報、照明プロファイル情報、アクセサリ設定状態情報のうちカメラ制御部 1 7 0が要求した情報の少なくとも1項目の情報を、アクセサリ制御部 4 4 0から受信できなかった場合に、アクセサリ400が想定されている動作以外の動作(誤動作)を行っている状態にあると判定してもよい。

ここで、拡張機能の特性情報は、例えばGPS機能や多灯コマンド機能等の拡張機能の特性を示す情報である。拡張機能の特性情報は、アクセサリ400が拡張機能を有するとステップS 2 0 5で判定された場合に、ステップS 2 0 9においてカメラ制御部 1 7 0が受信する情報である。

照明発光機能の初期状態情報は、照明発光機能の特性を変更設定する前の初期状態を示す情報である。照明発光機能の初期状態情報は、アクセサリ400が照明発光機能を有するとステップS 2 1 0において判定された場合に、ステップS 2 1 4においてカメラ制御部 1 7 0が受信する情報である。

設定可能情報は、アクセサリ400の機能のうちで特性を設定可能な機能を示す情報である。設定可能情報は、ステップS 2 2 0においてカメラ制御部 1 7 0が受信する情報である。

プロファイル情報は、アクセサリ400のプロファイル(閃光発光機能の特性)を示す情報である。プロファイル情報は、ステップS 2 2 4においてカメラ制御部 1 7 0が受信する情報である。

照明プロファイル情報は、照明光発光部435の発光特性を示す情報である。照明プロファイル情報は、アクセサリ400が照明発光機能を有するとステップS 2 2 5において判定された場合に、ステップS 2 2 9においてカメラ制御部 1 7 0が受信する情報である。

アクセサリ設定状態情報は、閃光発光機能の設定状態を示す設定情報、照明発光機能

10

20

30

40

50

の設定状態を示す設定情報、充電部 4 3 2 に対する制御の制御状態を示す充電状態情報等を含む情報である。アクセサリ設定状態情報は、ステップ S 2 3 3 とステップ S 2 4 1 においてカメラ制御部 1 7 0 が受信する情報である。

これらの情報の少なくとも 1 つに関して、カメラ制御部 1 7 0 は、情報の受信が正常に行われなかったと判定した場合に、ステップ S 2 6 1 と同様にアクセサリ 4 0 0 への電力の供給を停止してもよい。また、カメラ制御部 1 7 0 は、情報の受信が正常に行われなかったと判定されなかった場合に、情報の受信が正常に行われたとし、上記の実施形態と同様の後続の処理を行ってもよい。なお、カメラ制御部 1 7 0 は、上記の各種情報から選択される 1 項目以上の情報に関して情報の受信が正常に行われたか否かの判定を行わなくてもよい。

10

【 0 3 7 2 】

[変形例 2]

次に、変形例 2 について説明する。図 2 6 は、変形例 2 の給電制御における処理の手順を示す図である。変形例 2 における一連の処理は、ステップ S 2 5 0 の処理の後にアクセサリ制御部 4 4 0 からの情報の受信が正常に行われたか否かをステップ S 2 6 2 において判定する点で、図 1 4 を用いて説明した一連の処理と異なる。

【 0 3 7 3 】

変形例 2 において、カメラ制御部 1 7 0 は、アクセサリ 4 0 0 が電池を有していないとステップ S 2 5 0 において判定した場合（ステップ S 2 5 0 : N o ）に、電池「無」情報の受信が正常に行われたか否かをステップ S 2 6 2 において判定する。ステップ S 2 6 2 において、カメラ制御部 1 7 0 は、電池「無」情報をステップ S 2 0 4 において受信している場合に、情報の受信が正常に行われたと判定し（ステップ S 2 6 2 : Y e s ）、ステップ S 1 0 3 において開始されたアクセサリ 4 0 0 への電力の供給を継続する。また、ステップ S 2 6 2 において、カメラ制御部 1 7 0 は、ステップ S 2 0 4 において電池「無」情報を受信していない場合又は予め設定された形式と異なる情報を受信した場合に、情報の受信が正常に行われなかったと判定し（ステップ S 2 6 2 : N o ）、ステップ S 1 0 3 において開始された電力の供給をステップ S 2 5 1 において停止する。

20

【 0 3 7 4 】

このようにして、カメラ制御部 1 7 0 は、アクセサリ 4 0 0 が想定外動作を行ったことを検出することができる。この検出結果に基づいて、カメラ制御部 1 7 0 は、アクセサリ 4 0 0 への電力の供給を停止するので、アクセサリ 4 0 0 の誤動作等の発生を抑制することができる。なお、ステップ S 2 6 2 の判定は、ステップ S 2 5 0 の判定に先立ち、行うことができる。

30

【 0 3 7 5 】

[変形例 3]

次に、変形例 3 について説明する。図 2 7 は、変形例 3 の充電制御の処理の手順を示す図である。変形例 3 における一連の処理は、ステップ S 4 3 0 の処理の後に、アクセサリ制御部 4 4 0 からの情報の受信が正常に行われたか否かをステップ S 2 6 3 において判定する点で、図 2 0 を用いて説明した一連の処理と異なる。

【 0 3 7 6 】

変形例 3 において、ステップ S 2 6 3 の判定処理は、ステップ S 4 3 0 において、充電部 4 3 2 が充電可能でないと充電可否情報に基づいて判定された場合（ステップ S 4 3 0 : N o ）、ステップ S 4 3 1 において、モニタ充電要求が無いと充電要求情報に基づいて判定された場合（ステップ S 4 3 1 : N o ）、ステップ S 4 3 9 において、充電部 4 3 2 が充電中でないと充電経過情報に基づいて判定された場合（ステップ S 4 3 9 : N o ）、ステップ S 4 4 0 において、閃光発光部 4 3 0 がレディ状態ではないと発光可否情報に基づいて判定された場合（ステップ S 4 4 0 : N o ）の各場合において、実行される。

40

【 0 3 7 7 】

ステップ S 2 6 3 において、カメラ制御部 1 7 0 は、ステップ S 3 1 3 において受信したアクセサリ設定状態情報のうち充電状態情報に含まれている、充電可否情報、充電要

50

求情報、充電経過情報、及び発光可否情報に関して、情報の受信が正常に行われたか否かを判定する。

【 0 3 7 8 】

変形例 3 において、カメラ制御部 170 は、充電可否情報、充電要求情報、充電経過情報、及び発光可否情報のそれぞれが示す内容の整合性に基づいて、正しい情報を受信しているか否か（アクセサリが正常に動作しているか否か）を判定する。一例として、充電部 432 の充電量が上述した発光許可レベル未満であるケースの場合、通常（正常な状態）であれば発光可否情報において閃光発光部 430 がレディ状態でないことを示し、かつ、充電要求情報において本充電要求がなされていることを示す、という状態になることが想定される。しかしながら、このようなケースにおいて、発光可否情報においてレディ状態でないことが示されているにも関わらず、充電要求情報において本充電要求がなされていない場合には、カメラ制御部 170 は、正しい情報の受信が行われていない（アクセサリ 400 が想定外動作を行っている）と判定し（ステップ S 263：No）、ステップ S 264 においてアクセサリ 400 への電力の供給を停止する。また、カメラ制御部 170 は、充電可否情報、充電要求情報、充電経過情報、及び発光可否情報のそれぞれが示す内容が整合性しているとステップ S 263 において判定した場合（ステップ S 263：Yes）に、定常通信シーケンスにおける充電制御を終了する。

10

【 0 3 7 9 】

このようにして、カメラ制御部 170 は、アクセサリ制御部 440 から受信した複数の情報が整合しているか否かを判定することによって、アクセサリ 400 が想定外動作を行ったことを検出することができる。この検出結果に基づいて、カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 への電力の供給を停止するので、アクセサリ 400 側での誤動作等の発生を事前に抑制することができる。

20

【 0 3 8 0 】

なお、カメラ制御部 170 は、情報の受信が正常に行われたか否かの判定を、変形例 1 で説明したのと同様に、充電可否情報、充電要求情報、充電経過情報、及び発光可否情報のそれぞれについて、バイト数と内容の一方又は双方に基づいて行ってもよい。また、アクセサリ制御部 440 からカメラ制御部 170 に充電部 432 の充電量（充電率）を示す情報が供給される場合に、カメラ制御部 170 は、充電可否情報、充電要求情報、充電経過情報、及び発光可否情報の少なくとも 1 つについて、充電部 432 の充電率（充電量）との整合性を判定することによって、アクセサリ 400 が想定外動作を行っていることを検出してもよい。例えば、充電部 432 の充電率（充電量）が発光許可レベル以上（レディ状態）であるにも関わらず、充電可否情報がレディ状態でないことを示す場合に、カメラ制御部 170 は、正しい情報の受信が行われていないと判定してもよい。例えば、アクセサリ制御部 440 は、定常通信シーケンス（例えば図 15、ステップ S 313）において、アクセサリ設定状態情報の一部として充電部 432 の充電率を示す充電率情報を、カメラ制御部 170 に送信する。そして、カメラ制御部 170 は、レディ状態であるか否かの判定処理（例えば、ステップ S 440、ステップ S 434）の後に、発光可否情報と充電率情報との整合性を判定してもよい。

30

【 0 3 8 1 】

40

〔 変形例 4 〕

次に、変形例 4 について説明する。変形例 4 は、変形例 3 と同様に充電制御の処理に関する変形例であり、処理の手順については、図 27 に示した変形例 3 と同様である。変形例 4 は、充電可否情報及び充電要求情報に基づいて充電状態情報の整合性を評価（判定）する代わりに、カメラ 10 からアクセサリ 400 に供給される電力を示す情報と、充電状態情報との整合性を判定することによって、アクセサリ 400 が想定外動作を行っているか否かの判定を行う。

【 0 3 8 2 】

詳しくは、変形例 4 において、図 7 に示したカメラ 10 内のアクセサリ電源制御部 33 は、カメラ 10 からアクセサリ 400 に供給する電力（例えば、電流値）を検出し、

50

その検出した電力を示す情報（以下、供給電力検出情報という）をカメラ制御部 170 に供給する。カメラ制御部 170 は、アクセサリ制御部 440 から受信した充電状態情報によって示されるアクセサリ 400 の動作状況（充電状態）と、供給電力検出情報が示す電力の供給量が整合しない場合に、アクセサリ 400 が想定外動作を行っているとは判定する。例えば、カメラ制御部 170 は、充電部 432 が充電中では無いはずなのにアクセサリ 400 への供給電力が所定量（アクセサリ 400 側のアクセサリ制御部 440 が通常の動作（充電のための動作は含まない）を行うのに必要な通常の電力）より多い場合に、アクセサリ 400 が想定外動作を行っているとは判定する。具体的には、充電状態情報の充電要求情報が「充電要求がなされていない」ことを示し、かつ供給電力検出情報が示す電力の供給量が充電中でない場合の電力の供給量の許容範囲を超えている場合に、カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 が想定外動作を行っているとは判定する。カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 が想定外動作を行っているとは判定した場合に、変形例 1 で説明したように、アクセサリ 400 への電力の供給を停止する。

10

【0383】

このようにして、カメラ制御部 170 は、アクセサリ制御部 440 から受信した情報と供給電力検出情報との整合性を判定することによって、アクセサリ 400 が想定外動作を行ったことを検出する。この検出結果に基づいて、カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 への電力の供給を停止するので、アクセサリ 400 側での誤動作等の発生を事前に抑制することができる。

【0384】

20

なお、上述の変形例 1 から 4 において、カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 が想定外動作を行っているとは判定した場合に、アクセサリ 400 への電力の供給を停止するが、アクセサリ 400 へ供給する電力の上限値を予め設定された値に制限（減少）してもよいし、アクセサリ 400 の機能の少なくとも一部を禁止してもよい。例えば、カメラ制御部 170 は、図 12 を用いて説明した初期通信シーケンスにおいてアクセサリ 400 から受信した機能種類情報が示す機能に照明発光機能が含まれていない場合に、照明発光機能に関する指令をアクセサリ 400 に送信しないことによって、照明発光機能を無効にしてもよい。

【0385】

なお、カメラ制御部 170 は、アクセサリ制御部 440 に要求した項目の情報を受信できなかった場合に、この情報の送信をアクセサリ制御部 440 に再度要求（リトライ）した上で要求した項目の情報が受信できなかった場合に、アクセサリ 400 への電力の供給を制限又は停止したり、アクセサリ 400 の機能の少なくとも一部を制限したりしてもよい。リトライの回数は、1 回でもよいし、予め定められた複数回数でもよい。

30

【0386】

なお、カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 が想定される動作以外の動作を行っているとは判定した場合に、例えばアクセサリ 400 の動作（誤動作）を報知してもよい。また、カメラ制御部 170 は、アクセサリ 400 への電力の供給を制限又は停止したり、アクセサリ 400 の機能の少なくとも一部を制限したりする場合に、制限又は停止を行う旨を報知してもよい。上記の報知は、例えば、図 2 に示した表示部 102 に文字と画像の一方又は双方を表示することにより、行うことができる。

40

【0387】

なお、本発明の技術範囲は上記の実施形態に限定されるものではない。上記の実施形態で説明した構成要素のうち少なくとも 1 つの構成要素は、省略される場合がある。上記の実施形態で説明した各構成要素は、適宜、組み合わせることができる。

例えば、アクセサリ 400 において、起動状態提供端子 T s 7 は、アクセサリ 400 がカメラ 10 に装着された状態において、基準電位線 480 を介して、接地線 42 に接続される。ように、MSW 465、PCSW 470 を介して基準電位線 480 に接続されていてもよい。

【0388】

50

なお、上述のカメラボディ 1 0 0 とアクセサリ 4 0 0 は、内部にコンピュータシステムを有している。そして、各機能部の動作の過程は、プログラムの形式でコンピュータ読み取り可能な記録媒体に記憶されており、このプログラムをコンピュータシステムが読み出して実行することによって、上記処理が行われる。ここでいうコンピュータシステムとは、CPU及び各種メモリーやOS、周辺機器等のハードウェアを含むものである。

【0389】

また、「コンピュータシステム」は、WWWシステムを利用している場合であれば、ホームページ提供環境（あるいは表示環境）も含むものとする。また、「コンピュータ読み取り可能な記録媒体」とは、フレキシブルディスク、光磁気ディスク、ROM、CD-ROM等の可搬媒体、コンピュータシステムに内蔵されるハードディスク等の記憶装置のことをいう。さらに「コンピュータ読み取り可能な記録媒体」とは、インターネット等のネットワークや電話回線等の通信回線を介してプログラムを送信する場合の通信線のように、短時間の間、動的にプログラムを保持するもの、その場合のサーバやクライアントとなるコンピュータシステム内部の揮発性メモリーのように、一定時間プログラムを保持しているものも含むものとする。また上記プログラムは、前述した機能の一部を実現するためのものであっても良く、さらに前述した機能をコンピュータシステムにすでに記録されているプログラムとの組み合わせで実現できるものであってもよい。

【符号の説明】

【0390】

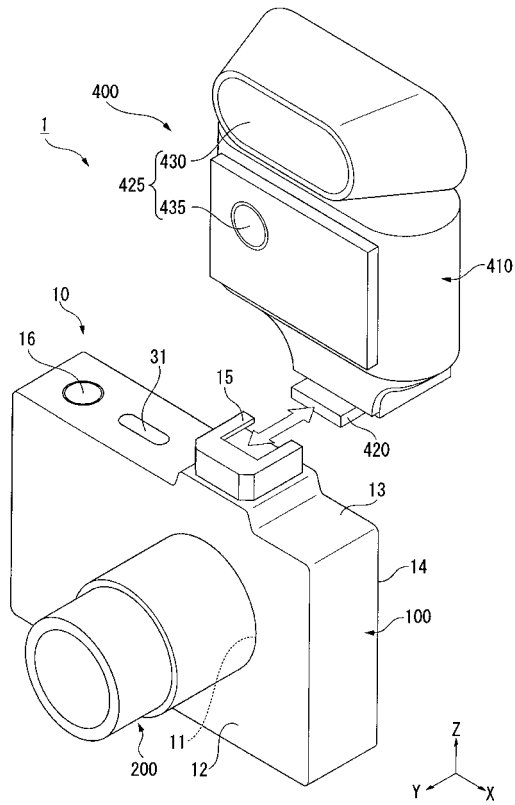
1・・・カメラシステム、10・・・カメラ、15・・・シュー座（アクセサリシュー）、25・・・端子部、400・・・アクセサリ、422・・・係止爪（可動部材）、423・・・端子部、424・・・第1操作部、430・・・閃光発光部（発光部）、435・・・照明光発光部（発光部）、440・・・アクセサリ制御部、465・・・第1スイッチ部、470・・・第2スイッチ部、475・・・レベル切替部、Tp1・・・接地端子、Tp2・・・接地端子、Tp3・・・基準電位端子、Tp4・・・クロック信号（同期信号）端子、Tp5・・・基準電位端子、Tp6・・・通信信号（データ信号）端子、Tp7・・・起動状態検出端子、Tp8・・・発光制御信号端子、Tp9・・・通信制御信号端子、Tp10・・・オープン端子、Tp11・・・電源端子、Tp12・・・電源端子、Ts1・・・接地端子、Ts2・・・接地端子、Ts3・・・基準電位端子、Ts4・・・クロック信号（同期信号）端子、Ts5・・・基準電位端子、Ts6・・・通信信号（データ信号）端子、Ts7・・・起動状態提供端子、Ts8・・・発光制御信号端子、Ts9・・・通信制御信号端子、Ts10・・・オープン端子、Ts11・・・電源端子、Ts12・・・電源端子、CLK・・・同期信号、DET・・・起動検出レベル、DATA・・・通信信号（データ信号）、PWR・・・電力、PGND・・・基準電位、SGND・・・基準電位、X・・・発光制御信号

10

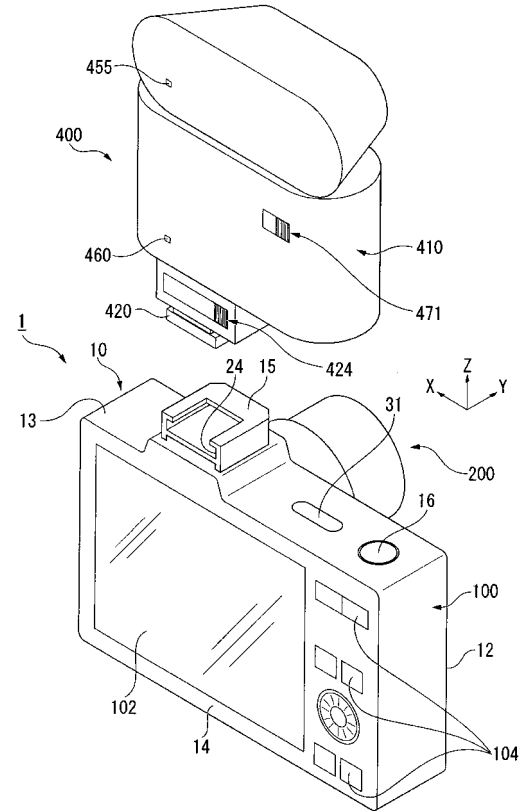
20

30

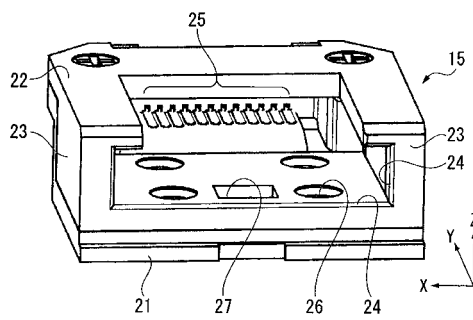
【図 1】



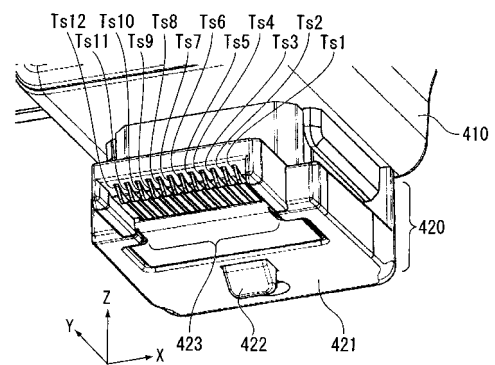
【図 2】



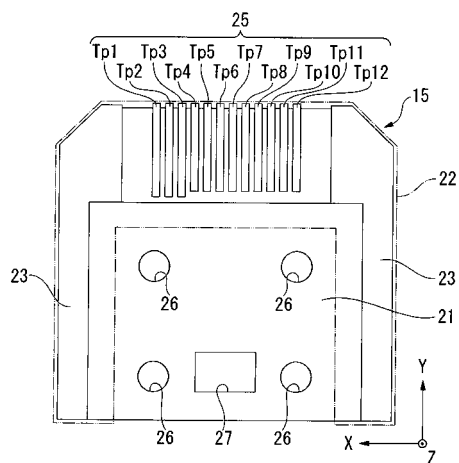
【図 3】



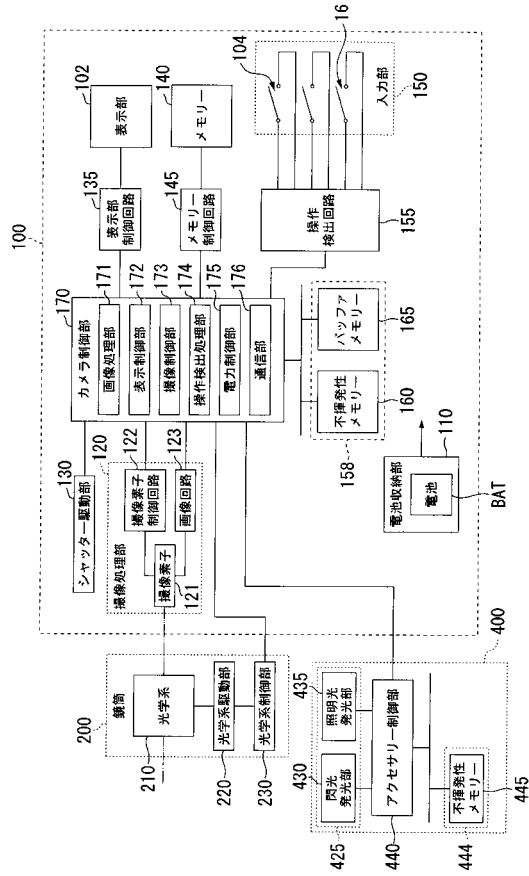
【図 5】



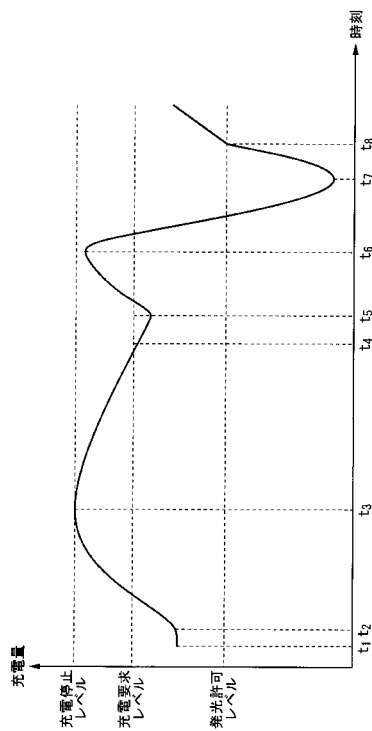
【図 4】



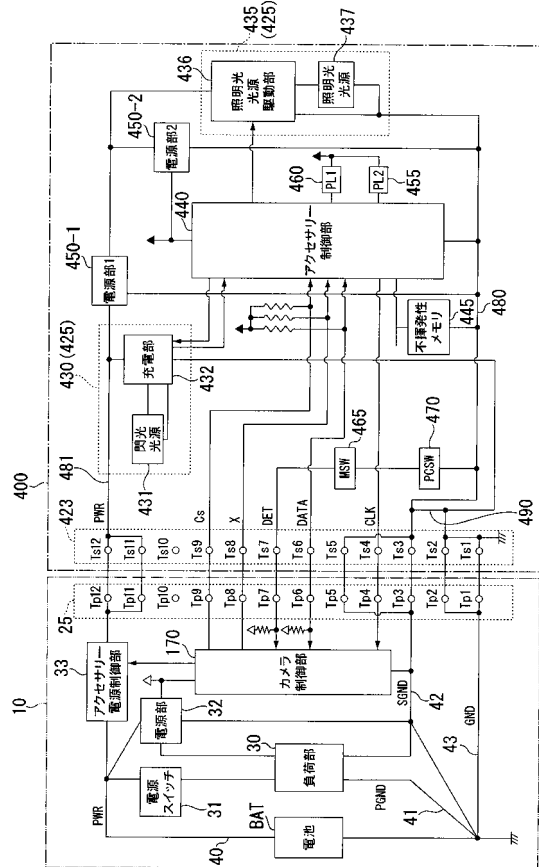
【 図 6 】



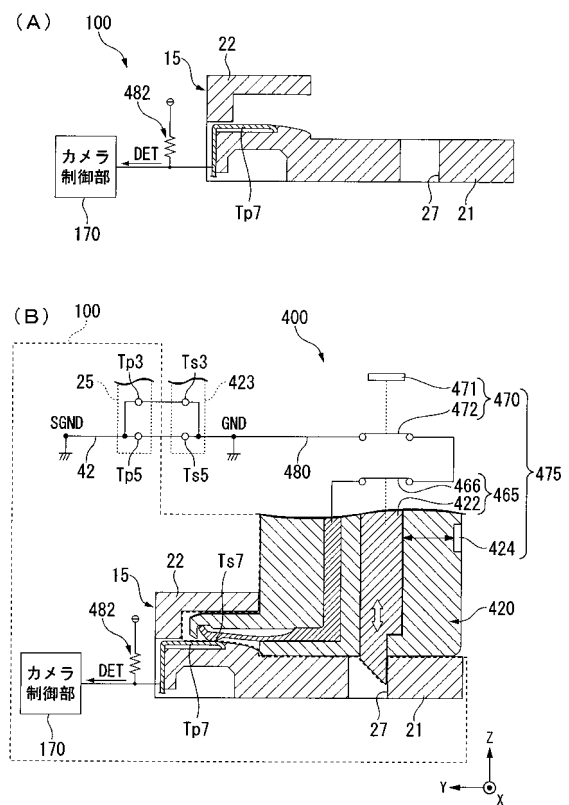
【圖 8】



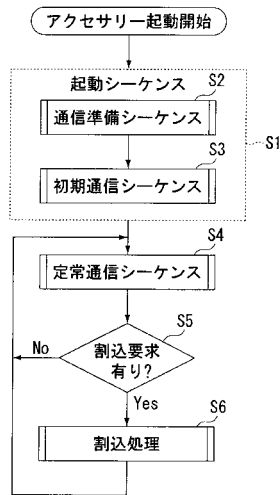
【 図 7 】



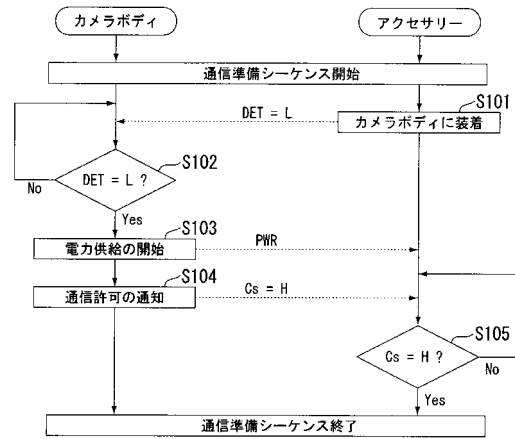
【 図 9 】



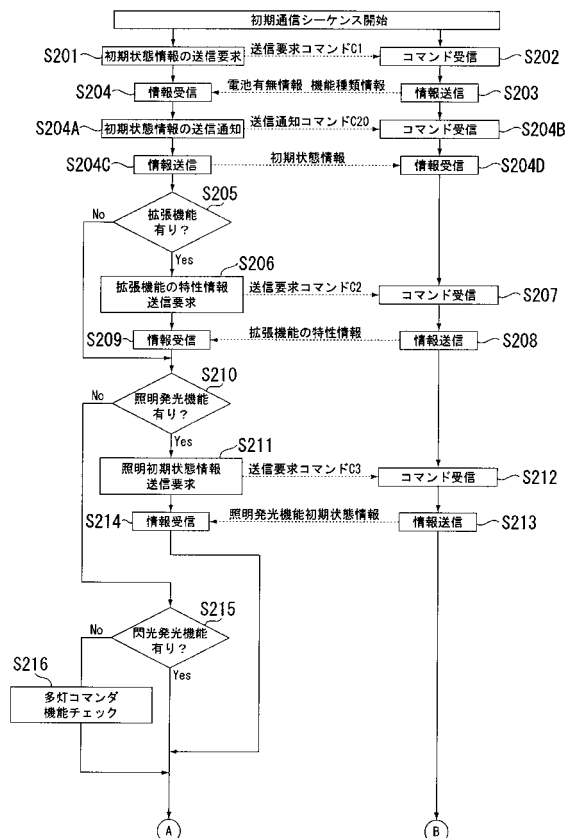
【図 10】



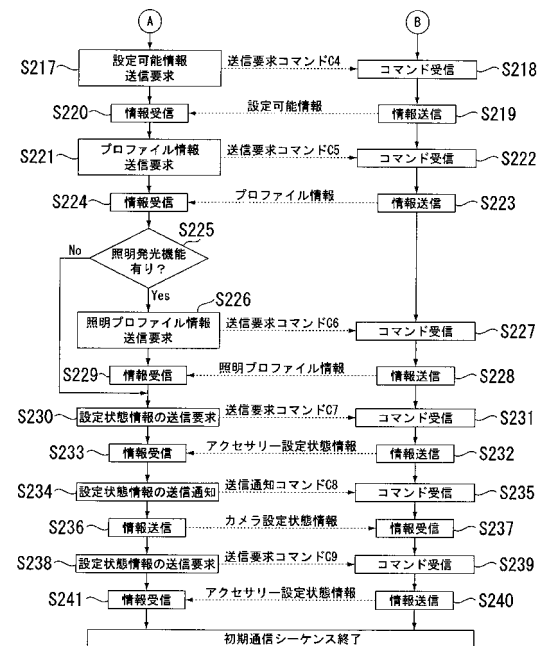
【図 11】



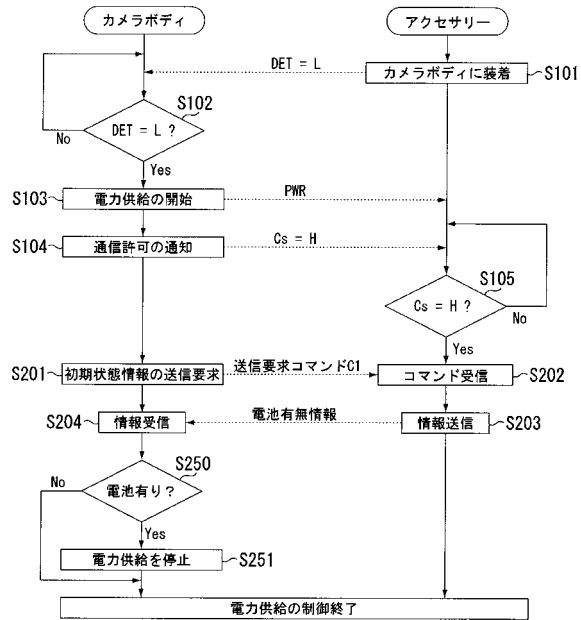
【図 12】



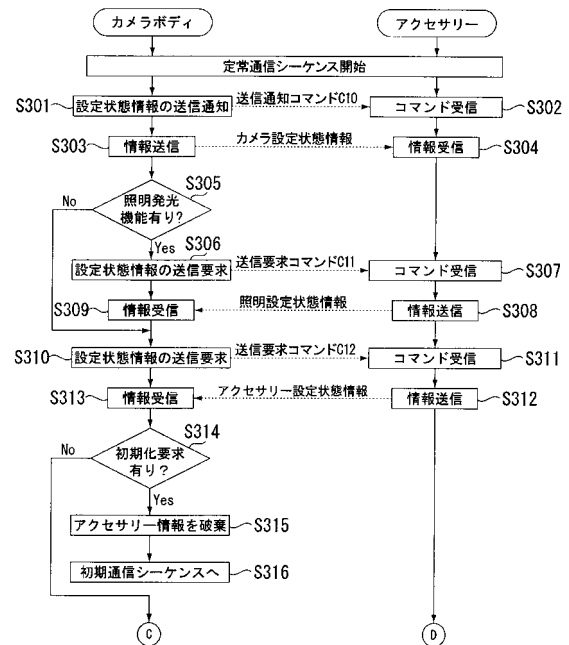
【図 13】



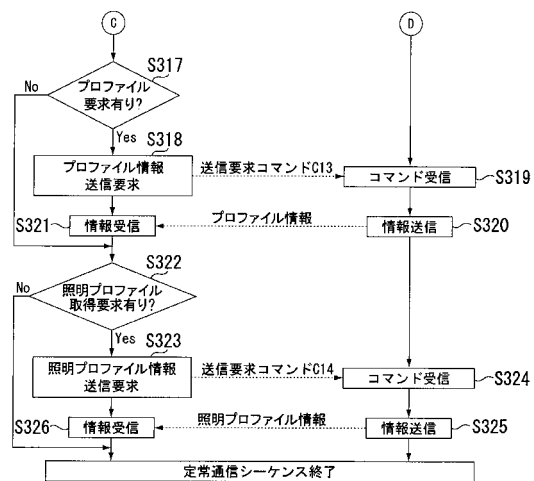
【図 14】



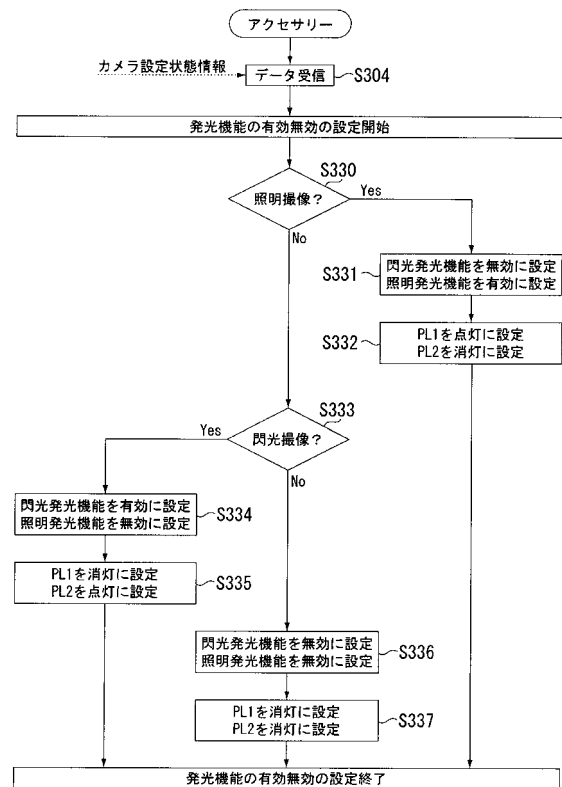
【図 15】



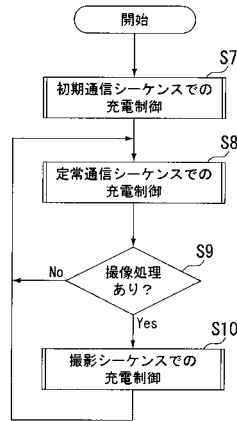
【図 16】



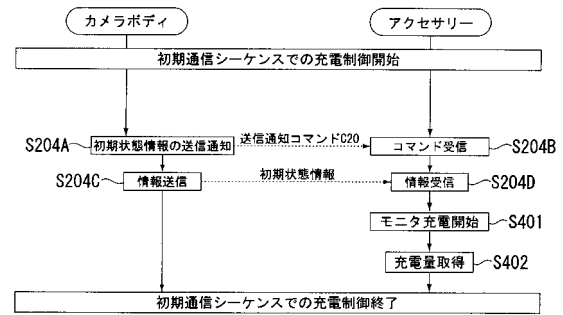
【図 17】



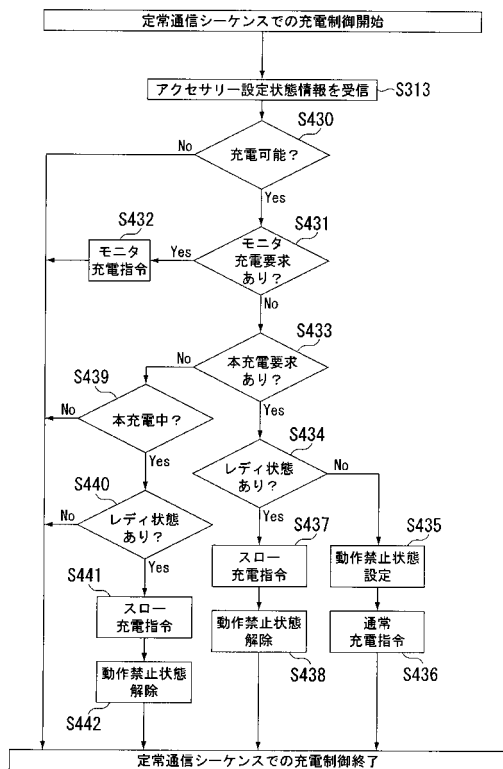
【図 18】



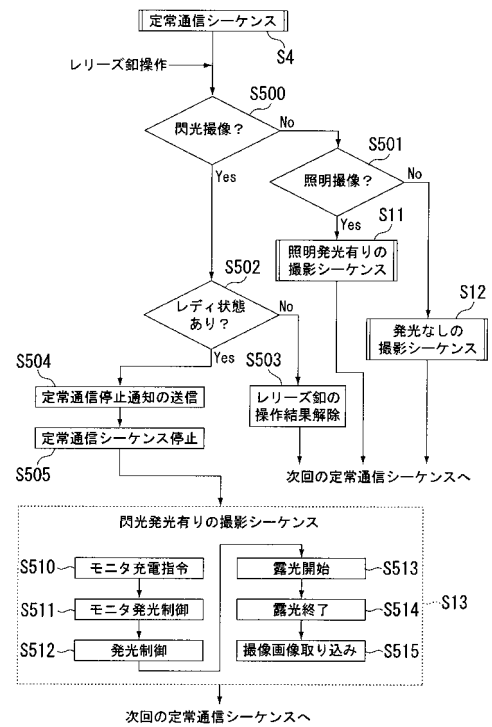
【図 19】



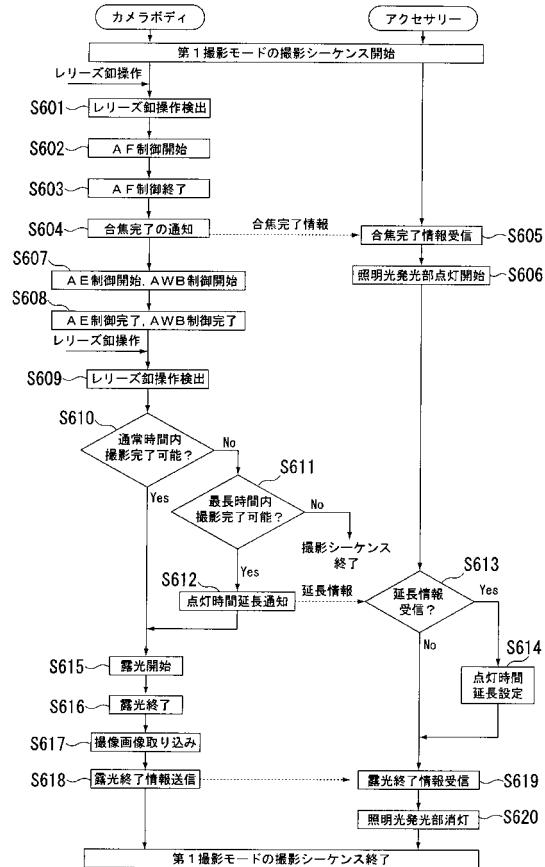
【図 20】



【図 21】

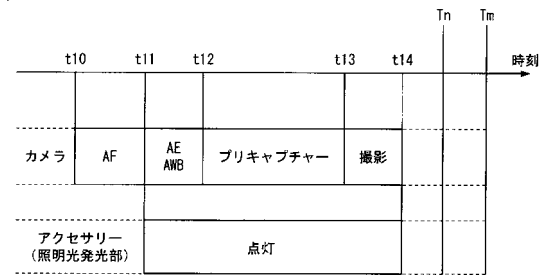


【図 22】

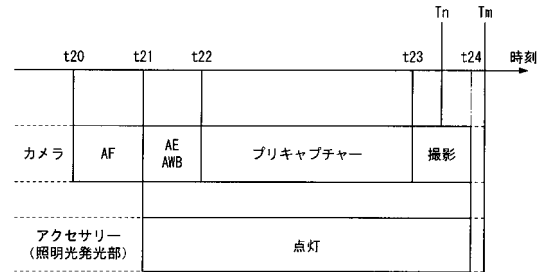


【図 23】

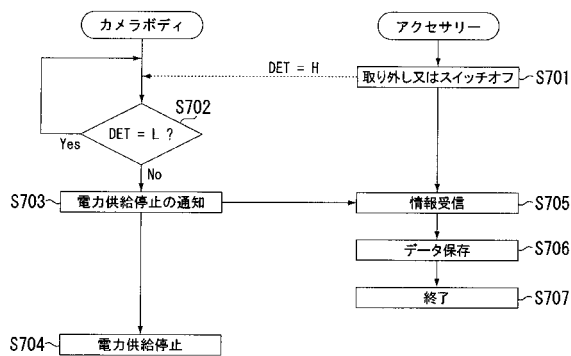
(A)



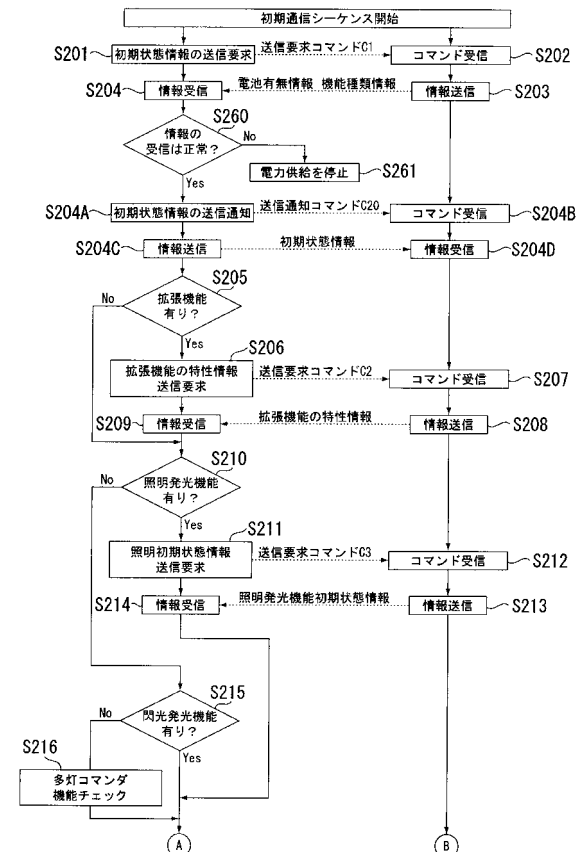
(B)



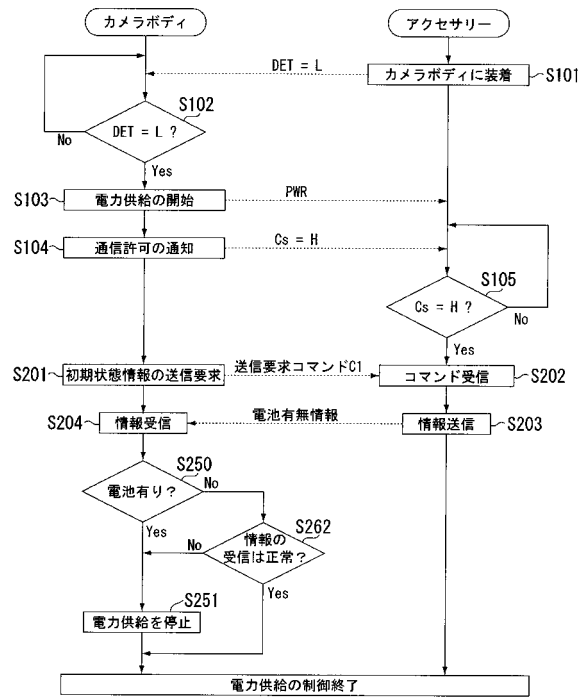
【図 24】



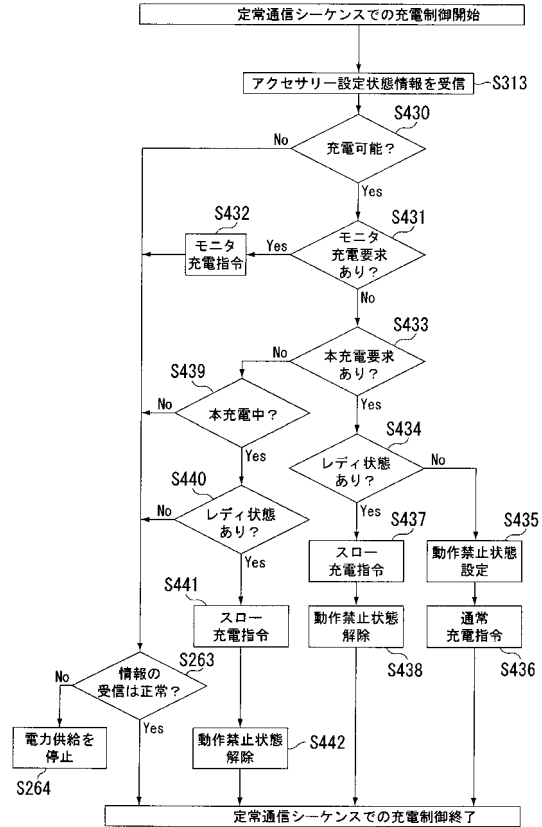
【図 25】



【図 26】



【図 27】



フロントページの続き

(56)参考文献 特開 2 0 1 0 - 2 2 4 1 0 1 (J P , A)
特開 2 0 0 5 - 0 2 4 6 1 3 (J P , A)

(58)調査した分野(Int.Cl. , D B 名)

G 0 3 B 1 5 / 0 3 - 1 5 / 0 5

G 0 3 B 1 7 / 5 6

H 0 4 N 5 / 2 2 2 - 5 / 2 5 7